



GUITAR EFFECTS
PROCESSOR

GT-1000CORE

パラメーター・ガイド



目次

基本操作	3
エフェクト・エディットの基本操作	3
エフェクトの配置	3
STOMPBOX を使う	4
STOMPBOX を編集する	4
STOMPBOX の設定をパッチに読み出す	4
パッチの設定を STOMPBOX に書き込む	4
MENU の基本操作	5
エフェクト	6
COMPRESSOR	6
DISTORTION 1、2	6
AIRD PREAMP 1、2	7
NOISE SUPPRESSOR 1、2	8
EQUALIZER 1 ～ 4	9
DELAY 1 ～ 4	9
MASTER DELAY	10
CHORUS	12
FX1 ～ FX3	13
AC.G SIM (AC. GUITAR SIMULATOR)	14
AC RESO (AC RESONANCE)	14
AUTO WAH	14
CHORUS	15
CHO BASS (CHORUS BASS)	16
C-VIBE (CLASSIC VIBE)	17
COMP (COMPRESSOR)	17
DEFRETR (DEFRETTER)	17
DEFRET B (DEFRETTER BASS)	17
DIST (DISTORTION)	17
FEEDBAKR (FEEDBACKER)	18
FLANGER /	
FLANGR B (FLANGER B)	19
HARMONST (HARMONIST)	19
HUMANIZR (HUMANIZER)	20
MST.FX (MASTERING FX)	21
OCTAVE	21
OCT BASS (OCTAVE BASS)	21
OVERTONE	21
PAN	22
PHASER	22
PITCH SFT (PITCH SHIFTER)	23
RING MOD	23
ROTARY	24
SITAR SIM	24
SLICER	24
SLW GEAR (SLOW GEAR) /	
SG BASS (SLOW GEAR BASS)	24
SND HOLD (SOUND HOLD)	25
S-BEND	25
TOUCH WH (TOUCH WAH) /	
TW BASS (TOUCH WAH BASS)	25

TREMOLO	25
VIBRATO	25
REVERB	26
PEDAL FX	27
FOOT VOLUME	27
DIVIDER 1 ～ 3	28
MIXER 1 ～ 3	28
SEND/RETURN 1、2	29
OUTPUT SP.SIMULATOR L、OUTPUT SP.SIMULATOR R、 SUB OUT SP.SIMULATOR L、SUB OUT SP.SIMULATOR R	30
MASTER	31

MENU	32
CONTROL MODE	32
CONTROL ASSIGN	32
CONTROL FUNCTION	32
ASSIGN SETTING	33
仮想エクスプレッション・ペダル・システム (インターナル・ペダル/ウェーブ・ペダル)	42
INPUT (インプット・レベル)	42
INPUT SENS (インプット・センス)	42
PATCH MIDI	43
LED COLOR	43
TEMPO HOLD	43
IN/OUT SETTING	44
INPUT	44
OUTPUT、SUB OUT	44
TOTAL	45
USB に関する設定	46
PLAY OPTION	47
MIDI	47
MIDI SETTING	47
PROGRAM MAP BANK1 ～ BANK4	48
BULK DUMP	48
HARDWARE SETTING	49
KNOB	49
AMP CONTROL	54
EXP HOLD	54
GROUND LIFT	54
OTHER	54
AUTO OFF	54
FACTORY RESET	55
TUNER	55
METRONOME	55

音色を保存する (WRITE)	56
パッチを保存する (パッチ・ライト)	56
パッチを入れ替える (パッチ・エクスチェンジ)	56
パッチを初期化する (パッチ・イニシャライズ)	57
パッチを挿入する (パッチ・インサート)	57

メモ

- **MONO** はエフェクト音がモノのエフェクトです。
- **STEREO** はエフェクト音が 2 チャンネル出力のエフェクトです。
- **MONO + STEREO** は入力がモノで、出力が 2 チャンネルのエフェクトです。

※ 文中記載の会社名及び製品名などは、各社の登録商標または商標です。

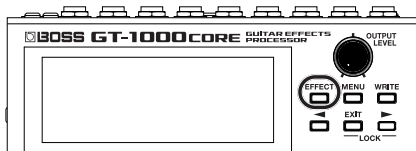
© 2020 Roland Corporation

基本操作

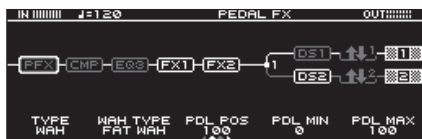
エフェクト・エディットの基本操作

エディット画面では、GT-1000CORE に搭載されているすべてのエフェクトや、出力、センド／リターンなどのブロック配列（エフェクト・チェーン）が表示されます。エフェクト・チェーンから、エディットしたいブロックを選んでエディットすることができます。

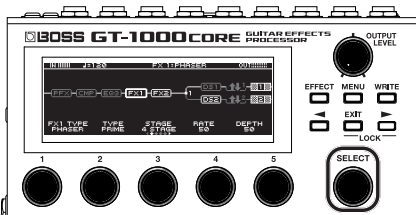
1. [EFFECT] ボタンを押します。



エディット画面（エフェクト・チェーン）が表示されます。



2. [SELECT] つまみを回して、エディットするブロックを選びます。



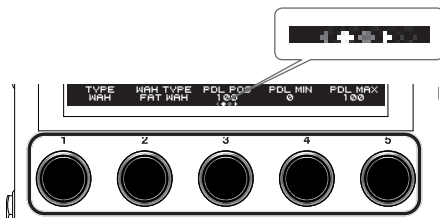
選ばれているブロックは太枠で囲まれています。



※ [SELECT] つまみを押すと、選ばれているエフェクトのオン／オフを切り替えることができます。オフになっているエフェクトは、グレーで表示されています。オンにすると白で表示されます。



3. [1] ～ [5] つまみで、画面下部に表示されているパラメーターを調節します。



PAGE [◀] [▶] ボタンでエディットするパラメーターを切り替えます。現在のページが画面下部中央に表示されます。

※ つまみを押しながら回すと値を大きく変えることができます。
※ エフェクトによって、パラメーターの数やページ数が異なります。

すべてのパラメーターを確認しながらエディットする

エディット画面から [SELECT] つまみを長押しすると、選んでいるブロックの全パラメーターがリスト表示されます。リストから各パラメーターをエディットすることができます。

FX 1: PHASER				
FX1 TYPE	TYPE	STAGE	RATE	DEPTH
PHASER	PRIME	4 STAGE	50	50
RESO	MANUAL	WAVEFORM	STEP	BI-PHASE
0	50	TRI	OFF	OFF
SEPARATE	LO DAMP	HI DAMP	LO CUT	HI CUT
0	-50	-50	FLAT	FLAT

1. [SELECT] つまみを回して設定項目を選びます。

選択項目が縦に移動します。

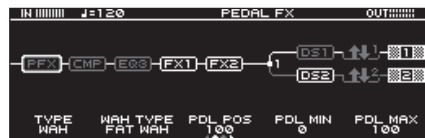
2. [1] ～ [5] つまみを回して、画面に表示されているパラメーターの値を調節します。

PAGE [◀] [▶] ボタンで、パラメーターのリストを切り替えます。

FX 1: PHASER				
E LEVEL	DIR MIX			STOMPBOX
100	0			

エフェクトの配置

エフェクトや、出力、センド／リターンなどのブロックの配置を移動させることにより、エフェクト順番を入れ替えたり、並列に配置したり、自由自在に配置することができます。



エフェクト等の配置を変更する

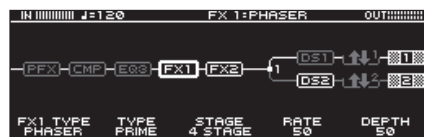
1. [EFFECT] ボタンを押します。

エフェクト・チェーンが表示されます。

2. [SELECT] つまみで、移動したいブロックを選びます。

3. [SELECT] つまみを押しながら左右に回します。

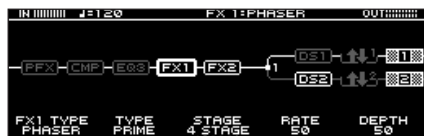
選ばれたブロックが左右に移動します。



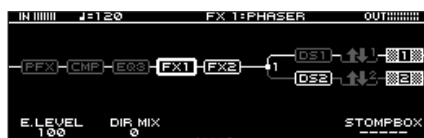
STOMPBOX を使う

各エフェクトのお気に入りのセッティングを「STOMPBOX」として保存しておくことができます。コンパクト・ペダルを並べる感覚で選んで音作りができます。STOMPBOX のデータは、全パッチで共通になっており、同じ STOMPBOX を使用している全パッチを一括でエディットすることができます。

1. [EFFECT] ボタンを押します。
2. [SELECT] つまみで、エディットするエフェクトを選びます。



3. PAGE [◀] [▶] ボタンで、最終ページに移動します。



4. [5] つまみを押します。

STOMPBOX 選択ウィンドウが表示されます。

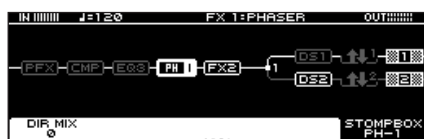
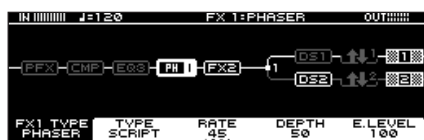


5. [SELECT] つまみを回して、STOMPBOX のタイプを選びます。
6. [SELECT] つまみを押します。

STOMPBOX を編集する

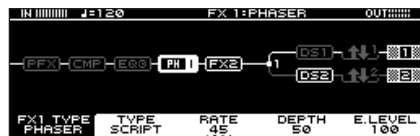
1. [1] ~ [5] つまみを回して、画面に表示されているパラメーターの値を調節します。

PAGE [◀] [▶] ボタンでパラメーターのリストを切り替えます。

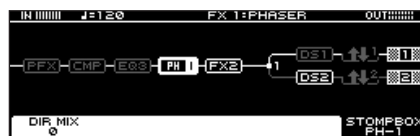


STOMPBOX の設定をパッチに読み出す

1. [EFFECT] ボタンを押します。
2. [SELECT] つまみで、エディットするエフェクトを選びます。



3. PAGE [◀] [▶] ボタンで、最終ページに移動します。



4. [5] つまみを押します。

STOMPBOX 選択ウィンドウが表示されます。



5. [SELECT] つまみを回して、STOMPBOX のタイプを選びます。
6. [5] つまみ (STOMPBOX COPY) を押します。

STOMPBOX の内容がパッチに呼び出されます。

STOMPBOX の内容を変更することなく、パッチのエディットができます。

パッチの設定を STOMPBOX に書き込む

1. [EFFECT] ボタンを押します。
2. [SELECT] つまみで、保存するエフェクトを選びます。



3. PAGE [◀] [▶] ボタンで、最終ページに移動します。



4. [5] つまみを押します。

STOMPBOX 選択ウィンドウが表示されます。



5. [4] つまみ (WRITE TO STOMPBOX) を押します。



6. [1] つまみを回して書き込む STOMPBOX を選びます。

7. [3] ～ [5] つまみと [SELECT] つまみで、名前を入力します。

[SELECT] つまみを動かすと、名前のカーソルを動かすことができます。

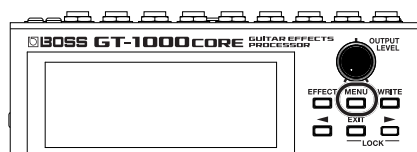
参照

名前の付けかたについて、詳しくは「名前を付けるには?」(P.56) をご覧ください。

MENU の基本操作

GT-1000CORE 全体で共通の設定 (システム・パラメーター) をします。

1. [MENU] ボタンを押します。



※ PAGE [◀] [▶] ボタンで、さらに項目を表示することができます。

2. [1] ～ [5] つまみを押して、設定したい項目を選びます。

サブメニューが表示されます。



3. さらに [1] ～ [5] つまみを押して、設定したい項目を選びます。

4. [1] ～ [5] つまみや [SELECT] つまみで、パラメーターの選択や設定値を変更します。

エフェクト

※ 文中記載の会社名および製品名などは、各社の登録商標または商標です。
※ 本書では DSP 技術によってエミュレートされたサウンドを適切に表現するために、各社の会社名および製品名などを使用しています。

COMPRESSOR

STEREO

コンプレッサーは、大入力を圧縮し小入力を増幅することで、音量を均一化して音を歪ませずにサステイン効果（音を延ばす効果）を得るエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
TYPE	BOSS CMP (BOSS COMP)	ボスのコンパクト・エフェクター CS-3 をモデリングしています。
	X-COMP	MDP (Multi-Dimensional Processing) により、フレーズの音域や強弱に反応し、常に自然な弾き心地とサウンドが得られます。
	D-COMP	MXR DynaComp をモデリングしています。
	ORANGE	DAN ARMSTRONG 社の ORANGE SQUEEZER をモデリングしています。
	STEREO	ステレオ構成のコンプレッサーです。
	X-BASS	MDP (Multi-Dimensional Processing) による BASS 用コンプレッサーです。
THRESHLD *1	0 ～ 100	入力信号に合わせて調節します。設定したレベル以上の信号が入力されると、信号が抑えられます。
SUSTAIN *2	0 ～ 100	小入力信号を増幅して一定の音量にする範囲（時間）を調節します。値を大きくするほどサステインが長くなります。
ATTACK	0 ～ 100	ピッキング時のアタックの強さを調節します。
LEVEL	0 ～ 100	音量を調節します。
TONE	-50 ～ +50	音質を調節します。
RATIO	1:1 ～ INF:1	圧縮比を選びます。
DIR MIX	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

*1 TYPE が X-BASS のときに設定可能です。

*2 TYPE が X-BASS のときは表示されません。

DISTORTION 1、2

MONO

音を歪ませて、ロング・サステインを得るエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
TYPE	[DISTORTION 1、2 TYPE] (P.6) 参照	
DRIVE	0 ～ 120	歪み具合を調節します。
TONE	-50 ～ +50	音色を調節します。
LEVEL	0 ～ 100	エフェクト音の音量を調節します。
BOTTOM	-50 ～ +50	低域を調節します。左に回すと低域がカットされた音に、右に回すと低域が強調された音になります。
DIR MIX	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
SOLO SW	OFF、ON	ソロに適した音色に切り替わります。
SOLO LVL (SOLO LEVEL)	0 ～ 100	ソロがオンのときの音量を調節します。

DISTORTION 1、2 TYPE

DISTORTION 1、2 の歪みタイプの一覧です。

タイプ	説明
MID (MID BOOST)	中域に特長のあるブースターです。 AIRD プリアンプの手前に接続するとソロ向きの音になります。
CLEAN (CLEAN BOOST)	ブースターとしてももちろん、単体で使用してもパンチのあるクリーン・トーンが得られます。
TREBLE (TREBLE BOOST)	ブライتنا特性のブースターです。
CRUNCH	アンプの歪みの要素を加えた、ツヤのあるクランチ・サウンドです。
NATURAL (NATURAL OD)	自然な感じの歪みが得られるオーバードライブ・サウンドです。
WARM OD	暖かみのあるオーバードライブです。
FAT DS	太い歪みが得られるディストーション・サウンドです。
LEAD DS	オーバードライブの滑らかさとディストーションの深い歪みを両立させたサウンドです。
METAL DS	ヘビーなリフを演奏するのに最適なディストーション・サウンドです。
OCT FUZZ	倍音成分が豊かなファズ・サウンドです。
A-DIST	MDP 技術により、低域から高域まで、ギターのどの音域でも理想的な歪みが得られます。
X-OD	MDP により、各音域に最適な歪みが得られるオーバードライブです。
X-DIST	MDP により、各音域に最適な歪みが得られるディストーションです。
BLUES OD	ボス BD-2 風のクランチ・サウンドです。 ピッキング・ニュアンスを忠実に再現する歪みを作り出します。
OD-1	ボス OD-1 のサウンドをモデリングしています。 甘くマイルドな歪みが得られます。
SD-1	ボス SD-1 のサウンドをモデリングしています。
T-SCREAM	Ibanez の TS-808 のサウンドをモデリングしています。
TURBO OD	ボス OD-2 風の、ハイ・ゲインなオーバードライブ・サウンドです。
DIST	オーソドックスなディストーション・サウンドです。
DS-1	ボス DS-1 のサウンドをモデリングしています。
CENTA OD	KLON の CENTAUR のサウンドをモデリングしています。
RAT	Proco RAT のサウンドをモデリングしています。
GUV DS	Marshall の GUV'NOR のサウンドをモデリングしています。
DIST+	MXR の DISTORTION+ のサウンドをモデリングしています。

タイプ	説明
MTL ZONE (METAL ZONE)	ボス MT-2 のサウンドをモデリングしています。 オールド・スタイルからスラッシュ・メタルまで幅広いメタル・サウンドが得られます。
HM-2	ボス HM-2 のサウンドをモデリングしています。 アンプをフルアップしたようなコンプレッション感のあるディストーション・サウンドが得られます。
MTL CORE (METAL CORE)	ボス ML-2 のサウンドをモデリングしています。 高速メタルリフに最適なサウンドが得られます。
60S FUZZ	FUZZFACE のサウンドをモデリングしています。 ファットなファズ・サウンドが得られます。
MUFF FUZ (MUFF FUZZ)	Electro-Harmonix の Big Muff π のサウンドをモデリングしています。
BASS OD	ベース用にチューンされたオーバードライブです。
BASS DS	ベース用にチューンされたディストーションです。
BASS MT	荒々しい過激な歪みのディストーションです。
BASS FUZ (BASS FUZZ)	ベース用にチューンされたファズです。
HI BAND	低音域は歪ませずに高音域のみを歪ませるディストーションです。強く歪ませても低音がしっかりと出るのが特徴です。
X-BASS	MDPIにより、低域から高域まで、ベースのどの音域でも理想的な歪みが得られます。
BASS DRV	TECH21 の SANSAMP BASS DRIVER DI をモデリングしています。
BASS DI	MXR の Bass D.I.+ をモデリングしています。

※ 文中記載の会社名および製品名などは、各社の登録商標または商標です。

※ 本書では DSP 技術によってエミュレートされたサウンドを適切に表現するために、各社の会社名および製品名などを使用しています。

AIRD PREAMP 1、2

MONO

BOSS 独自の最新技術 AIRD (Augmented Impulse Response Dynamics) テクノロジーにより、ギター・アンプの回路特性や動作、音に影響するすべてのパーツとその相互作用を徹底的に研究し、1つの楽器としてのギター・アンプを極限まで追求したアンプです。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
TYPE	[AIRD PREAMP TYPE 一覧] (P.7) 参照	
GAIN	0 ～ 120	アンプの歪み具合を調節します。
SAG	-10 ～ +10	パワーアンプの影響によるコンプレッションの変化量を調節します。
RESO (RESONANCE)	-10 ～ +10	パワーアンプとスピーカー・トランスの相互作用によるダイナミクス変化量を調節します。
LEVEL	0 ～ 100	プリアンプ全体の音量を調節します。 ※ LEVEL は上げ過ぎないように注意してください。
BASS	0 ～ 100	低音域の音質を調節します。
MIDDLE	0 ～ 100	中音域の音質を調節します。
TREBLE	0 ～ 100	高音域の音質を調節します。
PRESENCE	0 ～ 100	超高音域の音質を調節します。
BRIGHT	OFF、ON	ブライト・オン／オフを設定します。 ※ 一部の AIRD PREAMP TYPE を選んだときのみ、BRIGHT は設定可能です。
GAIN SW	LOW、MIDDLE、HIGH	アンプの歪み具合を LOW / MIDDLE / HIGH の3段階で切り替えます。LOW、MIDDLE、HIGH の順番で歪みが大きくなります。 ※ 各タイプの音色は、ゲインが MIDDLE のときを基準に音作りされています。
SOLO SW	OFF、ON	ソロに適した音色に切り替わります。
SOLO LVL (SOLO LEVEL)	0 ～ 100	ソロがオンのときの音量を調節します。

AIRD PREAMP TYPE 一覧

カテゴリー	タイプ	説明
TYPE (ADVANCED AMP)	TRNSPRNT (TRANSPARENT)	周波数レンジが広い、非常にフラットな特性のアンプです。アコースティック・ギターに最適です。
	NATURAL	アンプ固有のトレブリー感やブーミーな低音のクセを抑えた素直なクリーン・サウンドです。
	BOUTIQUE	従来のコンボ・アンプの表現力を超えた、ピッキングのニュアンスを忠実に再現できるクランチ・サウンドです。
	SUPREME	4x12" スピーカー特有のキャビネット感を生かしつつ、ピッキングの強弱に応じて反応する心地よいクランチ・サウンドです。
	MAXIMUM	ビンテージ Marshall 特有の反応の良さと音質のまま、さらにハイゲイン化したアンプです。
	JUGGERNT (JUGGERNAUT)	究極のメタル・サウンドを追求してチューン・アップされた大型スタック・サウンドです。
	X-CRUNCH	MDP によりすべての弦で歯切れの良さを実現したクランチ・サウンドです。
	X-HI GAIN	MDP によりレンジが広く心地よい分離感が得られるハイゲイン・サウンドです。

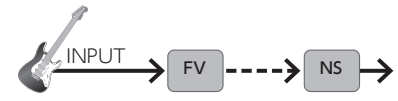
カテゴリー	タイプ	説明
TYPE (ADVANCED AMP)	X-MODDED	MDPにより過激なゲインでも音の輪郭を失わないコア・サウンドです。
	X-ULTRA	MDPにより中域の密度感とダイナミクスをあわせもつハイゲイン・サウンドです。
	X-OPTIMA	MDPによりフレーズやアンサンブルにおけるバランスを重視したハイゲイン・サウンドです。
	X-TITAN	MDPによりタイトでエッジ感のあるハイゲイン・サウンドです。
TYPE (CLASSICS)	JC-120	ローランド JC-120 のサウンドをモデリングしています。
	TWIN (TWIN COMBO)	Fender の Twin Reverb をモデリングしています。
	DELUXE (DELUXE COMBO)	Fender の Deluxe Reverb をモデリングしています。
	TWEED (TWEED COMBO)	Fender の Bassman 4x10" Combo をモデリングしています。
	DIAMOND (DIAMOND AMP)	VOX の AC30 をモデリングしています。
	BRIT STK (BRIT STACK)	Marshall 1959 をモデリングしています。
	RECTI STK (RECTI STACK)	MESA/Boogie DUAL Rectifier のチャンネル 2 MODERN モードをモデリングしています。
	MATCH (MATCH COMBO)	Matchless D/C-30 の左インプットに入力したサウンドをモデリングしています。
	BG COMBO	MESA/Boogie コンボ・アンプをモデリングしています。
	ORNG STK (ORNG STACK)	ORANGE ROCKERVERB のダーティー・チャンネルをモデリングしています。
TYPE (ADVANCED AMP)	BGNR UB (BGNR UB METAL)	Bogner Uberschall のハイ・ゲイン・チャンネルをモデリングしています。
	NATRL BS (NATURAL BASS)	ベース用の素直なクリーン・サウンドです。
	X-DRV BS (X-DRIVE BASS)	MDPにより、レンジが広く心地よい分離感が得られるベース用ハイゲイン・サウンドです。
TYPE (CLASSICS)	CONCERT	AmpegのSVTをモデリングしています。
	STUDIO BS (STUDIO BASS)	Markbass の Little Mark III をモデリングしています。
	SILVER (SILVER TUBE)	Fender の Bassman100 をモデリングしています。
	CL BLUE (CLASSIC BLUE)	acoustic の 360 をモデリングしています。
	SOLID STK (SOLID STACK)	Gallien-Krueger の 800RB をモデリングしています。
	FAT TUBE	ORANGE の AD200B MK III をモデリングしています。
	DARK DRV	Darkglass Electronics の MICROTUBES B7K をモデリングしています。

※ 文中記載の会社名および製品名などは、各社の登録商標または商標です。
 ※ 本書では DSP 技術によってエミュレートされたサウンドを適切に表現するために、各社の会社名および製品名などを使用しています。

NOISE SUPPRESSOR 1、2

STEREO

ギターのピックアップで拾うノイズやハムを抑えるエフェクトです。ギター音のエンベロープ（音量の時間変化）に併せてノイズを減らすため、ギター音への影響がほとんどなく、自然な効果が得られます。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン/オフを設定します。
THRESHLD (THRESHOLD)	0 ~ 100	ノイズの大きさに応じて調節します。ノイズが大きいときは値を大きく、ノイズが小さいときは値を小さくします。ギター音の減衰が自然に聞こえるように調節してください。 ※ スレッシュホールドを大きな値に設定すると、ギターのボリュームを絞って演奏したときに音が出なくなる場合があります。
RELEASE	0 ~ 100	ノイズ・サプレッサーが働き始めてからノイズの音量が完全に減衰するまでの時間を調節します。
DETECT	ノイズ・サプレッサーを制御するための、音量を判断するポイントを設定します。	
	INPUT	INPUT 端子の入力音量 ※ 通常、DETECT は「INPUT」に設定してください。
	NS INPUT	ノイズ・サプレッサーへ入力される音量 ※ 下図のような接続で、空間系のエフェクト音（ディレイ音など）が NS で消されないようしたい場合は、DETECT を「NS INPUT」に設定してください。  空間系エフェクト
DETECT	FV OUT	フット・ボリュームからの出力音量 ※ ギターのボリュームの代わりに FV（フット・ボリューム）を使用する場合は、DETECT を「FV OUT」に設定してください。  フット・ボリューム

EQUALIZER 1 ～ 4

STEREO

音質を調節します。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
TYPE	PARAMTRC (PARAMETRIC)	4 帯域を調整することができます。
	GRAPHIC	10 帯域を調整することができます。

PARAMETRIC

音質を調節します。4 帯域を調整することができます。

パラメーター	設定値	説明
LO GAIN	-20 ～ +20dB	低音域の音質を調節します。
HI GAIN	-20 ～ +20dB	高音域の音質を調節します。
LEVEL	-20 ～ +20dB	イコライザー全体の音量を調節します。
LM FREQ	20.0Hz ～ 16.0kHz	LM GAIN で調節される中心周波数を設定します。
LM Q	0.5 ～ 16	LM FREQ で設定された周波数を中心に EQ のかかる範囲を調節します。値を大きくするほど範囲は狭くなります。
LM GAIN	-20 ～ +20dB	中低域の音質を調節します。
HM FREQ	20.0Hz ～ 16.0kHz	HM GAIN で調節される中心周波数を設定します。
HM Q	0.5 ～ 16	HM FREQ で設定された周波数を中心に EQ のかかる範囲を調節します。値を大きくするほど範囲は狭くなります。
HM GAIN	-20 ～ +20dB	中高域の音質を調節します。
LO CUT	FLAT、 20.0Hz ～ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルタは働きません。
HI CUT	20.0Hz ～ 20.0kHz FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルタは働きません。

GRAPHIC

音質を調節します。10 帯域を調整することができます。

パラメーター	設定値	説明
LEVEL	-20 ～ +20dB	イコライザー全体の音量を調節します。
31.5Hz	-20 ～ +20dB	各帯域の音量を調節します。
63Hz		
125Hz		
250Hz		
500Hz		
1kHz		
2kHz		
4kHz		
8kHz		
16kHz		

DELAY 1 ～ 4

STEREO

最大ディレイ・タイム 2,000ms のディレイです。音に厚みを付けるときに効果的なエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
TIME	1ms ～ 2000ms、 BPM ♪ ～ 	ディレイ・タイム（音を遅らせる時間）を調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する「MASTER BPM」の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
FEEDBACK	0 ～ 100	ディレイ音を入力に戻す量を調節します。値を大きくすると、ディレイの繰り返し回数が多くなります。
HI CUT	20.0Hz ～ 20.0kHz FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルタは働きません。
E.LEVEL	0 ～ 120	ディレイ音の音量を調節します。
D.LEVEL	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ～ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには「SYNC CLOCK」(P.47) を「INTERNAL」に設定してください。

MASTER DELAY

MONO ☒ STEREO MONO ☐ STEREO ☐

シンプルな効果から個性豊かな音まで、さまざまなディレイ・サウンドが得られます。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF, ON	オン/オフを設定します。
TYPE	ディレイのタイプを設定します。 ※ TYPE を DUAL のパッチに切り替えたとき、切り替え直後に演奏を始めると、演奏の初めの部分で意図した効果が得られない場合があります。 ※ ステレオ構成のディレイ・エフェクト以降にモノのエフェクトや AIRD PREAMP を接続すると、ステレオ効果はなくなります。	
	MONO ☒	モノ出力のシンプルなディレイです。
	PAN ☒	ステレオ出力時専用のディレイです。ディレイ・タイム（音を遅らせる時間）を L/R チャンネルに振り分けたタップ・ディレイ効果が得られます。
	STEREO1 ☒	L チャンネルからダイレクト音、R チャンネルからディレイ音が出力されます。
	STEREO2 ☒	ステレオ入出力のディレイです。
	ANALOG ☒	アナログ・ディレイのマイルドなサウンドが得られます。ディレイ・タイムの範囲は 12ms ～ 1,200ms です。
	ANALG ST ☒	アナログ・ディレイのマイルドなサウンドが得られます。ディレイ・タイムの範囲は 12ms ～ 1,200ms です。 L チャンネルからダイレクト音、R チャンネルからディレイ音が出力されます。
	TAPE ☒	テープ・エコーに特有の、揺らぎのあるサウンドが得られます。
	REVERSE ☒	逆再生の効果を生み出します。
	SHIMMER ☒	音程を変えた音を混ぜたディレイです。
	DUAL ☒	2 つのディレイを直列または並列に接続できます。
	WARP ☒	幻想的な音を作り出します。
	TWIST ☒	アグレッシブな回転感を作り出します。 ディストーションと組み合わせると、一層ワイルドな回転感が得られます。
	WARM ☒	クリアになり過ぎない、暖かみのあるデジタル・ディレイです。
	GLITCH ☒	機関銃のようなディレイ音を作り出します。
	SPACE EC ☒	Roland RE-201 をモデリングしています。
	ECHO PX ☒	Maestro Echoplex をモデリングしています。
	BIN ECHO ☒	Binson Echorec2 をモデリングしています。
	SDE-3000 ☒	Roland SDE-3000 をモデリングしています。
	DD-20STD ☒	BOSS DD-20 の STANDARD モードをモデリングしています。
	DD-20ANG ☒	BOSS DD-20 の ANALOG モードをモデリングしています。

※ 文中記載の会社名および製品名などは、各社の登録商標または商標です。
※ 本書では DSP 技術によってエミュレートされたサウンドを適切に表現するために、各社の会社名および製品名などを使用しています。

COMMON

※ TYPE が TWIST のときは、COMMON パラメーターは表示されません。

パラメーター	設定値	説明
TIME	1ms ～ 2000ms、BPM ～	ディレイ・タイムを調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する「MASTER BPM」の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
FEEDBACK	0 ～ 100	ディレイ音を入力に戻す量を調節します。値を大きくするほどディレイの繰り返し回数が多くなります。
HI CUT	20.0Hz ～ 20.0kHz FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは動きません。
E.LEVEL	0 ～ 120	ディレイ音の音量を調節します。
MOD RATE	0 ～ 100	ディレイ音を揺らす速さを調節します。
MOD DEPT (MOD DEPTH)	0 ～ 100	ディレイ音を揺らす深さを調節します。
DUCK SNS (DUCK SENS)	0 ～ 100	入力に応じて自動音量調整する感度を調節します。値が大きくなるほど小さい音量に反応します。
DUCK PRE (DUCK PRE DEPTH)	0 ～ 100	入力音が大きいときに、ディレイに「入力される」音量を自動で小さくします。100 になるほど小さくする効果が深くなります。
DUCK PST (DUCK POST DEPTH)	0 ～ 100	入力音が大きいときに、ディレイから「出力される」音量を自動で小さくします。100 になるほど小さくする効果が深くなります。
D.LEVEL	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ～ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには「SYNC CLOCK」(P.47) を「INTERNAL」に設定してください。

PAN

パラメーター	設定値	説明
TAP TIME	0 ～ 100%	R チャンネルのディレイ・タイムを調節します。L チャンネルのディレイ・タイムを 100% と考えて、R チャンネルのディレイ・タイムを調節します。

REVERSE

パラメーター	設定値	説明
AUTO TRIG	OFF, ON	ON にすると逆再生の開始位置を自動で調節します。

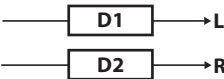
TAPE

パラメーター	設定値	説明
HEAD	1、1+2、1+3、2+3、1+2+3	再生ヘッドの組み合わせを選びます。再生ヘッド 2 / 3 は再生ヘッド 1 の 2 倍 / 3 倍のディレイタイムになります。

SHIMMER

パラメーター	設定値	説明
PITCH	-24 ~ +24	ディレイのピッチ・シフト量を自在に設定できます。
PITCH BL	0 ~ 100	ディレイに入力されるピッチ・シフト音とダイレクト音のバランスを調節します。
PITCH FB	0 ~ 100	ピッチ・シフト音にかかるディレイのフィードバック量です。

DUAL

パラメーター	設定値	説明
MODE	SERIES	2つのディレイを直列に接続したディレイです。 
	PARALLEL	2つのディレイを並列に接続したディレイです。 
	L/R	L/Rチャンネルを独立して設定可能なディレイです。 
1:TYPE (D1 TYPE)	MONO	モノ出力のシンプルなディレイです。
	PAN	ステレオ出力時専用のディレイです。ディレイ・タイムをL/Rチャンネルに振り分けたタップ・ディレイ効果が得られます。
2:TYPE (D2 TYPE)	ANALOG	アナログ・ディレイのマイルドなサウンドが得られます。
	TAPE	テープ・エコーに特有の、揺らぎのあるサウンドが得られます。
1:TIME (D1 TIME)	1ms ~ 2000ms、BPM 	ディレイ・タイム（音を遅らせる時間）を調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する「[MASTER BPM]」の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の1/2または1/4の時間に同期するようになります。
2:TIME (D2 TIME)		
1:FEEDBK (D1 FEEDBACK)	0 ~ 100	ディレイ1（またはディレイ2）のフィードバックを調節します。値を大きくするほどディレイの繰り返し回数が多くなります。
2:FEEDBK (D2 FEEDBACK)		
1:HI CUT (D1 HIGH CUT)	20.0Hz ~ 20.0kHz、FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLATにすると、ハイ・カット・フィルターは動きません。
2:HI CUT (D2 HIGH CUT)		
1:LEVEL (D1 EFFECT LEVEL)	0 ~ 120	ディレイ1（またはディレイ2）の音量を調節します。
2:LEVEL (D2 EFFECT LEVEL)		

WARP

パラメーター	設定値	説明
TRIGGER	OFF、ON	ONにするとWARP効果がかけられます。
LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。

TWIST

パラメーター	設定値	説明
MODE	FALL (RISE → FALL)	TRIGGERをONからOFFに切り替えると回転が止まります。
	FADE (RISE → FADE)	TRIGGERをONからOFFに切り替えると回転したままフェードアウトします。
TRIGGER	OFF、ON	ONにするとTWIST効果がかけられます。
RISE TIME	0 ~ 100	エフェクト効果が最大になるまでの時間を調節します。
FALL TIME *1	0 ~ 100	MODEがRISE → FALLのときの、回転が止まるまでの時間を調節します。
FADE TIME *2	0 ~ 100	MODEがRISE → FADEのときの、フェードアウトにかかる時間を調節します。
LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。

*1 MODEがRISE → FALLのときに設定可能です。

*2 MODEがRISE → FADEのときに設定可能です。

GLITCH

パラメーター	設定値	説明
TIME	40ms ~ 1600ms、BPM	ディレイ・タイムを調節します。 短いディレイ音で効果を生み出すGLITCHでは、ディレイ音が4回鳴るタイムを設定します。 ※ BPMに設定した場合は、パッチごとに設定する「[MASTER BPM]」の値に応じてディレイ・タイムが設定されます。 GLITCHでは、テンポによって設定される時間の1/4の長さでディレイ・タイムが設定されます。
TRIGGER	OFF、ON	ONにするとGLITCH効果がかけられます。
DUTY	0 ~ 100	GLITCH効果のかかり具合を調節します。

SPACE EC (SPACE ECHO)

パラメーター	設定値	説明
HEAD	1、1+2、1+3、2+3、1+2+3	再生ヘッドの組み合わせを選びます。再生ヘッド2/3は再生ヘッド1の2倍/3倍のディレイタイムになります。
WOW&FLUT (WOW & FLUTTER)	0 ~ 100	ワウフラッターを調節します。

ECHO PX (TAPE ECHO PX)

パラメーター	設定値	説明
WOW&FLUT (WOW & FLUTTER)	0 ~ 100	ワウフラッターを調節します。

BIN ECHO (BIN DRUM ECHO)

パラメーター	設定値	説明
HEAD	1、2、3、4、 1+2、2+3、 3+4、1+3、 2+4、1+2+3、 2+3+4、 1+2+3+4	再生ヘッドの組み合わせを選びます。
SELECTOR	ECHO、 REPEAT、 SWELL	ディレイの動作モードを選びます。モードによっては、FEEDBACK が効かなくなります。
WOW&FLUT (WOW & FLUTTER)	0 ~ 100	ワウフラッターを調節します。

SDE-3000

パラメーター	設定値	説明
FILTER	OFF、ON	高域をカットするするフィルターのオン／オフを設定します。
TIMEx2	OFF、ON	サンプリング周波数を半分にしてディレイ・タイムを 2 倍にするかどうかを設定します。2 倍 (ON) にした場合、ディレイ・タイムを 1ms ~ 4000ms または BPM に設定することができます。
DL PHASE (DELAY PHASE)	NORMAL、 INVERT	ディレイ音の位相を設定します。INVERT を選ぶと、位相が反転します。
FB PHASE (FEEDBACK PHASE)	NORMAL、 INVERT	ディレイ音のフィードバックの位相を設定します。INVERT を選ぶと、位相が反転します。

DD-20STD (DD-20 STANDARD)

パラメーター	設定値	説明
TONE	0 ~ 100	ディレイ音の音質を調節します。中央位置でフラット、右に回すと高域をブーストし、左に回すと高域をカットします。

DD-20ANG (DD-20 ANALOG)

パラメーター	設定値	説明
TONE	0 ~ 100	ディレイ音の音質を調節します。中央位置でフラット、右に回すと高域をブーストし、左に回すと高域をカットします。

CHORUS



ダイレクト音に微妙に揺れる音を加えて、広がりや厚みのある美しいサウンドに変えるエフェクトです。

COMMON

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
TYPE	コーラスのモードを選びます。	
	MONO	L/R チャンネルとも同じ音を出力するコーラスです。
	STEREO1	L チャンネルにダイレクト音、R チャンネルにエフェクト音を出力する空間合成によるステレオ・コーラスです。
	STEREO2	L/R チャンネルに別々のコーラス音を加えるステレオ 2 相コーラスです。
RATE	DUAL	L、R それぞれのチャンネルに独立したコーラスをかけることができます。
	0 ~ 100、 BPM	コーラス効果の速さを調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する「MASTER BPM」の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0 ~ 100	コーラス効果の深さを調節します。 ※ ダブルリングとして使用する際は 0 でお使いください。
PRE-DELY (PRE-DELAY)	0.0ms ~ 40.0ms	ダイレクト音が出力されてから、エフェクト音が出力されるまでの時間を調節します。プリ・ディレイを長くすると、複数の音が鳴っている効果 (ダブルリング効果) が得られます。
E.LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
WAVEFORM	TRI	一般的なコーラス効果が得られます。
	SINE	より深い揺れ感が得られます。
LO CUT	FLAT、 20.0Hz ~ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは動きません。
HI CUT	20.0Hz ~ 20.0kHz、 FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは動きません。
D.LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。0 に設定するとダイレクト音をカットできます。
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには「SYNC CLOCK」(P.47) を「INTERNAL」に設定してください。

DUAL

パラメーター	設定値	説明
1:RATE 2:RATE	0 ~ 100、 	コーラス効果の速さを調節します。
1:DEPTH 2:DEPTH	0 ~ 100	コーラス効果の深さを調節します。 ※ ダブリングとして使用する際は 0 でお使いください。
1:PRE-DL 2:PRE-DL	0.0ms ~ 40.0ms	ダイレクト音が出力されてから、エ フェクト音が出力されるまでの時間 を調節します。プリ・ディレイを長 くすると、複数の音が鳴っている効果 (ダブリング効果) が得られます。
1:LEVEL 2:LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
1:WAVE 2:WAVE	TRI 	一般的なコーラス効果が得られ ます。
	SINE 	より深い揺れ感が得られます。
1:LO CUT 2:LO CUT	FLAT、 20.0Hz ~ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数 成分をカットします。FLAT にする と、ロー・カット・フィルターは働き ません。
1:HI CUT 2:HI CUT	20.0Hz ~ 20.0kHz、 FLAT	設定された周波数より高い周波数 成分をカットします。FLAT にする と、ハイ・カット・フィルターは働き ません。
D.LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。 0 に設定するとダイレクト音をカット できます。
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、 1 分間あたりの 4 分音符の拍数 を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されて いるとき、マスター BPM は外 部 MIDI 機器のテンポに同期 するため、マスター BPM の設 定をすることはできません。マ スター BPM を設定するには 「SYNC CLOCK」(P.47) を 「INTERNAL」に設定してくだ さい。
OUTPUT	MONO	モノ出力に適した設定です。
	STEREO	ステレオ出力した際に豊かな広がり が得られます。

FX1 ~ FX3

FX1、FX2、FX3 では、さまざまなエフェクトを選ぶことができます。

FX1、FX2、FX3 で、同じエフェクトを選ぶこともできます。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン/オフを設定します。
TYPE	FX1 / FX2 / FX3 TYPE 参照	

FX1 / FX2 / FX3 TYPE

FX1 / FX2 / FX3 に割り当てられるエフェクトの一覧です。

エフェクト名	説明	
AC.G SIM	アコースティック・ギター・シ ミュレーター	アコースティック・ギターの音色をシミュ レートするエフェクトです。
AC RESO	アコースティック・レゾナンス	エレアコ (エレクトリック・アコースティッ ク・ギター) などのピックアップの出力 音を、マイク録りしたかのような豊かな 音に変えることができます。
AUTO WAH	オート・ワウ	フィルターを周期的に変化させて、自動 的にワウ効果を得ることができます。
CHORUS	コーラス	ダイレクト音に微妙に揺れる音を加えて、 広がりや厚みのある美しいサウンドに変 えるエフェクトです。
CHO BASS (CHORUS BASS)	コーラス・ベー ス	
C-VIBE	クラシック・バ イブ	フェイザーと同じようなエフェクトです が、通常のフェイザーでは得られない独 特のうねりが特徴的です。
COMP	コンプレッサー	入力信号の音量を均一化することによっ てロング・サステインを得るエフェクト です。音のピークだけを抑えて歪みを防 止するリミッターのような使いかたもで きます。
DEFRETR (DEFRETTER)	デフレッター	フレットレス・ギターをシミュレートする ことができます。
DEFRET B (DEFRETTER BASS)	デフレッター・ ベース	フレットレス・ベースをシミュレートする ことができます。
DIST (DISTORTION)	ディストーション	音を歪ませて、ロング・サステインを得 るエフェクトです。
FEEDBAKR (FEEDBACKER)	フィードバッ カー	フィードバック奏法を演出できます。
FLANGER	フランジャー	ジェット機のような、音にうねりを与える フランジング効果を作り出します。
FLANGR B (FLANGER BASS)	フランジャー・ ベース	
HARMONST (HARMONIST)	ハーモニスト	入力されたギターのピッチを分析するこ とによってピッチ・シフト量を調節し、ダ イアトニック・スケール上でのハーモニー を作ることができるエフェクトです。
HUMANIZR (HUMANIZER)	ヒューマナイ ザー	ギター音を人間の声のような音に変化さ せるエフェクトです。
MST.FX (MASTERING FX)	マスタリング・ エフェクト	音圧を上げたり音の輪郭をクリアにしたり する、本格的なマスタリング処理がで きるエフェクトです。
OCTAVE	オクターブ	入力より 1 オクターブ下、2 オクターブ 下の音を加えて、低音の重量感を作り出 します。
OCT BASS (OCTAVE BASS)	オクターブ・ ベース	
OVERTONE	オーバートーン	MDP 技術により、新たな倍音を加えて 原音にない響きと厚みを作り出します。
PAN	パン	左右の音量を交互に変えることにより、 ステレオで鳴らしたときに音が左右のス ピーカーの間を飛び交うような効果が得 られます。

エフェクト

エフェクト名		説明
PHASER	フェイザー	ダイレクト音に位相のずれた音を加えることで、音に回転感を加えるフェイズ効果を作り出します。
PITCH SFT (PITCH SHIFTER)	ピッチ・シフター	ピッチを±2オクターブ変化させることができるエフェクトです。
RING MOD	リング・モジュレーター	内部の発振器とギターの原音を掛け合わせることで、音程感のない金属的な響きに変えるエフェクトです。
ROTARY	ロータリー	回転スピーカーの効果が得られるエフェクトです。
SITAR SIM	シタール・シミュレーター	シタールの音色をシミュレートするエフェクトです。
SLICER	スライサー	音を連続的に刻んでバックング・フレーズを演奏しているような効果を作り出します。
SLW GEAR (SLOW GEAR)	スロー・ギア	ボリューム奏法（バイオリン奏法）の効果を作り出します。
SG BASS (SLOW GEAR BASS)	スロー・ギア・ベース	
SND HOLD (SOUND HOLD)	サウンド・ホールド	ギターで弾いた音を持続させることができます。このエフェクトを使うと「低い音を持続させながら高音域でメロディーを弾く」といった演奏が可能になります。
S-BEND	エス・ベンド	ベンドが激しくかかります。
TOUCH WH (TOUCH WAH)	タッチ・ワウ	ギターの音量に応じてフィルターを変化させて、ワウ効果を得ることができます。
TW BASS (TOUCH WAH BASS)	タッチ・ワウ・ベース	ベースの音量に応じてフィルターを変化させて、ワウ効果を得ることができます。
TREMOLO	トレモロ	音量を周期的に変えるエフェクトです。
VIBRATO	ビブラート	ピッチ（音の高さ）を微妙に揺らしてビブラート効果を作り出します。

AC.G SIM (AC. GUITAR SIMULATOR) STEREO

アコースティック・ギターの音色をシミュレートするエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
BODY	0 ～ 100	ボディの鳴りを調節します。
LO (LOW)	-50 ～ +50	低音の量感を設定します。
HI (HIGH)	-50 ～ +50	高域の量感を設定します。
LEVEL	0 ～ 100	エフェクトの音量を設定します。

AC RESO (AC RESONANCE) STEREO

エレアコ（エレクトリック・アコースティック・ギター）などのピックアップの出力音を、マイク録りしたかのような豊かな音に変えることができます。

パラメーター	設定値	説明
TYPE	NATURAL	クセのないすっきりした音色
	WIDE	胴鳴りを響かせるふくよかな音色
	BRIGHT	高域まで響くつややかな音色
RESO	0 ～ 100	アコースティック・ギターのボディの共鳴感効果と、ピックアップのダイレクト音のバランスをつまみで調節します。
TONE	-50+50	音質を調節します。
LEVEL	0 ～ 100	エフェクトの音量を設定します。

AUTO WAH STEREO

フィルターを周期的に変化させて、自動的にワウ効果を得ることができます。

パラメーター	設定値	説明
FILTER	ワウのモードを選びます。	
	LPF	ロー・パス・フィルター。低い音域だけを通します。
	HPF	ハイ・パス・フィルター。高い音域だけを通します。
	BPF	バンド・パス・フィルター。特定の音域だけを通します。
RATE	0 ～ 100、 BPM 	オート・ワウの周期を調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する「MASTER BPM」の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0 ～ 100	オート・ワウの深さを調節します。
E.LEVEL	0 ～ 100	エフェクト音の音量を調節します。
FREQ	0 ～ 100	ワウ効果の基準周波数を調節します。
RESO	0 ～ 100	基準周波数付近のワウ効果のかかり具合を調節します。
WAVEFORM	TRI、SINE	ウェーブの種類を選びます。
DIR MIX	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ～ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.47) を「INTERNAL」に設定してください。

CHORUS

MONO > MONO STEREO

ダイレクト音に微妙に揺れる音を加えて、広がりや厚みのある美しいサウンドに変えるエフェクトです。

COMMON

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン/オフを設定します。
TYPE	コーラスのモードを選びます。	
	MONO 	L/R チャンネルとも同じ音を出力するコーラスです。
	STEREO1 	L チャンネルにダイレクト音、R チャンネルにエフェクト音を出力する空間合成によるステレオ・コーラスです。
	STEREO2 	L/R チャンネルに別々のコーラス音を加えるステレオ 2 相コーラスです。
	DUAL 	L、R それぞれのチャンネルに独立したコーラスをかけることができます。
	PRIME 	BOSS 独自のコーラス・サウンドです。従来にない広がりや奥行きが得られます。
	CE-1 CHO 	BOSS CE-1 のコーラス・サウンドです。
	CE-1 VIB 	BOSS CE-1 のビブラート・サウンドです。
RATE	0 ~ 100、  BPM	コーラス効果の速さを調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する「MASTER BPM」の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0 ~ 100	コーラス効果の深さを調節します。 ※ ダブリングとして使用する際は 0 でお使いください。
E.LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
PRE-DELY *1	0.0ms ~ 40.0ms	ダイレクト音が出力されてから、エフェクト音出力されるまでの時間を調節します。プリ・ディレイを長くすると、複数の音が鳴っている効果（ダブリング効果）が得られます。
WAVEFORM *1	TRI 	一般的なコーラス効果が得られます。
	SINE 	より深い揺れ感が得られます。
LO CUT *1	FLAT、20.0Hz ~ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは動きません。
HI CUT *1	20.0Hz ~ 20.0kHz、FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは動きません。
D.LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。 0 に設定するとダイレクト音をカットできます。

パラメーター	設定値	説明
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには「SYNC CLOCK」(P.47) を「INTERNAL」に設定してください。

*1 TYPE が CE-1 CHO、CE-1 VIB のときは表示されません。

DUAL

パラメーター	設定値	説明
1:RATE 2:RATE	0 ~ 100、  BPM	コーラス効果の速さを調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する「MASTER BPM」の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
1:DEPTH 2:DEPTH	0 ~ 100	コーラス効果の深さを調節します。 ※ ダブリングとして使用する際は 0 でお使いください。
1:PRE-DL 2:PRE-DL	0.0ms ~ 40.0ms	ダイレクト音が出力されてから、エフェクト音が出力されるまでの時間を調節します。プリ・ディレイを長くすると、複数の音が鳴っている効果（ダブリング効果）が得られます。
1:LEVEL 2:LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
1:WAVE 2:WAVE	TRI 	一般的なコーラス効果が得られます。
	SINE 	より深い揺れ感が得られます。
1:LO CUT 2:LO CUT	FLAT、20.0Hz ~ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは動きません。
1:HI CUT 2:HI CUT	20.0Hz ~ 20.0kHz、FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは動きません。
D.LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。 0 に設定するとダイレクト音をカットできます。
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには「SYNC CLOCK」(P.47) を「INTERNAL」に設定してください。

エフェクト

PRIME

パラメーター	設定値	説明
SWEETNES (SWEETNESS)	0 ～ 100	値を大きくするほど、より包み込まれるようなサウンドになります。
BELL	0 ～ 100	値を大きくするほど、きらびやかなサウンドになります。
OUTPUT	MONO	モノ出力に適した設定です。
	STEREO	ステレオ出力した際に豊かな広がりが見られます。

CE-1 CHORUS、CE-1 VIBRATO

パラメーター	設定値	説明
PREAMP (PREAMP SW)	OFF、ON	CE-1 のプリアンプをシミュレートする (ON) か、しない (OFF) かを設定します。
GAIN (PREAMP GAIN)	0 ～ 100	プリアンプのゲインを調節します。値を大きくすると歪みます。
LEVEL (PREAMP LEVEL)	0 ～ 100	プリアンプの音量を調節します。

CHO BASS (CHORUS BASS)

ベース用コーラス・エフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
TYPE	コーラスのモードを選びます。	
	MONO 	L/R チャンネルとも同じ音を出力するコーラスです。
	STEREO1 	L チャンネルにダイレクト音、R チャンネルにエフェクト音を出力する空間合成によるステレオ・コーラスです。
	STEREO2 	L/R チャンネルに別々のコーラス音を加えるステレオ 2 相コーラスです。
RATE	0 ～ 100、 BPM  ～ 	コーラス効果の速さを調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する「MASTER BPM」の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0 ～ 100	コーラス効果の深さを調節します。 ※ ダブリングとして使用する際は 0 でお使いください。
E.LEVEL	0 ～ 100	エフェクト音の音量を調節します。
LO CUT *1	FLAT、 20.0Hz ～ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは動きません。
HI CUT *1	20.0Hz ～ 20.0kHz、 FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは動きません。
BPM	40 ～ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.47) を「INTERNAL」に設定してください。

C-VIBE (CLASSIC VIBE)

STEREO

フェイザーと同じようなエフェクトですが、通常のフェイザーでは得られない独特のうねりが特徴的です。

パラメーター	設定値	説明
MODE	CHORUS	ダイレクト音とエフェクト音をミックスして出力します。
	VIBRATO	エフェクト音のみを出力します。
RATE	0 ~ 100、 BPM  ~ 	エフェクトのかかる周期を調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する「MASTER BPM」の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0 ~ 100	エフェクトのかかりの深さを調節します。
E.LEVEL	0 ~ 100	音量を調節します。
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには「SYNC CLOCK」(P.47) を「INTERNAL」に設定してください。

COMP (COMPRESSOR)

STEREO

コンプレッサーは、大入力を圧縮し小入力を増幅することで、音量を均一化して音を歪ませずにサステイン効果（音を延ばす効果）を得るエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
TYPE	BOSS COMP 	ボスのコンパクト・エフェクター CS-3 をモデリングしています。
	X-COMP 	MDP により、フレーズの音域や強弱に反応し、常に自然な日着心地とサウンドが得られます。
	D-COMP 	MXR DynaComp をモデリングしています。
	ORANGE 	DAN ARMSTRONG 社の ORANGE SQUEEZER をモデリングしています。
	STEREO COMP 	ステレオ構成のコンプレッサーです。
	X-BASS COMP 	MDP による BASS 用コンプレッサーです。
THRESHOLD *1	0 ~ 100	入力信号に合わせて調節します。設定したレベル以上の信号が入力されると、信号が抑えられます。
SUSTAIN *2	0 ~ 100	小入力信号を増幅して一定の音量にする範囲（時間）を調節します。値を大きくするほどサステインが長くなります。
ATTACK	0 ~ 100	ピッキング時のアタックの強さを調節します。
LEVEL	0 ~ 100	音量を調節します。
TONE	-50 ~ +50	音質を調節します。
RATIO	1:1 ~ INF:1	圧縮比を選びます。
DIR MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

*1 TYPE が X-BASS COMP のときに設定可能です。

*2 TYPE が X-BASS COMP のときは表示されません。

DEFRETR (DEFRETTTER)

STEREO

フレットレス・ギターをシミュレートすることができます。

パラメーター	設定値	説明
SENS	0 ~ 100	入力音に対する感度を調節します。
DEPTH	0 ~ 100	倍音を調節します。
TONE	-50 ~ +50	音のこもり具合を調節します。
E.LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
ATTACK	0 ~ 100	ピッキング時の音の立ち上がりを調節します。
RESO	0 ~ 100	音にクセを付けます。
DIR MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

DEFRET B (DEFFRETTER BASS)

STEREO

フレットレス・ベースをシミュレートすることができます。

パラメーター	設定値	説明
SENS	0 ~ 100	入力音に対する感度を調節します。
ATTACK	0 ~ 100	ピッキング時の音の立ち上がりを調節します。
TONE	-50 ~ +50	音のこもり具合を調節します。
E.LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
DIR MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

DIST (DISTORTION)

MONO

音を歪ませて、ロング・サステインを得るエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
TYPE	「DISTORTION TYPE」(P.17) 参照	
DRIVE	0 ~ 120	歪み具合を調節します。
TONE	-50 ~ +50	音色を調節します。
LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
BOTTOM	-50 ~ +50	低域を調節します。左に回すと低域がカットされた音に、右に回すと低域が強調された音になります。
DIR MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
SOLO SW	OFF、ON	ソロに適した音色に切り替わります。
SOLO LVL	0 ~ 100	ソロがオンのときの音量を調節します。

DISTORTION TYPE

DISTORTION の歪みタイプの一覧です。

タイプ	説明
MID	中域に特長のあるブースターです。 AIRD プリアンプの手に接続するとソロ向きの音になります。
CLEAN	ブースターとしてももちろん、単体で使用してもパンチのあるクリーン・トーンが得られます。
TREBLE	ブライتنا特性のブースターです。
CRUNCH	アンプの歪みの要素を加えた、ツヤのあるクランチ・サウンドです。
NATURAL	自然な感じの歪みが得られるオーバードライブ・サウンドです。
WARM OD	暖かみのあるオーバードライブです。
FAT DS	太い歪みが得られるディストーション・サウンドです。
LEAD DS	オーバードライブの滑らかさとディストーションの深い歪みを両立させたサウンドです。

タイプ	説明
METAL DS	ヘビーなリフを演奏するのに最適なディストーション・サウンドです。
OCT FUZZ	倍音成分が豊かなファズ・サウンドです。
A-DIST	MDP 技術により、低域から高域まで、ギターのどの音域でも理想的な歪みが得られます。
X-OD	MDP により、各音域に最適な歪みが得られるオーバードライブです。
X-DIST	MDP により、各音域に最適な歪みが得られるディストーションです。
BLUES OD	ボス BD-2 風のクランチ・サウンドです。 ピッキング・ニュアンスを忠実に再現する歪みを作り出します。
OD-1	ボス OD-1 のサウンドをモデリングしています。 甘くマイルドな歪みが得られます。
SD-1	ボス SD-1 のサウンドをモデリングしています。
T-SCREAM	Ibanez の TS-808 のサウンドをモデリングしています。
TURBO OD	ボス OD-2 風の、ハイ・ゲインなオーバードライブ・サウンドです。
DIST	オーソドックスなディストーション・サウンドです。
DS-1	ボス DS-1 のサウンドをモデリングしています。
CENTA OD	KLON の CENTAUR のサウンドをモデリングしています。
RAT	Proco RAT のサウンドをモデリングしています。
GUV DS	Marshall の GUV`NOR のサウンドをモデリングしています。
DIST+	MXR の DISTORTION+ のサウンドをモデリングしています。
MTL ZONE	ボス MT-2 のサウンドをモデリングしています。 オールド・スタイルからスラッシュ・メタルまで幅広いメタル・サウンドが得られます。
HM-2	ボス HM-2 のサウンドをモデリングしています。 アンプをフルアップしたようなコンプレッション感のあるディストーション・サウンドが得られます。
MTL CORE	ボス ML-2 のサウンドをモデリングしています。 高速メタルリフに最適なサウンドが得られます。
60S FUZZ	FUZZFACE のサウンドをモデリングしています。 ファットなファズ・サウンドが得られます。
MUFF FUZ	Electro-Harmonix の Big Muff π のサウンドをモデリングしています。
BASS OD	ベース用にチューンされたオーバードライブです。
BASS DS	ベース用にチューンされたディストーションです。
BASS MT	荒々しい過激な歪みのディストーションです。
BASS FUZ	ベース用にチューンされたファズです。
HI BAND	低音域は歪ませずに高音域のみを歪ませるディストーションです。 強く歪ませても低音がしっかりと出るのが特徴です。
X-BASS	MDP により、低域から高域まで、ベースのどの音域でも理想的な歪みが得られます。
BASS DRV	TECH21 の SANSAMP BASS DRIVER DI をモデリングしています。
BASS DI	MXR の Bass D.I.+ をモデリングしています。

※ 文中記載の会社名および製品名などは、各社の登録商標または商標です。
※ 本書では DSP 技術によってエミュレートされたサウンドを適切に表現するために、各社の会社名および製品名などを使用しています。

FEEDBAKR (FEEDBACKER)

STEREO

フィードバック奏法を演出できます。
※ フィードバックさせる音は、単音で正確に弾いてください。

パラメーター	設定値	説明
MODE	NORMAL	入力されたギター音のピッチ (音程) を分析して、フィードバック音を作り出します。
	OSC	フィードバック音を擬似的に内部で作ります。OSC を選んだときは、単音で正確に弾いたあと、音が安定して鳴っているときにエフェクト・オンにします。エフェクト・オンに切り替えるとフィードバック効果が得られ、エフェクト・オフに切り替えるとフィードバック効果はなくなります。
TRIGGER	OFF、ON	ON にするとフィードバックがかかります。
DEPTH *1	0 ～ 100	フィードバック時の、フィードバックのしやすさを調節します。
RISE TIME *2	0 ～ 100	エフェクト・オンに切り替えてから、フィードバック音の音量が最大になるまでの時間を調節します。
OCT RISE *2	0 ～ 100	エフェクト・オンに切り替えてから、1 オクターブ高いフィードバック音の音量が最大になるまでの時間を調節します。
FEEDBACK *2	0 ～ 100	フィードバック音の音量を調節します。
OCT FBK*2	0 ～ 100	1 オクターブ高いフィードバック音の音量を調節します。
VIB RATE *2	0 ～ 100	フィードバック時のビブラートの周期を調節します。
VIB DEPT *2	0 ～ 100	フィードバック時のビブラートの深さを調節します。

*1 MODE が NORMAL のときに設定可能です。
*2 MODE が OSC のときに設定可能です。

FLANGER / FLANGR B (FLANGER B)

MONO ▶
STEREO

ジェット機のような、音にうねりを与えるフランジング効果を作り出します。

パラメーター	設定値	説明
RATE	0 ~ 100、 BPM  ~ 	うねりの速さを調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する「MASTER BPM」の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0 ~ 100	うねりの深さを調節します。
RESO	0 ~ 100	レゾナンス量（フィードバック量）を調節します。値を大きくするほど効果が強調され、クセの強い音になります。
MANUAL	0 ~ 100	効果をかける中心周波数を調節します。
TURBO	OFF, ON	ON にすると、より強烈な効果が得られます。
WAVEFORM	TRI, SINE	ウェーブの種類を選びます。
STEP	OFF、 0 ~ 100、 BPM  ~ 	回転を階段状に変化させるステップ機能の周期を調節します。値を大きくするほど変化が細かくなります。ステップ機能を使わないときは 0 にします。
SEPARATE	0、15、30、 45、60、75、 90、105、 120、135、 150、165、 180	広がりを調節します。値を大きくするほど左右の広がりが増します。
E.LEVEL	0 ~ 100	フランジャーの音量を調節します。
LO DAMP	-100 ~ 0	低域のフィードバック量を調節します。
HI DAMP	-100 ~ 0	高域のフィードバック量を調節します。
LO CUT	FLAT、 20.0Hz ~ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルタは働きません。
HI CUT	20.0Hz ~ 20.0kHz、 FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルタは働きません。
DIR MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには「SYNC CLOCK」(P.47) を「INTERNAL」に設定してください。

HARMONST (HARMONIST)

MONO ▶
STEREO

MONO

入力されたギターのピッチ（音程）を分析することによってピッチ・シフト量を調節し、ダイアトニック・スケール上でのハーモニーを作ることができるエフェクトです。

※ 音程を分析する関係上、和音を（2 つ以上の音を同時に）弾くと、思うような効果は得られません。他の弦を確実にミュートして、単音で弾いてください。

※ ある音が鳴っている状態で次の音を弾く場合は、前の音を確実にミュートしたあとに、アタックをハッキリとつけて弾いてください。アタックを検出できなかった場合は、正確に発音しないことがあります。

※ ギターの TONE つまみやピックアップによって感度が変わることがあります。

パラメーター	設定値	説明
VOICE	ピッチ・シフト音（ハーモニー）の音数を選びます。	
	1VOICE 	1 音のピッチ・シフト音をモノで出力します。
	2MONO 	2 音のピッチ・シフト音（HR1、HR2）をモノで出力します。
	2STEREO 	2 音のピッチ・シフト音（HR1、HR2）をそれぞれ L チャンネル、R チャンネルに出力します。
1:HARMO 2:HARMO	-2oct、～ +2oct、 USER	ハーモニーを作り出すとき、入力音に加える音の高さを設定します。 入力音に対して、上下 2 オクターブまで設定することができます。USER を選んだときは、ユーザーの設定したスケールに対応したハーモニーを作り出します。
KEY	C (Am)、～ B (G#m)	演奏曲のキーは、楽譜の調号（#、b）によって次のようになります。 長調 C F B ^b E ^b A ^b D ^b  短調 Am Dm Gm Cm Fm B ^b m 長調 C G D A E B F [#]  短調 Am Em Bm F [#] m C [#] m G [#] m D [#] m
1:LEVEL 2:LEVEL	0 ~ 100	ハーモニー音の音量を調節します。
1:PRE-DL 2:PRE-DL	0 ~ 300ms、 BPM  ~ 	ダイレクト音が入力されてからハーモニー音が発音されるまでの時間を調節します。通常は 0ms に合わせてください。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する「MASTER BPM」の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
1:FEEDBK	0 ~ 100	ハーモニー音のフィードバック量を調節します。
D.LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

パラメーター	設定値	説明
BPM	40 ～ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには「SYNC CLOCK」(P.47) を「INTERNAL」に設定してください。

USER SCALE

※ HARMONY が USER のときに設定可能です。

パラメーター	設定値
C	▼ C ～ ▼ C ～ C ～ ▲ C ～ ▲ C
D _b	▼ D _b ～ ▼ D _b ～ D _b ～ ▲ D _b ～ ▲ D _b
D	▼ D ～ ▼ D ～ D ～ ▲ D ～ ▲ D
E _b	▼ E _b ～ ▼ E _b ～ E _b ～ ▲ E _b ～ ▲ E _b
E	▼ E ～ ▼ E ～ E ～ ▲ E ～ ▲ E
F	▼ F ～ ▼ F ～ F ～ ▲ F ～ ▲ F
F _‡	▼ F _‡ ～ ▼ F _‡ ～ F _‡ ～ ▲ F _‡ ～ ▲ F _‡
G	▼ G ～ ▼ G ～ G ～ ▲ G ～ ▲ G
A _b	▼ A _b ～ ▼ A _b ～ A _b ～ ▲ A _b ～ ▲ A _b
A	▼ A ～ ▼ A ～ A ～ ▲ A ～ ▲ A
B _b	▼ B _b ～ ▼ B _b ～ B _b ～ ▲ B _b ～ ▲ B _b
B	▼ B ～ ▼ B ～ B ～ ▲ B ～ ▲ B

ー、+は、設定する原音より下／上の音であることを示します。
▼や▲など、音名の横に表示される三角はオクターブを示しています。
下向きの三角が 1 つで 1 オクターブ下、2 つで 2 オクターブ下になります。
上向きの三角が 1 つで 1 オクターブ上、2 つで 2 オクターブ上になります。

HUMANIZR (HUMANIZER) STEREO

ギター音を人間の声のような音に変化させるエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
MODE	母音を切り替えるモードを設定します。	
	PICKING	ピッキングに合わせて VOWEL1 から VOWEL2 に変化します。変化する時間はレートで調節します。
	AUTO	レートとデプスを調節して 2 つの母音 (VOWEL1、VOWEL2) を切り替えます。
VOWEL1	a、e、i、o、u	1 つめの母音を選びます。
VOWEL2	a、e、i、o、u	2 つめの母音を選びます。
SENS *1	0 ～ 100	感度を調節します。 値を小さくすると弱いピッキングではヒューマナイザーの効果はかからず、強いピッキングのときだけヒューマナイザーの効果が現れます。値を大きくすると、ピッキングの強弱にかかわらずヒューマナイザーの効果が現れます。
RATE	0 ～ 100、 BPM 	2 つの母音を切り替える周期を調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する「MASTER BPM」の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせてエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0 ～ 100	効果の深さを調節します。
MANUAL *2	0 ～ 100	2 つの母音を切り替えるポイントを調節します。50 に設定すると VOWEL1 と 2 は同じ時間で切り替わり、50 以下に設定すると VOWEL1 の時間が短くなります。50 以上に設定すると VOWEL1 の時間が長くなります。
LEVEL	0 ～ 100	音量を調節します。
BPM	40 ～ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには「SYNC CLOCK」(P.47) を「INTERNAL」に設定してください。

*1 MODE が PICKING のときに設定可能です。

*2 MODE が AUTO のときに設定可能です。

MST.FX (MASTERING FX)

STEREO

マルチバンド・コンプレッサー、リミッター、エンハンサーやイコライザーなど複数エフェクトを組み合わせた、マスタリング用統合エフェクトです。

レコーディングやライン環境で演奏を再生をする場合、演奏で最も音量の大きな部分が再生レンジに収まるように全体の音量を抑えなければなりません。しかしこうすると全体的には音量が下がってしまい、迫力の無い演奏になってしまいます。

また、人間の耳には感じにくい低音域では、レベル・メーターがいっぱいに振っているにもかかわらず実際の音は小さく聞こえてしまいます。そのため、迫力のある演奏を再生する妨げになってしまうことがあります。

「マスタリング・エフェクト」を使うと、演奏時の音量のバラツキを抑えて、低音域のバランスを整えることができます。これにより、音圧を上げたり音の輪郭をクリアにしたりする効果が得られます。

MST.FX は、SP.SIMULATOR の後段に配置して使用することをお薦めします。

パラメーター	設定値	説明
TYPE	NAT.COMP (NATURAL COMP)	演奏ニュアンスに応じて自然な感じに大入力を抑え、演奏時の音量のバラツキを減らします。
	MIXERCMP (MIXER COMP)	余分な低域と高域を抑えて、音の輪郭を際立たせます。
	LIVECOMP	ライブ・レコーディングのように、低域と高域が強めできらびやかなサウンドにします。
	NAT.LIM (NATURAL LIMITER)	自然な演奏感が残るように、一定以上の大きい信号のみをリミッターで制限します。
	HARD LIM (HARD LIMITER)	信号レベルの制限を強めにかかることで、音量のバラツキを抑えます。
	SOLO	メロディーやソロ・パートなど、メインとなる音域の演奏を際立たせます。
	METAL	余分な低域を抑えることで、広い音域にわたって音の輪郭を際立たせ、迫力のあるサウンドにします。
	ACOUSTIC	中高域を際立たせることで、繊細なアコースティック・サウンドを表現します。
	ROCK	ストレートで迫力のあるロック・サウンドにします。
	LOWBOOST	低域を強調したサウンドにします。
	BRIGHTEN	高域を強調したサウンドにします。
DYNAMICS	-20 ~ +20	音量の大小の差を調節します。 値を大きくすると音量の差が小さくなります。全体的な音量を上げるのに便利ですが、音楽の自然な強弱が失われます。 値を小さくすると音量の差が大きくなり、全体的な音量は上げにくくなりますが、オリジナルの演奏に近い自然な音量差になります。 値を 0 に設定すると、マスタリング・エフェクト本来の効果になります。
TONE	-6 ~ +6	値を大きくすると低音域と高音域が強調され、派手な音質になります。 値を小さくすると低音域と高音域が控えめな音質になります。 値を 0 に設定すると、マスタリング・エフェクト本来の効果になります。
NATURAL	-50 ~ +50	値を大きくするとマスタリング・エフェクトがゆっくりかかり、自然な感じになります。音量の急なピークがそのまま再生されるため、全体的な音量は上げにくくなります。 値を小さくするとマスタリング・エフェクトが音量の急なピークに対して素早くかかるようになりますが、自然な感じは損なわれます。 値を 0 に設定すると、マスタリング・エフェクト本来の効果になります。

OCTAVE

MONO

入力より 1 オクターブ下、2 オクターブ下の音を加えて、低音の重量感を作り出します。

パラメーター	設定値	説明
TYPE	MONO	入力に対して 1 オクターブ下、2 オクターブ下の音を足すことができます。モノ入力に対応しています。
	POLY	入力に対して 1 オクターブ下の音を足すことができます。ポリ入力に対応しています。
-2OCT *1	0 ~ 100	2 オクターブ下の音の音量を調節します。
-1OCT *1	0 ~ 100	1 オクターブ下の音の音量を調節します。
D.LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
RANGE *2	0 ~ 100	効果をかけたい音域を選びます。
OC.LEVEL *2	0 ~ 100	オクターブ音の音量を調節します。

*1 TYPE が MONO のときに設定可能です。

*2 TYPE が POLY のときに設定可能です。

OCT BASS (OCTAVE BASS)

MONO

ベース用の OCTAVE です。

パラメーター	設定値	説明
-2OCT	0 ~ 100	2 オクターブ下の音の音量を調節します。
-1OCT	0 ~ 100	1 オクターブ下の音の音量を調節します。
D.LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

OVERTONE

MONO + STEREO

MONO

MDP 技術により、新たな倍音を加えて原音にない響きと厚みを作り出します。

パラメーター	設定値	説明
LOWER	0~100	オクターブ下の、倍音の音量を調節します。
UPPER	0~100	オクターブ上の、倍音の音量を調節します。
UNISON	0~100	ダイレクト音からわずかにピッチをずらした音を加える音量を調節します。
D.LEVEL	0~100	ダイレクト音の音量を調節します。
DETUNE	0~100	音に厚みを加えるデチューン効果の深さを調節します。
LO	-50~+50	低音の音質を調節します。
HI	-50~+50	高音の音質を調節します。
OUTPUT	MONO、STEREO	出力のしかたを選びます。

PAN

STEREO

左右の音量を交互に変えることにより、ステレオで鳴らしたときに音が左右のスピーカーの間を飛び交うような効果が得られます。

パラメーター	設定値	説明
RATE	0 ～ 100、 	音量変化の周期を調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する「MASTER BPM」の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0～100	音量変化の深さを調節します。
WAVEFORM	0～100	音量変化のカーブを調節します。値を大きくするほど変化が急峻になります。
E.LEVEL	0～100	音量を調節します。
DIR MIX	0～100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ～ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.47) を「INTERNAL」に設定してください。

PHASER

MONO STEREO

ダイレクト音に位相のずれた音を加えることで、音に回転感を加えるフェイズ効果を作り出します。

パラメーター	設定値	説明
TYPE	フェイザーの種類を選びます。	
	PRIME 	BOSS オリジナルのフェイザーです。従来にないうねりが得られます。
	SCRIPT 	70 年代に生産された MXR Phase 90 をモデリングしています。
STAGE *1	2、4、8、16、24STAGE	フェイザーの構成を選びます。
RATE	0 ～ 100、 	回転の速さを調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する「MASTER BPM」の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0 ～ 100	回転効果の深さを調節します。
RESO *1	0 ～ 100	レゾナンス量（フィードバック量）を調節します。値を大きくするほど効果が強調され、クセの強い音になります。
MANUAL *1	0 ～ 100	回転効果のかかる中心周波数を調節します。
WAVEFORM *1	TRI、SINE	ウェーブの種類を選びます。

パラメーター	設定値	説明
STEP *1	OFF、0 ～ 100、 	回転を階段状に変化させるステップ機能の周期を調節します。値を大きくするほど変化が細かくなります。ステップ機能を使わないときは OFF にします。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する「MASTER BPM」の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
BI-PHASE *1	OFF、ON	フェイズ・シフト回路を 2 台直列に接続する (ON) かしない (OFF) かを設定します。
SEPARATE *1	0、15、30、45、60、75、90、105、120、135、150、165、180	広がり調節します。値を大きくするほど左右の広がりが増します。
LO DAMP *1	-100 ～ 0	低域のフィードバック量を調節します。
HI DAMP *1	-100 ～ 0	高域のフィードバック量を調節します。
LO CUT *1	FLAT、20.0Hz ～ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルタは働きません。
HI CUT *1	20.0Hz ～ 20.0kHz、FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルタは働きません。
E.LEVEL	0 ～ 100	音量を調節します。
DIR MIX	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ～ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.47) を「INTERNAL」に設定してください。

*1 TYPE が PRIME のときに設定可能です。
※ 文中記載の会社名および製品名などは、各社の登録商標または商標です。
※ 本書では DSP 技術によってエミュレートされたサウンドを適切に表現するために、各社の会社名および製品名などを使用しています。

PITCH SFT (PITCH SHIFTER)

MONO ▶ STEREO MONO

音程を± 2 オクターブ変化させることができるエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
VOICE	ピッチ・シフト音の音数を選びます。	
	1VOICE 	1 音のピッチ・シフト音をモノで出力します。
	2MONO 	2 音のピッチ・シフト音 (PS1、PS2) をモノで出力します。
	2STEREO 	2 音のピッチ・シフト音 (PS1、PS2) をそれぞれ L チャンネル、R チャンネルに出力します。
1:PITCH 2:PITCH	-24 ~ +24	ピッチ・シフト量 (音の高さが変化する量) を、半音単位で調節します。
D.LEVEL	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
1:MODE 2:MODE	ピッチ・シフターのモードを選びます。	
	FAST、 MEDIUM、 SLOW	FAST、MEDIUM、SLOW の順でレスポンスは遅くなりますが、変調感 (音揺れ) がなくなります。
	MONO	単音入力用のモードです。 ※ 和音を (2 つ以上の音を同時に) 弾くと、思うような効果は得られません。
1:FINE 2:FINE	-50 ~ +50	音程の変化量を微調節します。Fine の変化量 100 がピッチの変化量 1 に相当します。
1:PRE-DL 2:PRE-DL	0ms ~ 300ms、 BPM  ~ 	ダイレクト音が入力してからピッチ・シフト音が発音されるまでの時間を調節します。通常は 0ms に合わせてください。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する「MASTER BPM」の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
1:LEVEL 2:LEVEL	0 ~ 100	ピッチ・シフト音の音量を調節します。
1:FEEDBK	0 ~ 100	ピッチ・シフト音のフィードバック量を調節します。
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.47) を「INTERNAL」に設定してください。

RING MOD

STEREO

内部の発振器とギターの実音を掛け合わせるにより、音程感のない金属的な響きに変えるエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
INTELLI	OFF、ON	ON に設定すると入力音のピッチ (音の高さ) に合わせて発振周波数が変化し、音程感のある音が得られます。その場合、ギター音のピッチが正しく検出されないと、思うような効果が得られません。単音で使うことをおすすめします。
FREQ	0 ~ 100	内部発振器の発振周波数を調節します。
MOD RATE	0 ~ 100、 BPM  ~ 	内部発振器を揺らす速さを調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する「MASTER BPM」の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
MOD DEPT	0 ~ 100	内部発振器を揺らす深さを調節します。
E.LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
DIR MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.47) を「INTERNAL」に設定してください。

ROTARY

MONO
STEREO

回転スピーカーの効果が得られるエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
SPEED	SLOW、FAST	スピーカーの回転スピードの SLOW (スロー) / FAST (ファスト) を切り替えます。
SLOW	0 ~ 100、 	SPEED SELECT が SLOW 時の、回転スピードを調節します。
FAST	0 ~ 100、 	SPEED SELECT が FAST 時の、回転スピードを調節します。
E.LEVEL	0 ~ 100	音量を調節します。
RISE TIME	0 ~ 100	SPEED SELECT を SLOW から FAST に切り替えたときの、回転スピードの変化時間を調節します。
FALL TIME	0 ~ 100	SPEED SELECT を FAST から SLOW に切り替えたときの、回転スピードの変化時間を調節します。
MIC DIST	0 ~ 100	ホーン／ローターとマイクの距離を調節します。
ROT/HORN	100:0 ~ 0:100	ローターとホーンの音量バランスを調節します。
DRIVE	0 ~ 100	プリアンプの歪み具合を調節します。
DIR MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.47) を「INTERNAL」に設定してください。

SITAR SIM

STEREO

シタールの音色をシミュレートするエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
SENS	0 ~ 100	シタールの感度を調節します。感度を低くすると、弱いピッキングではシタールの効果はかからず、強いピッキングだけにシタールの効果が現れます。感度を高くすると、ピッキングの強弱にかかわらずシタールの効果が現れます。
DEPTH	0 ~ 100	エフェクトのかかり具合を調節します。
TONE	-50 ~ +50	音質を調節します。設定値が大きくなると高音域が強調されます。
E.LEVEL	0 ~ 100	シタールの音量を調節します。
RESO	0 ~ 100	共鳴音のうねりを調節します。
BUZZ	0 ~ 100	弦が触れることによって独特のサウンドを出す「バズ・ブリッジ」によるビビリ感を調節します。
DIR MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

SLICER

STEREO

音を連続的に刻んでバックング・フレーズを演奏しているような効果を作り出します。

パラメーター	設定値	説明
PATTERN	P1 ~ P20	音を刻むリズム・パターンを選びます。
RATE	0 ~ 100、 	音を刻む周期を調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する「MASTER BPM」の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
TRIGGER	OFF、ON	OFF から ON に切り替えたときにリズム・パターンを先頭に戻します。 • パッチ・ライト時、TRIGGER パラメーターは OFF で記憶されます。
E.LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
ATTACK	0 ~ 100	リズム・パターンのアタックの音量を調節します。
DUTY	1 ~ 99	リズム・パターンの音の長さを調節します。
DIR MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分間あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには『SYNC CLOCK』(P.47) を「INTERNAL」に設定してください。

SLW GEAR (SLOW GEAR) / SG BASS (SLOW GEAR BASS)

STEREO

ボリューム奏法（バイオリン奏法）の効果を作り出します。

パラメーター	設定値	説明
SENS	0 ~ 100	感度を調節します。感度を低くすると、弱いピッキングではスロー・ギアの効果はかからず、強いピッキングだけにスロー・ギアの効果が見えます。感度を高くすると、ピッキングの強弱にかかわらずスロー・ギアの効果が見えます。
RISE TIME	0 ~ 100	ピッキングしてから音量が最大になるまでの時間を調節します。
LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。

SND HOLD (SOUND HOLD)

STEREO

ギターで弾いた音を持続させることができます。このエフェクトを使うと「低い音を持続させながら高音域でメロディーを弾く」といった演奏が可能になります。

※ 2 つ以上の音を同時に弾くと、正しく動作しません。

パラメーター	設定値	説明
TRIGGER	OFF、ON	サウンド・ホールド音のオン/オフを切り替えます。通常は CTL ペダルにアサインして使用します。 - フットスイッチなどにアサインすることを前提としたパラメーターです。 - パッチ・ライト時、TRIGGER パラメーターは OFF で記憶されます。
RISE TIME	0 ～ 100	サウンド・ホールド音が鳴り出す早さを調節します。
E.LEVEL	0 ～ 120	サウンド・ホールド音の音量を調節します。

S-BEND

MONO

ベンドが激しくかかります。

パラメーター	設定値	説明
TRIGGER	OFF、ON	OFF から ON に切り替えたときに効果がかかります。 パッチにライトするときは OFF になります。
PITCH	-3oct、-2oct、-1oct、+1oct、+2oct、+3oct、+4oct	音の高さが変化する量を、オクターブ単位で調節します。
RISE TIME	0 ～ 100	エフェクト効果が最大になるまでの時間を調節します。
FALL TIME	0 ～ 100	エフェクト効果が元に戻るまでの時間を調節します。

TOUCH WH (TOUCH WAH) / TW BASS (TOUCH WAH BASS)

STEREO

ギター／ベースの音量に応じてフィルターを変化させて、ワウ効果を得ることができます。

パラメーター	設定値	説明
FILTER	ワウのモードを選びます。	
	LPF	ロー・パス・フィルター。低い音域だけを通します。
	HPF	ハイ・パス・フィルター。高い音域だけを通します。
	BPF	バンド・パス・フィルター。特定の音域だけを通します。
POLARITY	入力に応じてフィルターが変化する方向を選びます。	
	DOWN	フィルターが低い周波数方向に動きます。
	UP	フィルターが高い周波数方向に動きます。
SENS	0 ～ 100	POLARITY の設定によってフィルターが変化するときの感度を設定します。 値を大きくするほど反応が強くなり、「0」にするとピッキングによるワウ効果はなくなります。
FREQ	0 ～ 100	ワウ効果の基準周波数を調節します。
RESO	0 ～ 100	基準周波数付近のワウ効果のかかり具合を調節します。 値を大きくするほど、フィルター効果の強調されたクセの強い音色になります。値を 50 にすると、標準的なワウ・サウンドが得られます。
DECAY	0 ～ 100	フィルターの動く周期を調節します。
E.LEVEL	0 ～ 100	エフェクト音の音量を調節します。
DIR MIX	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

TREMOLO

STEREO

音量を周期的に変えるエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
RATE	0 ～ 100、 BPM 	音量変化の周期を調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する「MASTER BPM」の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0 ～ 100	音量変化の深さを調節します。
WAVEFORM	0 ～ 100	音量変化のカーブを調節します。値を大きくするほど変化が急峻になります。
E.LEVEL	0 ～ 100	音量を調節します。
TRIGGER	OFF、ON	トレモロのオン/オフを切り替えます。
RISE TIME	0 ～ 100	トリガーをオンしてから設定したトレモロ効果が得られるまでの時間を調節します。
DIR MIX	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ～ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには「SYNC CLOCK」(P.47) を「INTERNAL」に設定してください。

VIBRATO

STEREO

ピッチ (音の高さ) を微妙に揺らしてビブラート効果を作り出します。

パラメーター	設定値	説明
RATE	0 ～ 100、 BPM 	ビブラートの周期を調節します。 ※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する「MASTER BPM」の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。
DEPTH	0 ～ 100	ビブラートのかかりの深さを調節します。
COLOR	0 ～ 100	値を大きくするほど複雑な揺れが得られます。
E.LEVEL	0 ～ 100	音量を調節します。
TRIGGER	OFF、ON	ビブラートのオン/オフを切り替えます。
RISE TIME	0 ～ 100	トリガーをオンしてから設定したビブラート効果が得られるまでの時間を調節します。
DIR MIX	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
BPM	40 ～ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分あたりの 4 分音符の拍数を表します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているとき、マスター BPM は外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定をすることはできません。マスター BPM を設定するには「SYNC CLOCK」(P.47) を「INTERNAL」に設定してください。

REVERB

MONO
STEREO

音に残響を加えるエフェクトです。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン／オフを設定します。
TYPE	リバーブのタイプを設定します。設定によってさまざまな空間をシミュレートできます。	
	HALL1	コンサート・ホールでの残響音をシミュレートしたリバーブです。クリアで広がりのある残響音が得られます。
	HALL2	コンサート・ホールでの残響音をシミュレートしたリバーブです。落ち着いたマイルドな残響音が得られます。
	PLATE	プレート・リバーブ(金属板の振動を利用したリバーブ・ユニット)をシミュレートしたリバーブです。高域が伸びた金属的な響きが得られます。
	ROOM1	室内での残響音をシミュレーションしたリバーブです。暖かみのある残響音が得られます。
	ROOM2	ROOM1 よりも大きめの部屋での残響音をシミュレートします。
	AMBIENCE	レコーディングなどで使われるアンビエンス・マイク(音源から離れたところに立てるオフ・マイク)をシミュレートしています。残響を強調するのではなく、空間的な奥行きを演出するためのリバーブです。
	SPRING	ギター・アンプ内蔵のスプリング・リバーブをシミュレートしています。
	SHIMMER	高域のきらびやかさが特徴的な残響を作り出します。
	DUAL	2つのリバーブを同時に使うことができます。
	TERA ECO	MDP 技術により、ピッキングの強弱に応じて変化する広がりと独自の残響を作り出します。

COMMON

パラメーター	設定値	説明
TIME *1	0.1s ～ 10.0s	リバーブ音の長さ(時間)を調節します。
TONE	-50 ～ 0 ～ +50	リバーブ音の音質を調節します。
DENSITY *1	1 ～ 10	リバーブ音の密度を調節します。
E.LEVEL	0 ～ 100	リバーブ音の音量を調節します。
PRE-DELY *1	0ms ～ 200ms	リバーブ音が出力されるまでの時間を調節します。
LO CUT *1	FLAT、20.0Hz ～ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは動きません。
HI CUT *1	20.0Hz ～ 20.0kHz、FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは動きません。
LO DAMP *1	-50 ～ 0 ～ +50	低音域の減衰量を調節します。
HI DAMP *1	-50 ～ 0 ～ +50	高音域の減衰量を調節します。
MOD RATE *1	0 ～ 100	リバーブ音を揺らす速さを調節します。
MOD DEPT *1	0 ～ 100	リバーブ音を揺らす深さを調節します。
DUCK SNS *1	0 ～ 100	入力に応じて自動音量調整する感度を調節します。値が大きくなるほど小さい音量に反応します。
DUCK PRE *1	0 ～ 100	入力音が大きいときに、リバーブに「入力される」音量を自動で小さくします。100 になるほど小さくする効果が深くなります。

パラメーター	設定値	説明
DUCK PST *1	0 ～ 100	入力音が大きいときに、リバーブから「出力される」音量を自動で小さくします。100 になるほど小さくする効果が深くなります。
D.LEVEL	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

*1 TYPE が TERA ECHO のときは表示されません。

SHIMMER

パラメーター	設定値	説明
1:PITCH 2:PITCH	-24 ～ +24	ピッチ・シフト量を調節します。
1:LEVEL 2:LEVEL	0 ～ 100	ピッチ・シフト音の音量を調節します。

DUAL

パラメーター	設定値	説明
1:TYPE 2:TYPE	HALL、PLATE、ROOM	リバーブの種類を選びます。
1:TIME 2:TIME	0.1 ～ 10.0s	リバーブ音の長さ(時間)を調節します。
1:TONE 2:TONE	-50 ～ +50	リバーブ音の音質を調節します。
1:LEVEL 2:LEVEL	0 ～ 100	リバーブ音の音量を調節します。
1:DENSTY 2:DENSTY	1 ～ 10	リバーブ音の密度を調節します。
1:PRE-DL 2:PRE-DL	0ms ～ 200ms	リバーブ音が出力されるまでの時間を調節します。
1:LO CUT 2:LO CUT	FLAT、20.0Hz ～ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは動きません。
1:HI CUT 2:HI CUT	20.0Hz ～ 20.0kHz、FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは動きません。

TERA ECHO

パラメーター	設定値	説明
MODE	エフェクト音のモードを選びます。	
	MONO	L / R チャンネルとも同じ音を出します。
	STEREO1	R チャンネルにダイレクト音、L チャンネルにエフェクト音を出します。
	STEREO2	L / R チャンネルに別々のエフェクト音を加えます。
SPREAD	0 ～ 100	エフェクト音の長さを調節します。
FEEDBACK	0 ～ 100	エフェクト音の減衰具合を調節します。
E.LEVEL	0 ～ 100	エフェクト音の音量を調節します。
TONE	-50 ～ +50	音質を調節します。
D.LEVEL	0 ～ 100	ダイレクト音の音量を調節します。
TRIGGER	OFF、ON	ON にするとエフェクト音がホールドされます。 ※ パッチ・ライト時は OFF で記憶されます。

PEDAL FX

MONO

STEREO

本体エクスプレッション・ペダルの操作や CTL 2, 3/EXP 1 端子や CTL 4, 5/EXP 2 端子に接続したエクスプレッション・ペダルで、ワウやピッチ・ベンド効果をリアルタイムにコントロールします。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	オン/オフを設定します。
TYPE	PDL BEND	ピッチ・ベンド効果が得られるエフェクトです。 ※ ピッチを分析する関係上、和音を（2 つ以上の音を同時に）弾くと、思うような効果が得られません。
	WAH	本体エクスプレッション・ペダルの操作や CTL 2, 3/EXP 1 端子や CTL 4, 5/EXP 2 端子に接続したエクスプレッション・ペダルで、ワウ効果をリアルタイムにコントロールします。

PEDAL BEND

MONO

パラメーター	設定値	説明
PITCH MIN	-24 ~ +24	ペダルを戻したときのピッチを設定します。
PITCH MAX	-24 ~ +24	ペダルを踏み込んだときのピッチを設定します。
PDL POS	0 ~ 100	ペダル・ベンドのペダル位置を調節します。 このパラメーターをエクスプレッション・ペダルなどにアサインして使用します。
E.LEVEL	0 ~ 100	エフェクトの音量を調節します。
DIR MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

WAH

STEREO

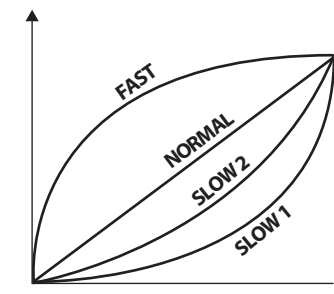
パラメーター	設定値	説明
WAH TYPE	ワウのタイプを選びます	
	CRY WAH	70 年代の CRYBABY をモデリングしています。
	VO WAH	VOX の V846 をモデリングしています。
	FAT WAH	図太い音色のワウです。
	LIGHT WAH	クセのない上品なワウです。
	7STRING WAH	7 弦ギターやバリトン・ギターの音域まで対応した、可変範囲の広いワウです。
	RESO WAH	アナログ・シンセのフィルターを発展させた、独特の効果が得られます。
	BASS WAH	ベース音域に対応したワウです。ワウ音に低域を加えているため、音痩せのない効果が得られます。
PDL POS	0 ~ 100	ワウ・ペダルのペダル位置を調節します。 ※ このパラメーターをエクスプレッション・ペダルなどにアサインして使用します。
PDL MIN	0 ~ 100	ペダルのかかと側を踏んだときの音色を設定します。
PDL MAX	0 ~ 100	ペダルのつま先側を踏んだときの音色を設定します。
E.LEVEL	0 ~ 100	エフェクト音の音量を調節します。
DIR MIX	0 ~ 100	ダイレクト音の音量を調節します。

※ 文中記載の会社名および製品名などは、各社の登録商標または商標です。
※ 本書では DSP 技術によってエミュレートされたサウンドを適切に表現するために、各社の会社名および製品名などを使用しています。

FOOT VOLUME

STEREO

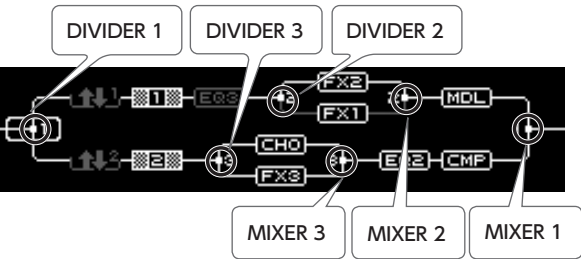
音量をコントロールするエフェクトです。
CTL 2, 3/EXP 1 端子や CTL 4, 5/EXP 2 端子に接続したエクスプレッション・ペダルで操作します。

パラメーター	設定値	説明
PDL POS	0 ~ 100	音量を設定します。
VOL MIN	0 ~ 100	ペダルのかかと側を踏んだときの音量を設定します。
VOL MAX	0 ~ 100	ペダルのつま先側を踏んだときの音量を設定します。
CURVE	SLOW1、SLOW2、NORMAL、FAST	ペダルを踏み込む量に対して、実際の音量がどのように変化するかを選びます。 音量  ペダルを戻したとき ペダルを踏み込んだとき

DIVIDER 1 ～ 3

STEREO

エフェクト配列の中で、チャンネル A とチャンネル B に分岐する部分をディバイダー、合流する部分をミキサーと呼びます。ディバイダーではチャンネル A とチャンネル B を切り替えたり、ピッキングの強い音と弱い音を別のチャンネルに振り分けたり、ギターの音を帯域別に別のチャンネルに振り分けたりすることができます。ミキサーではチャンネル A、チャンネル B の音量バランスを調節したり、ステレオに振り分けたり、チャンネル B の音をわずかに遅らせて音に広がりを与えることができます。



パラメーター	設定値	説明
MODE	SINGLE	A、B いずれか 1 チャンネルのみを使用します。
	DUAL	A、B の 2 つのチャンネルを使用します。
ROUTING *1	ディバイダーをチェーンの先頭に配置すると、入力信号をステレオで扱うか、L、R のどちらかだけをを使うか切り替えることができます。	
	STEREO	INPUT L、R の信号をステレオとしてひとまとめにしてチェーンに入力します。
	SELECTOR	INPUT R にのみプラグが挿さっているときは、L、R に同じ信号を通します。
CHANNEL *2	A、B	CHANNEL の設定に従い、INPUT L、または INPUT R の信号のみを入力します。それぞれの端子に異なるギターを接続し、どちらのギターを使うか選ぶことができます。
A:DYNAMC *3 B:DYNAMC *3	OFF	DYNAMIC を使用しません。
	POLAR+	SENS で設定した感度よりピッキングが強い音のみを出力します。
	POLAR-	SENS で設定した感度よりピッキングが弱い音のみを出力します。
A:SENS *3 B:SENS *3	0 ～ 100	ピッキングの感度を設定します。
A:FILTER *3 B:FILTER *3	OFF	フィルターを使用しません。
	LPF	カットオフ周波数より低域のみを出力します。
	HPF	カットオフ周波数より高域のみを出力します。
A:CUTOFF *3 B:CUTOFF *3	100Hz、125Hz、160Hz、200Hz、250Hz、315Hz、400Hz、500Hz、630Hz、800Hz、1.00kHz、1.25kHz、1.60kHz、2.00kHz、2.50kHz、3.15kHz、4.00kHz	カットオフ周波数

*1 ディバイダーをチェーンの先頭に配置したときだけ選ぶことができます。
*2 MODE が SINGLE のときに設定可能です。
*3 MODE が DUAL のときに設定可能です。

チャンネル間で PREAMP 設定を入れ替える

A、B チャンネル間で PREAMP の設定を入れ替えることができます。

- 1. [EFFECT] ボタンを押します。
- 2. [SELECT] つまみを回して、エディットするディバイダーを選びます。
- 3. [4] つまみを押します。

MIXER 1 ～ 3

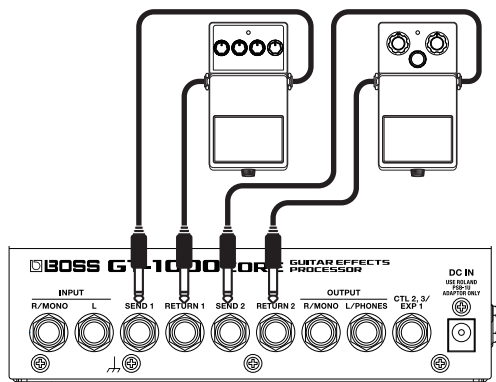
STEREO

パラメーター	設定値	説明
MODE	STEREO	チャンネル A、B をミックスしてステレオで出力します。
	PAN L/R	チャンネル A、B をそれぞれ L、R の OUTPUT に分けて出力します。
A:LEVEL B:LEVEL	0 ～ 100	チャンネルの音量を調節します。
A/B BAL	100:0 ～ 0:100	チャンネル A、B の音量バランスを調節します。 ※ DIVIDER MODE が「DUAL」のときのみ表示されます。
SPREAD	0 ～ 100	チャンネル B の音をわずかに遅らせて音に広がりを与えます。 ※ DIVIDER MODE が「DUAL」のときのみ表示されます。

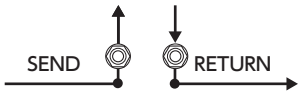
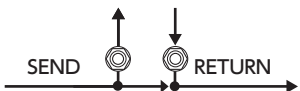
SEND/RETURN 1、2

MONO

SEND 端子と RETURN 端子の間に外部エフェクターを接続して、GT-1000CORE のエフェクトの一部として使用することができます。



SEND 端子にはエフェクト配列内の SEND / RETURN に入力された音を出力します。RETURN 端子から入力された音はエフェクト配列内の SEND / RETURN に入力されます。

パラメーター	設定値	説明
ON/OFF	OFF、ON	SEND/RETURN のオン/オフを設定します。
ST LINK	OFF、ON	オンにすると 2 組の SEND 端子と RETURN 端子を使ってステレオ・エフェクターを接続することができます。
MODE	NORMAL	エフェクト配列内の SEND / RETURN への入力を SEND 端子に出力し、RETURN 端子からの入力を SEND / RETURN の後ろへ出力します。 GT-1000CORE のエフェクト配列の中に外部エフェクターを直列に接続したい場合に使用します。 
	DIRECT MIX	エフェクト配列内の SEND / RETURN への入力を SEND 端子に出力し、RETURN 端子からの入力（ダイレクト音）をミックスして、SEND / RETURN の後ろへ出力します。 GT-1000CORE のエフェクト音と外部エフェクターをかけた音とをミックスしたい場合に使用します。 
	BRANCH OUT	エフェクト配列内の SEND / RETURN への入力音を SEND 端子に出力します。RETURN 端子からの入力は無視します。 たとえば、GT-1000CORE のエフェクト配列の中でリバーブやディレイの直前に SEND / RETURN を配置すると、SEND 端子をドライ・アウトとして使用することができます。 
SEND	0 ~ 200	外部エフェクターへ出力する音量を設定します。

パラメーター	設定値	説明
RETURN	0 ~ 200	外部エフェクターから入力される音量を設定します。 ※ MODE が NORMAL、DIRECT MIX のときに有効。
ADJUST	0 ~ 100	GT-1000CORE 内部と SEND/RETURN 端子間に接続した外部エフェクターの位相を調節します。 MODE が NORMAL、または DIRECT MIX のとき調節できます。

※ MENU → HARDWARE SETTING → OTHER の SEND1 SETTING、SEND2 SETTING を「SEND」に設定していないと SEND/RETURN の機能は無効です。

OUTPUT SP.SIMULATOR L、OUTPUT SP.SIMULATOR R、SUB OUT SP.SIMULATOR L、SUB OUT SP.SIMULATOR R

パラメーター	設定値	説明
ST LINK	OFF、ON	OFF にすると L と R を個別に、ON にするとセット（ステレオ）でチェーン上に配置できます。
L:SP TYPE R:SP TYPE *1	スピーカーの種類を選びます。	
	OFF	スピーカー・シミュレーターがオフになります。
	ORIGINAL	AIRD PREAMP TYPE で選んだアンプに搭載されているスピーカーです。
	1x8"	8 インチ・スピーカー 1 個の後面開放方式の小型スピーカー・キャビネットです。
	1x10"	10 インチ・スピーカー 1 個の後面開放方式の小型スピーカー・キャビネットです。
	1x12"	スタンダードな 12 インチ・スピーカー 1 個の後面開放方式の小型スピーカー・キャビネットです。
	1x12" 2	Fender Deluxe Reverb キャビネットです。Jensen C12K スピーカー（12 インチ）1 個の後面開放方式のスピーカー・キャビネットです。
	2x12"	スタンダードな 12 インチ・スピーカー 2 個の後面開放方式の一般的なスピーカー・キャビネットです。
	2x12" 2	ローランド JC-120 キャビネットです。JC-120 オリジナル・スピーカー（12 インチ）2 個の後面開放方式のスピーカー・キャビネットです。
	2x12" 3	Fender Twin Reverb キャビネットです。Jensen C12K スピーカー（12 インチ）2 個の後面開放方式のスピーカー・キャビネットです。
	2x12" 4	VOX AC30 キャビネットです。Celestion G12M Greenback スピーカー（12 インチ）2 個の後面開放方式のスピーカー・キャビネットです。
	2x12" 5	Matchless D/C-30 キャビネットです。Matchless カスタム Celestion スピーカー（12 インチ）2 個の後面開放方式のスピーカー・キャビネットです。
	4x10"	スタンダードな 10 インチ・スピーカー 4 個の後面開放方式の大型スピーカー・キャビネットです。
	4x10" 2	Fender Bassman キャビネットです。Jensen P10R スピーカー（10 インチ）4 個の後面開放方式のスピーカー・キャビネットです。
	4x12"	スタンダードな 12 インチ・スピーカー 4 個の密閉方式の大型スピーカー・キャビネットです。
	4x12" 2	Marshall 1960B キャビネットです。Celestion G12T-75 スピーカー（12 インチ）4 個の密閉方式のスピーカー・キャビネットです。
	4x12" 3	Mesa Boogie Recto キャビネットです。Celestion Vintage 30 スピーカー（12 インチ）4 個の密閉方式のスピーカー・キャビネットです。
	4x12" 4	ORANGE PPC412 キャビネットです。Celestion Vintage 30 スピーカー（12 インチ）4 個の密閉方式のスピーカー・キャビネットです。
	4x12" 5	Bogner Ubercab キャビネットです。Celestion G12M Greenback スピーカー（12 インチ）4 個の密閉方式のスピーカー・キャビネットです。
	8x12"	4X12" の 2 段積みです。
	B1x15"	15 インチ・スピーカー 1 個の後面開放方式の小型スピーカー・キャビネットです。
	B1x18"	18 インチ・スピーカー 1 個の後面開放方式の小型スピーカー・キャビネットです。

パラメーター	設定値	説明
L:SP TYPE R:SP TYPE *1	B2x15"	15 インチ・スピーカー 2 個の後面開放方式の一般的なスピーカー・キャビネットです。
	B4x10"	10 インチ・スピーカー 4 個の密閉方式の大型スピーカー・キャビネットです。
	B8x10"	4X10" の 2 段積みです。
	USER1 ~ 16	専用ツールを使って IR データ (Impulse Response) を本体にロードすることにより、オリジナルの SP TYPE を作成することができます。 専用ツールは、ボスのホームページからダウンロードしてください。 https://www.boss.info/jp/support/
L:MIC TYP R:MIC TYP *2	シミュレートするマイクの種類を設定します。	
	DYN57	Shure の SM57 をモデリングしています。一般的な楽器用ダイナミック・マイクです。ギター・アンプに最適です。
	DYN421	SENNHEISER の MD-421 をモデリングしています。低域の伸びたダイナミック・マイクです。
	CND451	AKG の C451B をモデリングしています。楽器用スモール・コンデンサー・マイクです。
	CND87	Neumann の U87 をモデリングしています。フラットな特性のコンデンサー・マイクです。
	RBN121	ROYER の R-121 をモデリングしています。暖かでナチュラルな音のリボン・マイクです。
	BLEND A	Shure の SM57 と ROYER の R-121 の音をミキシングしたモデリングです。SM57 が大きめの音量バランスになっています。
	BLEND B	Shure の SM57 と ROYER の R-121 の音をミキシングしたモデリングです。SM57 と R-121 が同じ大きさの音量バランスです。
	BLEND C	Shure の SM57 と ROYER の R-121 の音をミキシングしたモデリングです。R-121 が大きめの音量バランスになっています。
	FLAT	完全にフラットな特性のマイクをシミュレーションします。スピーカーから出てきた音を直接（その場で）聴いているのに近いイメージの音を得られるようになります。
L:MIC DST R:MIC DST *2	SHORT、MEDIUM、LONG	マイクによる録音のしかたをシミュレーションします。 SHORT<MEDIUM<LONG の順にスピーカーからの距離が離れます。
	マイクの位置をシミュレーションします。	
L:MIC POS R:MIC POS *2	CENTER	スピーカー・コーンの中央にマイクをセッティングした状態をシミュレーションします。
	1cm ~ 10cm	スピーカー・コーンの中央から設定した距離だけマイクを移動した状態をシミュレーションします。
L:MIC LVL R:MIC LVL *2	0 ~ 100	マイクの音量を調節します。
L:DIR MIX R:DIR MIX *2	0 ~ 100	ダイレクト音（スピーカーをオフにした音）のミックス音量を調節します。

*1 OUTPUT SELECT が RECORDING のときのみ表示されます。

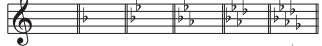
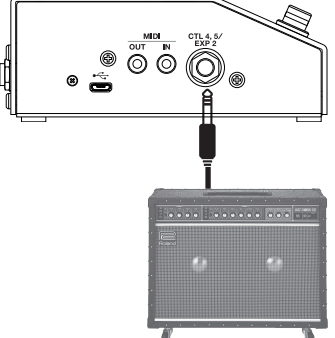
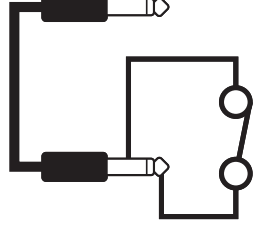
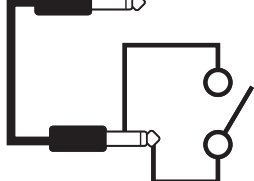
*2 OUTPUT SELECT が LINE/PHONES、または RECORDING のときのみ表示されます。

※ 文中記載の会社名および製品名などは、各社の登録商標または商標です。

※ 本書では DSP 技術によってエミュレートされたサウンドを適切に表現するために、各社の会社名および製品名などを使用しています。

MASTER

パッチ全体に共通の設定です。

パラメーター	設定値	説明
PATCH LV	0 ~ 200	パッチの音量を設定します。
BPM	40 ~ 250	パッチの BPM を設定します。 ※ BPM (beats per minute) とは、1 分あたりの 4 分音符の拍数を表します。
KEY	C (Am) ~ B (G#m)	FX のハーモニストのキーを設定します。 長調 C F B^b E^b A^b D^b  短調 Am Dm Gm Cm Fm B^bm 長調 C G D A E B F[#]  短調 Am Em Bm F[#]m C[#]m G[#]m D[#]m
AMP CTL1 AMP CTL2		ギター・アンプのチャンネル切り替え端子と、GT-1000CORE の CTL 4、CTL 5 端子を接続しておけば、CTL 4、CTL 5 の操作でアンプのチャンネル切り替えができます。GT-1000CORE とアンプのチャンネルの組み合わせで、より多彩な歪みを得ることができます。  ※ ギター・アンプなどの外部機器をコントロールするには、MENU → HARDWARE SETTING → OTHER → CTL 4,5 SETTING を AMP CTL に設定しておいてください。 ※ CTL 端子の ON、OFF 状態は、エフェクトのパラメーターの 1 つとしてパッチごとに保存されますので、パッチごとにギター・アンプのチャンネルを切り替えることができます。
OFF		ギター・アンプ (チャンネル切り替え端子)  GT-1000CORE (AMP CONTROL端子)
ON		ギター・アンプ (チャンネル切り替え端子)  GT-1000CORE (AMP CONTROL端子)

パラメーター	設定値	説明
CARRYOVR	OFF、ON	音色を切り替えたときにエフェクト音を残すか、残さないかを設定します
BS MODE	OFF、ON	ON にすると、ピッチに効果のあるエフェクトをベース用に最適化します。
INPUT	SYSTEM、1 ~ 10	INPUT 端子に接続するギター (入力レベル) を選びます。 パッチごとに接続するギターを設定しておくことができます。 SYSTEM を選んだ場合は、「INPUT」(P.44) の設定になります。

CONTROL MODE

コントロール・モードの設定で、使いかたに合わせたにエフェクトの操作方法を選ぶことができます。

設定値	説明
MEMORY (メモリー・モード)	本体に保存したパッチを呼び出して使うことができるモードです。 [▼] [▲] スイッチを使って、パッチを切り替えます。 ※ [▲] スイッチと [CTL1] スイッチを同時に押すとマニュアル・モードに切り替わります。 ※ [▼] [▲] スイッチを同時に押すとチューナーが起動します。
MANUAL (マニュアル・モード)	パッチ／システムごとに設定した、[▼] [▲] スイッチに割り当てた機能を操作するモードです。 マニュアル・モードにすると、PLAY 画面の表示が一部変わります。 

CONTROL ASSIGN

CONTROL FUNCTION

トップ・パネルにあるすべてのフットスイッチと、リア・パネルの CTL2, 3/EXP 1 端子とサイド・パネルの CTL4, 5/EXP 2 端子に接続するエクスプレッション・ペダルやフットスイッチで操作するパラメーターを設定します。

FUNCTION ([▼] スイッチ、[▲] スイッチ、[CTL 1] スイッチ、CTL2 ~ 5、MAN▼、MAN▲)

設定値	説明
OFF	割り当てをしません。
PATCH +1	*1 次のパッチ・ナンバーに切り替えます。
PATCH -1	*1 1 つ前のパッチ・ナンバーに切り替えます。
LEVEL +10	パッチの音量を 10 ずつ上げます。
LEVEL +20	パッチの音量を 20 ずつ上げます。
LEVEL -10	パッチの音量を 10 ずつ下げます。
LEVEL -20	パッチの音量を 20 ずつ下げます。
BPM TAP	マスター BPM のタップ入力に使用します。
DLY1 TAP	DELAY 1 のタップ入力に使用します。
DLY2 TAP	DELAY 2 のタップ入力に使用します。
DLY3 TAP	DELAY 3 のタップ入力に使用します。
DLY4 TAP	DELAY 4 のタップ入力に使用します。
MDLY TAP	MASTER DELAY のタップ入力に使用します。
TUNER	TUNER をオン／オフします。
MANUAL	MANUAL をオン／オフします
TUNE/MAN	短く踏むと TUNER をオン／オフし、長押しすると MANUAL をオン／オフします。
MAN/TUNE	短く踏むと MANUAL をオン／オフし、長押しすると TUNER をオン／オフします。
AMP CTL 1	*2 AMP CTL 1 をオン／オフします。
AMP CTL 2	*2 AMP CTL 2 をオン／オフします。
CMP	COMPRESSOR をオン／オフします。
DS1	DISTORTION 1 をオン／オフします。
DS1 SOLO	DISTORTION 1 のソロをオン／オフします。
DS2	DISTORTION 2 をオン／オフします。
DS2 SOLO	DISTORTION 2 のソロをオン／オフします。
AMP1	AIRD PREAMP 1 をオン／オフします。
AMP1SOLO	AIRD PREAMP 1 のソロをオン／オフします。
AMP2	AIRD PREAMP 2 をオン／オフします。
AMP2SOLO	AIRD PREAMP 2 のソロをオン／オフします。
NS 1	NOISE SUPPRESSOR 1 をオン／オフします。
NS 2	NOISE SUPPRESSOR 2 をオン／オフします。
EQ 1	EQUALIZER 1 をオン／オフします。
EQ 2	EQUALIZER 2 をオン／オフします。
EQ 3	EQUALIZER 3 をオン／オフします。
EQ 4	EQUALIZER 4 をオン／オフします。
DLY1	DELAY 1 をオン／オフします。
DLY2	DELAY 2 をオン／オフします。
DLY3	DELAY 3 をオン／オフします。
DLY4	DELAY 4 をオン／オフします。
MST DLY	MASTER DELAY をオン／オフします。
CHO	CHORUS をオン／オフします。
FX1	FX1 をオン／オフします。
FX2	FX2 をオン／オフします。
FX3	FX3 をオン／オフします。

設定値	説明
FX1 TRIG	FX1 のトリガーをオン／オフします。
FX2 TRIG	FX2 のトリガーをオン／オフします。
FX3 TRIG	FX3 のトリガーをオン／オフします。
MDLY TRIGG	MASTER DELAY の TYPE が WARP または TWIST のときに、トリガーをオン／オフします。
REV	REVERB をオン／オフします。
PFX	PEDAL FX をオン／オフします。
DIV1 CH	DIVIDER 1 のチャンネル・セレクトを切り替えます。
DIV2 CH	DIVIDER 2 のチャンネル・セレクトを切り替えます。
DIV3 CH	DIVIDER 3 のチャンネル・セレクトを切り替えます。
S/R 1	SEND/RETURN 1 をオン／オフします。
S/R 2	SEND/RETURN 2 をオン／オフします。
LOOPER	ルーパーをコントロールします。 操作方法は『ルーパー』(取扱説明書)をご覧ください。
LP STOP	フレーズを停止します。
LP CLEAR	フレーズを消去します。
METRO	メトロノームをオン／オフします。
MIDI START	外部MIDI機器(シーケンサーなど)のスタート/ストップをコントロールします。
MMC PLAY	外部MIDI機器(ハードディスク・レコーダーなど)のプレイ/ストップをコントロールします。

*1 「MAN▼」、 「MAN▲」 には表示されません。

*2 AMP CTL を使用する場合は、MENU → HARDWARE SETTING → OTHER → CTL 4,5 SETTING を AMP CTL に設定してください。

FUNCTION (EXP1、EXP 2)

設定値	説明
OFF	割り当てをしません。
FOOT VOL	フット・ボリュームを割り当てます。
PEDAL FX	ペダル・エフェクトを割り当てます。 ペダル・エフェクトの設定に従って、ワウ、またはペダル・バンドとして動きます。
FV/PD FX	フット・ボリュームとペダル・エフェクトを割り当てます。
FV+TUNER	フット・ボリュームを割り当てます。 ペダルを絞りとすると、TUNER が表示されます。
FVTU/PFX	フット・ボリュームとペダル・エフェクトを割り当てます。 フット・ボリュームのときにペダルを絞りとすると、TUNER が表示されます。

MODE

設定値	説明
TOGGLE	操作をするたびにオフ（最小値）／オン（最大値）が切り替わります。
MOMENT	通常はオフ（最小値）になり、操作している間だけオン（最大値）になります。

PREFERENCE

設定値	説明
PATCH	パッチごとに異なった設定にできます。
SYSTEM	すべてのパッチで同じセッティングが共有できます。

ASSIGN SETTING

ASSIGN 1 ～ 16

どのコントローラーで、どのパラメーターをコントロールするか、細かく設定することができます。各設定をまとめたものを、16 種類まで設定することができます。

パラメーター	設定値	説明
SW	OFF, ON	ASSIGN 1 ～ 16 のオン／オフを設定します。
TARGET	TARGET	変化させるパラメーターを選びます。 「TARGET 一覧」(P.35) 参照。
	MIN	パラメーターの可変範囲の下限値を設定します。 設定値は、TARGET で割り当てられたパラメーターによって変化します。
	MAX	パラメーターの可変範囲の上限値を設定します。設定値は、TARGET で割り当てられたパラメーターによって変化します。
SOURCE	▼、▲、CTL 1	本体のフットスイッチを割り当てます。
	CTL2、CTL3	CTL 2, 3/ EXP 1 端子に接続したフットスイッチを割り当てます。
	CTL4、CTL5	CTL 4, 5/ EXP 2 端子に接続したフットスイッチを割り当てます。
	EXP1	CTL 2, 3/ EXP 1 端子に接続したエクスプレッション・ペダルを割り当てます。
	EXP2	CTL 4, 5/ EXP 2 端子に接続したエクスプレッション・ペダルを割り当てます。
	INT PEDAL	インターナル・ペダルを割り当てます。 [仮想エクスプレッション・ペダル・システム (インターナル・ペダル／ウェーブ・ペダル)] (P.42) 参照。
	WAVE PDL	ウェーブ・ペダルを割り当てます。
	INPUT	入力されるレベルに応じて、ターゲットに設定されたパラメーターを変化させます。
	CC#1 ～ 31、64 ～ 95	外部 MIDI 機器からのコントロール・チェンジ。
	MODE	MOMENT 通常はオフ（最小値）になり、操作している間だけオン（最大値）になります。
		TOGGLE 操作をするたびにオフ（最小値）／オン（最大値）が切り替わります。
	ACT LOW	ソースの操作範囲の中でターゲット・パラメーターをコントロールする範囲を設定できます。 ACT LOW、ACT HIGH で設定した範囲内で、ターゲット・パラメーターをコントロールします。
	ACT HIGH	1 ～ 127 通常は ACT LOW を 0 に、ACT HIGH を 127 にしてください。
INPUT	SENS	0 ～ 100 SOURCE に INPUT 選んだときの入力感度を調節します。

パラメーター		設定値	説明
INTERNAL PEDAL	TRIGGER *1	PATCH	パッチを切り替えたときに動作します。
		▼、▲、CTL 1	本体フットスイッチを操作したときに動作します。
		EXP1	CTL 2, 3/ EXP 1 端子に接続したエクスプレッション・ペダルを操作したときに動作します。
		EXP2	CTL 4, 5/ EXP 2 端子に接続したエクスプレッション・ペダルを操作したときに動作します。
		CTL2、CTL3	CTL 2, 3/ EXP 1 端子に接続したフットスイッチを操作したときに動作します。
		CTL4、CTL5	CTL 4, 5/ EXP 2 端子に接続したフットスイッチを操作したときに動作します。
		CC#1 ～ 31、64 ～ 95	コントロール・チェンジを受信したときに動作します。
	TIME *1	0 ～ 100	インターナル・ペダルのつま先を上げた状態から踏み込んだ状態に移動する時間を調整します。
	CURVE *1	LINEAR	
		SLOW RISE	
FAST RISE			
WAVE PEDAL	FORM *2	SAW	
		TRI	
		SINE	
	RATE *2	0 ～ 100、BPM  ～ 	ウェーブ・ペダルの 1 周期の時間を調節します。
		※ BPM に設定した場合は、パッチごとに設定する「MASTER BPM」の値に応じて各パラメーターの値が設定されます。曲のテンポに合わせたエフェクト・サウンドの設定が簡単にできます。 ※ テンポによって設定される時間が設定可能な範囲より長い場合は、その時間の 1/2 または 1/4 の時間に同期するようになります。	
MIDI	CH *3 *4	SYSTEM	「MIDI SETTING」(P.47) の TX CHANNEL で設定した MIDI チャンネルでメッセージを送信します。
		1 ～ 16	指定した MIDI チャンネルでメッセージを送信します。
TARGET MIDI CC# *3	CC#	0 ～ 127	指定したコントローラー・ナンバーでメッセージを送信します。
	MIN	0 ～ 127	送信する CC# の値の最小値を選びます。
	MAX	0 ～ 127	送信する CC# の値の最大値を選びます。

パラメーター		設定値	説明
TARGET MIDI PC# *4	PC#	1 ～ 128	送信するプログラム・ナンバーを設定します。
	MSB	OFF、0 ～ 127	送信するバンク・セレクト MSB を設定します。OFF にすると、バンク・セレクト MSB は送信しません。
	LSB	OFF、0 ～ 127	送信するバンク・セレクト LSB を設定します。OFF にすると、バンク・セレクト LSB は送信しません。

*1 INTERNAL PEDAL TRIGGER、INTERNAL PEDAL TIME、INTERNAL PEDAL CURVE は、SOURCE に INT PEDAL を設定したときに有効です。

*2 WAVE PEDAL FORM、WAVE PEDAL RATE は、SOURCE に WAVE PEDAL を設定したときに有効です。

*3 MIDI CH、TARGET MIDI CC# は、TARGET に MIDI CC を設定したときに有効です。

*4 MIDI CH、TARGET MIDI PC# は、TARGET に MIDI PC を設定したときに有効です。

TARGET 一覧

CATEGORY	TARGET	Value
COMP (COMPRESSOR)	ON/OFF	OFF, ON
	TYPE	BOSS CMP (BOSS COMP), X-COMP, D-COMP, ORANGE, STEREO (STEREO COMP), X-BASS (X-BASS COMP)
	SUSTAIN	0 ~ 100
	ATTACK	0 ~ 100
	RATIO	1:1, 1.2:1, 1.4:1, 1.6:1, 1.8:1, 2:1, 2.3:1, 2.6:1, 3:1, 3.5:1, 4:1, 5:1, 6:1, 8:1, 10:1, 12:1, 20:1, INF:1
	TONE	-50 ~ 0 ~ +50
	LEVEL	0 ~ 100
	DIRECT MIX	0 ~ 100
CMP:BASS (COMPRESSOR BASS)	THRESHOLD	0 ~ 100
DIST 1 (DISTORTION 1) DIST 2 (DISTORTION 2)	ON/OFF	OFF, ON
	TYPE	MID (MID BOOST), CLEAN (CLEAN BOOST), TREBLE (TREBLE BOOST), CRUNCH, NATURAL (NATURAL OD), WARM OD, FAT DS, LEAD DS, METAL DS, OCT FUZZ, A-DIST, X-OD, X-DIST, BLUES OD, OD-1, SD-1, T-SCREAM, TURBO OD, DIST, DS-1, CENTA OD, RAT, GUV DS, DIST+, MTL ZONE (METAL ZONE), HM-2, MTL CORE (METAL CORE), 60S FUZZ ('60S FUZZ), MUFF FUZ (MUFF FUZZ), BASS OD, BASS DS, BASS MT, BASS FUZ (BASS FUZZ), HI BAND (HI BAND DRIVE), X-BASS (X-BASS OD), BASS DRV, BASS DI
	DRIVE	0 ~ 120
	TONE	-50 ~ 0 ~ +50
	E.LEVEL	0 ~ 100
	BOTTOM	-50 ~ 0 ~ +50
	DIR MIX	0 ~ 100
	SOLO SW	OFF, ON
	SOLO LEVEL	0 ~ 100

CATEGORY	TARGET	Value
PREAMP 1 (AIRD PREAMP 1) PREAMP 2 (AIRD PREAMP 2)	ON/OFF	OFF, ON
	TYPE	TRNSPRNT (TRANSPARENT), NATURAL, BOUTIQUE, SUPREME, MAXIMUM, JUGGERNT (JUGGERNAUT), X-CRUNCH, X-HI GAIN, X-MODDED, X-ULTRA, X-OPTIMA, X-TITAN, JC-120, TWIN (TWIN COMBO), DELUXE (DELUXE COMBO), TWEED (TWEED COMBO), DIAMOND (DIAMOND AMP), BRIT STK (BRIT STACK), RECTI STK (RECTI STACK), MATCH (MATCH COMBO), BG COMBO, ORNG STK (ORNG STACK), BGNR UB (BGNR UB METAL), NATRL BS (NATURAL BASS), X-DRV BS (X-DRIVE BASS), CONCERT, STUDIO BS (STUDIO BASS), SILVER (SILVER TUBE), CL BLUE (CLASSIC BLUE), SOLID STK (SOLID STACK), FAT TUBE, DARK DRV
	GAIN	0 ~ 120
	SAG	-10 ~ 0 ~ +10
	RESONANCE	-10 ~ 0 ~ +10
	BASS	0 ~ 100
	MIDDLE	0 ~ 100
	TREBLE	0 ~ 100
	PRESENCE	0 ~ 100
	BRIGHT	OFF, ON
	GAIN SW	LOW, MIDDLE, HIGH
	LEVEL	0 ~ 100
	SOLO SW	OFF, ON
	SOLO LEVEL	0 ~ 100
NS 1 (NOISE SUPPRESSOR 1) NS 2 (NOISE SUPPRESSOR 2)	ON/OFF	OFF, ON
	THRESHOLD	0 ~ 100
	RELEASE	0 ~ 100
EQ 1 (EQUALIZER 1) EQ 2 (EQUALIZER 2) EQ 3 (EQUALIZER 3) EQ 4 (EQUALIZER 4)	DETECT	INPUT, NS INPUT, FV OUT
	ON/OFF	OFF, ON
	TYPE	PARAMTRC (PARAMETRIC), GRAPHIC

CATEGORY	TARGET	Value
PEQ 1 (EQUALIZER 1 PARAMETRIC) PEQ 2 (EQUALIZER 2 PARAMETRIC) PEQ 3 (EQUALIZER 3 PARAMETRIC) PEQ 4 (EQUALIZER 4 PARAMETRIC)	LO GAIN	-20dB ~ 0dB ~ +20dB
	LM FREQ	20.0Hz ~ 16.0kHz
	LM Q	0.5, 1, 2, 4, 8, 16
	LM GAIN	-20dB ~ 0dB ~ +20dB
	HM FREQ	20.0Hz ~ 16.0kHz
	HM Q	0.5, 1, 2, 4, 8, 16
	HM GAIN	-20dB ~ 0dB ~ +20dB
	HI GAIN	-20dB ~ 0dB ~ +20dB
GEQ 1 (EQUALIZER 1 GRAPHIC) GEQ 2 (EQUALIZER 2 GRAPHIC) GEQ 3 (EQUALIZER 3 GRAPHIC) GEQ 4 (EQUALIZER 4 GRAPHIC)	LEVEL	-20dB ~ 0dB ~ +20dB
	LO CUT	FLAT, 20.0Hz ~ 20.0kHz
	HI CUT	20.0Hz ~ 20.0kHz, FLAT
	31.5Hz	-20dB ~ 0dB ~ +20dB
	63Hz	-20dB ~ 0dB ~ +20dB
	125Hz	-20dB ~ 0dB ~ +20dB
	250Hz	-20dB ~ 0dB ~ +20dB
	500Hz	-20dB ~ 0dB ~ +20dB
DELAY 1 DELAY 2 DELAY 3 DELAY 4	1kHz	-20dB ~ 0dB ~ +20dB
	2kHz	-20dB ~ 0dB ~ +20dB
	4kHz	-20dB ~ 0dB ~ +20dB
	8kHz	-20dB ~ 0dB ~ +20dB
	16kHz	-20dB ~ 0dB ~ +20dB
	LEVEL	-20dB ~ 0dB ~ +20dB
	ON/OFF	OFF, ON
	TIME	1ms ~ 2000ms, BPM ♪ ~ ∞
MDLY (MASTER DELAY)	FEEDBACK	0 ~ 100
	HI CUT	20.0Hz ~ 20.0kHz, FLAT
	E.LEVEL	0 ~ 120
	D.LEVEL	0 ~ 100
	ON/OFF	OFF, ON
	TYPE	MONO, PAN, STEREO1, STEREO2, ANALOG, ANALG ST (ANALOG ST), TAPE, REVERSE, SHIMMER, DUAL, WARP, TWIST, WARM, GLITCH, SPACE EC (SPACE ECHO), ECHO PX (TAPE ECHO PX), BIN ECHO (BIN DRUM ECHO), SDE-3000, DD-20STD (DD-20 STANDARD), DD-20ANG (DD-20 ANALOG)
	TIME	1ms ~ 2000ms, BPM ♪ ~ ∞
	FEEDBACK	0 ~ 100
	HI CUT	20.0Hz ~ 20.0kHz, FLAT
	E.LEVEL	0 ~ 120
	D.LEVEL	0 ~ 100
	MOD RATE	0 ~ 100
	MOD DEPTH	0 ~ 100
	DUCK SENS	0 ~ 100
	DUCK PRE DEPTH	0 ~ 100
	DUCK POST DEPTH	0 ~ 100
	PAN TAP TIME	0% ~ 100%
	TRIGGER	OFF, ON
	LEVEL	0 ~ 100
	AUTO TRIG	OFF, ON

CATEGORY	TARGET	Value
MDLY:TAPE (MASTER DELAY:TAPE)	HEAD	1, 1+2, 1+3, 2+3, 1+2+3
MDLY:SHIMR (MASTER DELAY:SHIMMER)	PITCH	-24 ~ 0 ~ +24
	PITCH BAL	0 ~ 100
	PITCH FBK	0 ~ 100
MDLY:DUAL (MASTER DELAY:DUAL)	MODE	SERIES, PARALLEL, L/R
	1:TYPE 2:TYPE	MONO, PAN, ANALOG, TAPE
	1:TIME 2:TIME	1ms ~ 2000ms, BPM ♪ ~ ∞
	1:FEEDBK (1:FEEDBACK) 2:FEEDBK (2:FEEDBACK)	0 ~ 100
	1:HI CUT (1:HIGH CUT) 2:HI CUT (2:HIGH CUT)	20.0Hz ~ 20.0kHz, FLAT
	1:E.LEVEL (1:EFFECT LEVEL) 2:E.LEVEL (2:EFFECT LEVEL)	0 ~ 120
MDLY:TWIST (MASTER DELAY:TWIST)	MODE	FALL (RISE->FALL), FADE (RISE->FADE)
	RISE TIME	0 ~ 100
	FALL TIME	0 ~ 100
	FADE TIME	0 ~ 100
MDLY:GLT (MASTER DELAY:CLITCH)	DUTY	0 ~ 100
MDLY:ECHO (MASTER DELAY:ECHO)	WOW & FLUTTER	0 ~ 100
	SPACE HEAD	1, 1+2, 1+3, 2+3, 1+2+3
	BINDRM HEAD (BINDRUM HEAD)	1, 2, 3, 4, 1+2, 2+3, 3+4, 1+3, 2+4, 1+2+3, 2+3+4, 1+2+3+4
	SELECTOR	ECHO, REPEAT, SWELL
MDLY:SDE (MASTER DELAY:SDE-3000)	FIL (FILTER)	OFF, ON
	TIME2 (TIMEx2)	OFF, ON
	DL PH (DELAY PHASE)	NORMAL, INVERT
	FB PH (FEEDBACK PHASE)	NORMAL, INVERT
MDLY:DD20 (MASTER DELAY:DD-20)	TONE	0 ~ 100
CHORUS	ON/OFF	OFF, ON
	TYPE	MONO, STEREO 1, STEREO 2, DUAL
	RATE	0 ~ 100, BPM ∞ ~ ♪
	DEPTH	0 ~ 100
	PRE-DELAY	0.0ms ~ 40.0ms
	WAVEFORM	TRI, SINE
	E.LEVEL	0 ~ 100
	D.LEVEL	0 ~ 100
	LO CUT	FLAT, 20.0Hz ~ 20.0kHz
	HI CUT	20.0Hz ~ 20.0kHz, FLAT

CATEGORY	TARGET	Value
CHO:DUAL (CHORUS: DUAL)	1:RATE 2:RATE	0 ~ 100, BPM 
	1:DEPTH 2:DEPTH	0 ~ 100
	1:PRE-DLY (1:PRE-DELAY) 2:PRE-DLY (2:PRE-DELAY)	0.0ms ~ 40.0ms
	1:WAVEFORM 2:WAVEFORM	TRI, SINE
	1:E.LEVEL (1:EFFECT LEVEL) 2:E.LEVEL (2:EFFECT LEVEL)	0 ~ 100
	1:LO CUT (1:LOW CUT) 2:LO CUT (2:LOW CUT)	FLAT, 20.0Hz ~ 20.0kHz
	1:HI CUT (1:HIGH CUT) 2:HI CUT (2:HIGH CUT)	20.0Hz ~ 20.0kHz, FLAT
	OUTPUT (OUTPUT MODE)	MONO, STEREO
FX1 FX2 FX3	ON/OFF	OFF, ON
	TYPE	AC.G SIM (AC GUITAR SIM), AC RESO (AC RESONANCE), AUTO WAH, CHORUS, CHO BASS (CHORUS BASS), C-VIBE (CLASSIC-VIBE), COMP (COMPRESSOR), DEFRETR (DEFRETTER), DEFRET B (DEFRETTER BASS), DIST (DISTORTION), FEEDBAKR (FEEDBACKER), FLANGER, FLANGR B (FLANGER BASS), HARMONST (HARMONIST), HUMANIZR (HUMANIZER), MST. FX (MASTERING FX), OCTAVE, OCT BASS (OCTAVE BASS), OVERTONE, PAN, PHASER, PITCH SFT (PITCH SHIFTER), RING MOD, ROTARY, SITAR SIM, SLICER, SLW GEAR (SLOW GEAR), SG BASS (SLOW GEAR BASS), SND HOLD (SOUND HOLD), S-BEND, TOUCH WH (TOUCH WAH), TW BASS (TOUCH WAH BASS), TREMOLO, VIBRATO
	FX1:AcGTR SIM (FX1:AC.GUITAR SIMULATOR)	BODY
	FX2:AcGTR SIM (FX2:AC.GUITAR SIMULATOR)	LO
	FX3:AcGTR SIM (FX3:AC.GUITAR SIMULATOR)	HI
		LEVEL
	FX1:AcRESO (FX1:AC RESONANCE)	TYPE
	FX2:AcRESO (FX2:AC RESONANCE)	RESO
	FX3:AcRESO (FX3:AC RESONANCE)	TONE
		LEVEL

CATEGORY	TARGET	Value
FX1:AW (FX1:AUTO WAH) FX2:AW (FX1:AUTO WAH) FX3:AW (FX1:AUTO WAH)	FILTER MODE	LPF, BPF, HPF
	RATE	0 ~ 100, BPM 
	DEPTH	0 ~ 100
	E.LEVEL	0 ~ 100
	FREQUENCY	0 ~ 100
	RESONANCE	0 ~ 100
	WAVEFORM	TRI, SINE
	DIR MIX	0 ~ 100
FX1:CHO (FX1:CHORUS) FX2:CHO (FX2:CHORUS) FX3:CHO (FX3:CHORUS)	TYPE	MONO, STEREO 1, STEREO 2, DUAL, PRIME, CE-1 CHO, CE-1 VIB
	RATE	0 ~ 100, BPM 
	DEPTH	0 ~ 100
	PRE-DELAY	0.0ms ~ 40.0ms
	WAVEFORM	TRI, SINE
	E.LEVEL	0 ~ 100
	D.LEVEL	0 ~ 100
	LO CUT	FLAT, 20.0Hz ~ 20.0kHz
	HI CUT	20.0Hz ~ 20.0kHz, FLAT
	OUTPUT MODE	MONO, STEREO
	DUAL 1:RATE DUAL 2:RATE	0 ~ 100, BPM 
	DUAL 1:DEPT (1:DEPTH) DUAL 2:DEPT (2:DEPTH)	0 ~ 100
	DUAL 1:PrDL (1:PRE-DELAY) DUAL 2:PrDL (2:PRE-DELAY)	0.0ms ~ 40.0ms
	DUAL 1:WAVE (1:WAVEFORM) DUAL 2:WAVE (2:WAVEFORM)	TRI, SINE
	DUAL 1:E.LV (1:EFFECT LEVEL) DUAL 2:E.LV (2:EFFECT LEVEL)	0 ~ 100
	DUAL 1:L.CUT (1:LOW CUT) DUAL 2:L.CUT (2:LOW CUT)	FLAT, 20.0Hz ~ 20.0kHz
	DUAL 1:H.CUT (1:HIGH CUT) DUAL 2:H.CUT (2:HIGH CUT)	20.0Hz ~ 20.0kHz, FLAT
	PRIME SWEETNESS	0 ~ 100
	PRIME BELL	0 ~ 100
	CE1 PREAMP (CE-1 PREAMP SW)	OFF, ON
	CE1 PrA GAIN (CE-1 PREAMP GAIN)	0 ~ 100
	CE1 PrA LVL (CE-1 PREAMP LEVEL)	0 ~ 100
FX1:CHO BS (FX1:CHORUS BASS) FX2:CHO BS (FX2:CHORUS BASS) FX3:CHO BS (FX3:CHORUS BASS)	TYPE	MONO, STEREO 1, STEREO 2
	RATE	0 ~ 100, BPM 
	DEPTH	0 ~ 100
	E.LEVEL	0 ~ 100
	LO CUT	FLAT, 20.0Hz ~ 20.0kHz
	HI CUT	20.0Hz ~ 20.0kHz, FLAT

CATEGORY	TARGET	Value
FX1:C-VIBE (FX1:CLASSIC-VIBE) FX2:C-VIBE (FX2:CLASSIC-VIBE) FX3:C-VIBE (FX3:CLASSIC-VIBE)	MODE	CHORUS、VIBRATO
	RATE	0 ~ 100、 BPM  ~ 
	DEPTH	0 ~ 100
	E.LEVEL	0 ~ 100
FX1:COMP (COMPRESSOR) FX2:COMP (COMPRESSOR) FX3:COMP (COMPRESSOR) FX4:COMP (COMPRESSOR)	TYPE	BOSS CMP (BOSS COMP)、 X-COMP、D-COMP、 ORANGE、STEREO (STEREO COMP)、 X-BASS (X-BASS COMP)
	SUSTAIN	0 ~ 100
	ATTACK	0 ~ 100
	RATIO	1:1、1.2:1、1.4:1、1.6:1、 1.8:1、2:1、2.3:1、2.6:1、 3:1、3.5:1、4:1、5:1、6:1、 8:1、10:1、12:1、20:1、 INF:1
	TONE	-50 ~ +50
	LEVEL	0 ~ 100
	DIR MIX	0 ~ 100
FX1:COMP BS (FX1:COMPRESSOR BASS) FX2:COMP BS (FX2:COMPRESSOR BASS) FX3:COMP BS (FX3:COMPRESSOR BASS)	THRESHOLD	0 ~ 100
FX1:DEFRET (FX1:DEFRETTER) FX2:DEFRET (FX2:DEFRETTER) FX3:DEFRET (FX3:DEFRETTER)	SENS	0 ~ 100
	DEPTH	0 ~ 100
	ATTACK	0 ~ 100
	RESONANCE	0 ~ 100
	TONE	-50 ~ +50
	E.LEVEL	0 ~ 100
FX1:DFRET B (FX1:DEFRETTER BASS) FX2:DFRET B (FX2:DEFRETTER BASS) FX3:DFRET B (FX3:DEFRETTER BASS)	DIR MIX	0 ~ 100
	SENS	0 ~ 100
	ATTACK	0 ~ 100
	TONE	-50 ~ +50
	E.LEVEL	0 ~ 100
	DIR MIX	0 ~ 100

CATEGORY	TARGET	Value
FX1:DIST (FX1:DISTORTION) FX2:DIST (FX2:DISTORTION) FX3:DIST (FX3:DISTORTION)	TYPE	MID (MID BOOST)、CLEAN (CLEAN BOOST)、TREBLE (TREBLE BOOST)、 CRUNCH、NATURAL (NATURAL OD)、 WARM OD、FAT DS、 LEAD DS、METAL DS、 OCT FUZZ、A-DIST、 X-OD、X-DIST、BLUES OD、OD-1、SD-1、 T-SCREAM、TURBO OD、DIST、DS-1、 CENTA OD、RAT、 GUV DS、DIST+、MTL ZONE (METAL ZONE)、 HM-2、MTL CORE (METAL CORE)、 60S FUZZ (‘60S FUZZ)、MUZZ FUZZ (MUZZ FUZZ)、 BASS OD、BASS DS、 BASS MT、BASS FUZ (BASS FUZZ)、HI BAND (HI BAND DRIVE)、 X-BASS (X-BASS OD)、 BASS DRV、BASS DI
	DRIVE	0 ~ 120
	TONE	-50 ~ +50
	E.LEVEL	0 ~ 100
	BOTTOM	-50 ~ +50
	DIR MIX	0 ~ 100
	SOLO SW	OFF、ON
	SOLO LEVEL	0 ~ 100
	MODE	NORMAL、OSC
	TRIGGER	OFF、ON
FX1:FEEDBK (FX1:FEEDBACKER) FX2:FEEDBK (FX2:FEEDBACKER) FX3:FEEDBK (FX3:FEEDBACKER)	DEPTH	0 ~ 100
	RISE TIME	0 ~ 100
	OCT RISE (OCTAVE RISE TIME)	0 ~ 100
	FEEDBK (FEEDBACK)	0 ~ 100
	OCT FBK (OCTAVE FEEDBACK)	0 ~ 100
	VIB RATE (VIBRATO RATE)	0 ~ 100
	VIB DEPT (VIBRATO DEPTH)	0 ~ 100
FX1:FLANG (FX1:FLANGER) FX2:FLANG (FX2:FLANGER) FX3:FLANG (FX3:FLANGER)	RATE	0 ~ 100、 BPM  ~ 
	DEPTH	0 ~ 100
	RESONANCE	0 ~ 100
	MANUAL	0 ~ 100
	TURBO	OFF、ON
	WAVEFORM	TRI、SINE
	STEPRATE	0 ~ 100、 BPM  ~ 
	SEPARATION	0 ~ 180
	E.LEVEL	0 ~ 100
	LO DAMP	-100 ~ 0
	HI DAMP	-100 ~ 0
	LO CUT	FLAT、 20.0Hz ~ 20.0kHz
	HI CUT	20.0Hz ~ 20.0kHz、 FLAT
	DIR MIX	0 ~ 100

CATEGORY	TARGET	Value
FX1:FLNG B (FX1:FLANGER BASS) FX2:FLNG B (FX2:FLANGER BASS) FX3:FLNG B (FX3:FLANGER BASS)	RATE	0 ~ 100, BPM 
	DEPTH	0 ~ 100
	RESONANCE	0 ~ 100
	MANUAL	0 ~ 100
	TURBO	OFF, ON
	WAVEFORM	TRI, SINE
	STEPRATE	0 ~ 100, BPM 
	SEPARATION	0 ~ 180
	E.LEVEL	0 ~ 100
	LOW DAMP	-100 ~ 0
	HIGH DAMP	-100 ~ 0
	LO CUT	FLAT, 20.0Hz ~ 20.0kHz
	HI CUT	20.0Hz ~ 20.0kHz, FLAT
	DIR MIX	0 ~ 100
FX1:HARMO (FX1:HARMONIST) FX2:HARMO (FX2:HARMONIST) FX3:HARMO (FX3:HARMONIST)	VOICE	1VOICE, 2MONO, 2STEREO
	1:HARMO (1:HARMONY) 2:HARMO (2:HARMONY)	-2oct, -14th, -13th, -12th, -11th, -10th, -9th, -1oct, -7th, -6th, -5th, -4th, -3rd, -2nd, UNISON, +2nd, +3rd, +4th, +5th, +6th, +7th, +1oct, +9th, +10th, +11th, +12th, +13th, +14th, +2oct, USER
	1:PRE-DLY (1:PRE-DELAY) 2:PRE-DLY (2:PRE-DELAY)	0 ~ 300ms, BPM 
	1:FEEDBK (1:FEEDBACK) 2:FEEDBK (2:FEEDBACK)	0 ~ 100
	1:LEVEL 2:LEVEL	0 ~ 100
	D.LEVEL	0 ~ 100
FX1:HUMAN (FX1:HUMANIZER) FX2:HUMAN (FX2:HUMANIZER) FX3:HUMAN (FX3:HUMANIZER)	MODE	PICKING, AUTO
	VOWEL1	a, e, i, o, u
	VOWEL2	a, e, i, o, u
	SENS	0 ~ 100
	RATE	0 ~ 100, BPM 
	DEPTH	0 ~ 100
	MANUAL	0 ~ 100
	LEVEL	0 ~ 100
FX1:MST.FX (FX1:MASTERING FX) FX2:MST.FX (FX2:MASTERING FX) FX3:MST.FX (FX3:MASTERING FX)	TYPE	NAT.COMP (NATURAL COMP), MIXERCMP (MIXER COMP), LIVECOMP, NAT.LIM (NATURAL LIMITER), HARD LIM (HARD LIMITER), SOLO, METAL, ACOUSTIC, ROCK, LOWBOOST, BRIGHTEN
	DYNAMICS	-20 ~ +20
	TONE	-6 ~ +6
	NATURAL	-50 ~ +50

CATEGORY	TARGET	Value
FX1:OCTAVE FX2:OCTAVE FX3:OCTAVE	TYPE	MONO, POLY
	-2OCT	0 ~ 100
	-1OCT	0 ~ 100
	D.LEVEL	0 ~ 100
	RANGE	0 ~ 100
	POLY OCT (POLY OCTAVE LEVEL)	0 ~ 100
FX1:OCT BS (FX1:OCTAVE BASS) FX2:OCT BS (FX2:OCTAVE BASS) FX3:OCT BS (FX3:OCTAVE BASS)	2-Oct	0 ~ 100
	1-Oct	0 ~ 100
	D.LEVEL	0 ~ 100
FX1:OVERTON (FX1:OVERTONE) FX2:OVERTON (FX2:OVERTONE) FX3:OVERTON (FX3:OVERTONE)	LOWER LEVEL	0 ~ 100
	UPPER LEVEL	0 ~ 100
	UNISON LEVEL	0 ~ 100
	D.LEVEL	0 ~ 100
	DETUNE	0 ~ 100
	LO	-50 ~ +50
	HI	-50 ~ +50
	OUTPUT	MONO, STEREO
FX1:PAN FX2:PAN FX3:PAN	RATE	0 ~ 100, BPM 
	DEPTH	0 ~ 100
	WAVEFORM	0 ~ 100
	E.LEVEL	0 ~ 100
	DIR MIX	0 ~ 100
FX1:PHASER FX2:PHASER FX3:PHASER	TYPE	PRIME, SCRIPT
	STAGE	2 STAGE, 4 STAGE, 8 STAGE, 16 STAGE, 24 STAGE
	RATE	0 ~ 100, BPM 
	DEPTH	0 ~ 100
	RESO (RESONANCE)	0 ~ 100
	MANUAL	0 ~ 100
	LO DAMP	0 ~ 100
	HI DAMP	0 ~ 100
	LO CUT	FLAT, 20.0Hz ~ 20.0kHz
	HI CUT	20.0Hz ~ 20.0kHz, FLAT
	BI-PHASE	OFF, ON
	WAVE (WAVEFORM)	TRI, SINE
	STEP (STEP RATE)	OFF, 0 ~ 100, BPM 
	SEPARAT (SEPARATION)	0 ~ 180
FX1:P-SHIF (FX1:PITCH SHIFTER) FX2:P-SHIF (FX2:PITCH SHIFTER) FX3:P-SHIF (FX3:PITCH SHIFTER)	VOICE	1VOICE, 2MONO, 2STEREO
	1:PITCH 2:PITCH	-24 ~ +24
	1:FINE (1:PITCH FINE) 2:FINE (2:PITCH FINE)	-50 ~ +50
	1:FBK (1:FEEDBACK)	0 ~ 100
	1:PrDLY (1:PRE-DELAY) 2:PrDLY (2:PRE-DELAY)	0ms ~ 300ms, BPM 
	1:LEVEL 2:LEVEL	0 ~ 100
	1:MODE 2:MODE	FAST, MEDIUM, SLOW, MONO
	D.LEVEL	0 ~ 100

MENU

CATEGORY	TARGET	Value
FX1:RNG MOD (FX1:RING MODULATOR) FX2:RNG MOD (FX2:RING MODULATOR) FX3:RNG MOD (FX3:RING MODULATOR)	INTELLI (INTELLIGENT)	OFF, ON
	FREQ (FREQUENCY)	0 ~ 100
	ModRATE (FREQUENCY MOD RATE)	0 ~ 100, BPM  ~ 
	ModDEPT (FREQUENCY MOD DEPTH)	0 ~ 100
	E.LEVEL	0 ~ 100
	DIR MIX	0 ~ 100
FX1:ROTARY FX2:ROTARY FX3:ROTARY	SPEED	SLOW, FAST
	SLOW RT (SLOW RATE)	0 ~ 100, BPM  ~ 
	FAST RT (FAST RATE)	0 ~ 100, BPM  ~ 
	RISE TM (RISE TIME)	0 ~ 100
	FALL TM (FALL TIME)	0 ~ 100
	MIC DIST (MIC DISTANCE)	0 ~ 100
	ROT/HRN (ROTOR/ HORN BALANCE)	100:0 ~ 0:100
	DRIVE	0 ~ 100
	E.LEVEL	0 ~ 100
FX1:SITAR (FX1:SITAR SIMULATOR) FX2:SITAR (FX1:SITAR SIMULATOR) FX3:SITAR (FX1:SITAR SIMULATOR)	DIR MIX	0 ~ 100
	SENS	0 ~ 100
	DEPTH	0 ~ 100
	TONE	-50 ~ +50
	E.LEVEL	0 ~ 100
	RESONANCE	0 ~ 100
FX1:SLICER FX2:SLICER FX3:SLICER	BUZZ	0 ~ 100
	DIR MIX	0 ~ 100
	PATTERN	P1 ~ P20
	RATE	0 ~ 100, BPM  ~ 
	ATTACK	0 ~ 100
	DUTY	1 ~ 99
FX1:SG (FX1:SLOW GEAR) FX2:SG (FX2:SLOW GEAR) FX3:SG (FX3:SLOW GEAR)	TRIGGER	OFF, ON
	E.LEVEL	0 ~ 100
	DIR MIX	0 ~ 100
	SENS	0 ~ 100
FX1:SG BASS (FX1:SLOW GEAR BASS) FX2:SG BASS (FX2:SLOW GEAR BASS) FX3:SG BASS (FX3:SLOW GEAR BASS)	RISE TIME	0 ~ 100
	LEVEL	0 ~ 100
	RISE TM (RISE TIME)	0 ~ 100
FX1:S-HOLD (FX1:SOUND HOLD) FX2:S-HOLD (FX2:SOUND HOLD) FX3:S-HOLD (FX3:SOUND HOLD)	LEVEL	0 ~ 100
	TRIGGER	OFF, ON
	RISE TIME	0 ~ 100
FX1:S-BEND FX2:S-BEND FX3:S-BEND	E.LEVEL	0 ~ 100
	PITCH	-3oct, -2oct, -1oct, +1oct, +2oct, +3oct, +4oct
	RISE TM (RISE TIME)	0 ~ 100
	FALL TM (FALL TIME)	0 ~ 100

CATEGORY	TARGET	Value
FX1:TW (FX1:TOUCH WAH) FX1:TW (FX1:TOUCH WAH) FX1:TW (FX1:TOUCH WAH)	FILTER MODE	LPF, BPF, HPF
	POLARITY	DOWN, UP
	SENS	0 ~ 100
	FREQUENCY	0 ~ 100
	RESONANCE	0 ~ 100
	DECAY	0 ~ 100
	E.LEVEL	0 ~ 100
	DIR MIX	0 ~ 100
FX1:TW BS (FX1:TOUCH WAH BASS) FX2:TW BS (FX2:TOUCH WAH BASS) FX3:TW BS (FX3:TOUCH WAH BASS)	FILTER MODE	LPF, BPF, HPF
	POLARITY	DOWN, UP
	SENS	0 ~ 100
	FREQUENCY	0 ~ 100
	RESONANCE	0 ~ 100
	DECAY	0 ~ 100
	E.LEVEL	0 ~ 100
	DIR MIX	0 ~ 100
FX1:TREMOLO FX2:TREMOLO FX3:TREMOLO	RATE	0 ~ 100, BPM  ~ 
	DEPTH	0 ~ 100
	WAVEFORM	0 ~ 100
	TRIGGER	0 ~ 100
	RISE TIME	0 ~ 100
	E.LEVEL	0 ~ 100
	DIR MIX	0 ~ 100
FX1:VIB (FX1:VIBRATO) FX2:VIB (FX2:VIBRATO) FX3:VIB (FX3:VIBRATO)	DEPTH	0 ~ 100
	RATE	0 ~ 100, BPM  ~ 
	COLOR	0 ~ 100
	TRIGGER	OFF, ON
	RISE TIME	0 ~ 100
	E.LEVEL	0 ~ 100
	DIR MIX	0 ~ 100
REVERB	ON/OFF	OFF, ON
	TYPE	HALL1, HALL2, PLATE, ROOM1, ROOM2, AMBIENCE, SPRING, SHIMMER, DUAL, TERA ECO (TERA ECHO)
	TIME	0.1s ~ 10.0s
	DENSITY	1 ~ 10
	PRE DELAY	0ms ~ 200ms
	TONE	-50 ~ +50
	E.LEVEL	0 ~ 100
	D.LEVEL	0 ~ 100
	LO CUT	FLAT, 20.0Hz ~ 20.0kHz
	HI CUT	20.0Hz ~ 20.0kHz, FLAT
	LO DAMP	-50 ~ +50
	HI DAMP	-50 ~ +50
	MOD RATE	0 ~ 100
	MOD DEPTH	0 ~ 100
	DUCK SENS	0 ~ 100
	DUCK PRE DPT (DUCKING PRE DEPTH)	0 ~ 100
	DUCK PST DPT (DUCKING POST DEPTH)	0 ~ 100
REVERB: SHIMMER	1:PITCH 2:PITCH	-24 ~ +24
	1:LEVEL 2:LEVEL	0 ~ 100

CATEGORY	TARGET	Value
REVERB: DUAL	1:TYPE 2:TYPE	HALL, PLATE, ROOM
	1:TIME 2:TIME	0.1 ~ 10.0s
	1:PRE-DLY (1:PRE-DELAY) 2:PRE-DLY (2:PRE-DELAY)	0ms ~ 200ms
	1:DENSITY 2:DENSITY	1 ~ 10
	1:TONE 2:TONE	-50 ~ +50
	1:E.LEVEL (1:EFFECT LEVEL) 2:E.LEVEL (2:EFFECT LEVEL)	0 ~ 100
	1:LO CUT (1:LOW CUT) 2:LO CUT (2:LOW CUT)	FLAT, 20.0Hz ~ 20.0kHz
	1:HI CUT (1:HIGH CUT) 2:HI CUT (2:HIGH CUT)	20.0Hz ~ 20.0kHz, FLAT
REVERB: TERA ECHO	MODE	MONO, STEREO1, STEREO2
	STIME (S-TIME)	0 ~ 100
	FBK (FEEDBACK)	0 ~ 100
	TRIG (TRIGGER)	OFF, ON
PEDAL FX	ON/OFF	OFF, ON
	TYPE	PDL BEND (PEDAL BEND), WAH
	E.LEVEL	0 ~ 100
	DIR MIX	0 ~ 100
PEDAL BEND	PITCH MIN	PITCH MIN
	PITCH MAX	PITCH MAX
	PEDAL POS (PEDAL POSITION)	0 ~ 100
PEDAL WAH	TYPE	CRY WAH, VO WAH, FAT WAH, LIGHT WAH, 7STR WAH (7STRING WAH), RESO WAH, BASS WAH
	PEDAL POS (PEDAL POSITION)	0 ~ 100
	PEDAL MIN	0 ~ 100
	PEDAL MAX	0 ~ 100
FOOT VOLUME	PEDAL POS (PEDAL POSITION)	0 ~ 100
	VOLUME MIN	0 ~ 100
	VOLUME MAX	0 ~ 100
	VOLUME CURVE	SLOW1, SLOW2, NORMAL, FAST
DIV1 (DIVIDER 1) DIV2 (DIVIDER 2) DIV3 (DIVIDER 3)	MODE	SINGLE, DUAL
	CH SELECT	A, B
	Ch.A DYNAMIC Ch.B DYNAMIC	OFF, POLAR+ (POLARITY +), POLAR- (POLARITY -)
	Ch.A DYNA SENS (Ch.A DYNAMIC SENS) Ch.B DYNA SENS (Ch.B DYNAMIC SENS)	0 ~ 100
	Ch.A FILTER Ch.B FILTER	OFF, LPF, HPF
	Ch.A CUTOFF (Ch.A CUTOFF REUQUENCY) Ch.B CUTOFF (Ch.B CUTOFF REUQUENCY)	100Hz ~ 4.00kHz

CATEGORY	TARGET	Value
MIX 1 (MIXER 1) MIX 2 (MIXER 2) MIX 3 (MIXER 3)	MODE	STEREO, PAN L/R
	Ch.A LEVEL Ch.B LEVEL	0 ~ 100
	Ch.A/B BALANCE	100:0 ~ 0:100
	SPREAD	0 ~ 100
S/R 1 (SEND/RETURN 1) S/R 2 (SEND/RETURN 2)	ON/OFF	OFF, ON
	MODE	NORMAL, DIR MIX (DIRECT MIX), BRANCH (BRANCH OUT)
	SEND LEVEL	0 ~ 200
	RETURN LEVEL	0 ~ 200
LOOPER	ADJUST	0 ~ 100
	PLAY LEVEL	0 ~ 100
AMP CTL (AMP CONTROL)	CTL 1 *1	OFF, ON
	CTL 2 *1	OFF, ON
MASTER	PATCH LEVEL	0 ~ 200
	BPM	40 ~ 250
	KEY	C (Am) ~ B (G#m)
	BASS MODE	OFF, ON
MIDI	MIDI CC#	-
	MIDI PC#	-
TUNER	ON/OFF	OFF, ON

*1 CTL 4,5 SETTING を AMP CTL に設定したときに有効です。

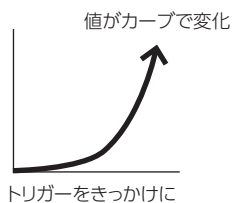
仮想エクスプレッション・ペダル・システム (インターナル・ペダル／ウェーブ・ペダル)

仮想のエクスプレッション・ペダルに特定のパラメーターを割り当てることにより、まるでエクスプレッション・ペダルを操作して、音量や音色をリアルタイムに変化させているような効果を得ることができます。

仮想エクスプレッション・ペダル・システムには、次の2種類の機能があり、ASSIGN 1～16のSOURCEで設定することができます。

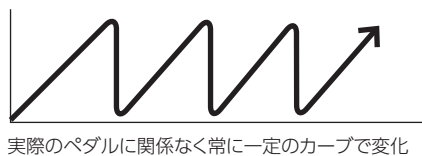
インターナル・ペダル

SOURCEに「INT PEDAL」を選ぶと、設定したトリガー『TRIGGER (INTERNAL PEDAL TRIGGER)』(インターナル・ペダル・トリガー)をきっかけに、仮想エクスプレッション・ペダルが動作を開始し、『TARGET』で設定したパラメーターを変化させます。



ウェーブ・ペダル

SOURCEに「WAVE PEDAL」を選ぶと、『TARGET』で設定したパラメーターを、仮想エクスプレッション・ペダルによって一定の周期で変化させます。



INPUT (インプット・レベル)

入力されるレベルに応じてターゲットに設定されたパラメーターを変化させます。

メモ

入力感度を調整したいときは、SENS (INPUT SENS) (インプット・センス)を設定します。

INPUT SENS (インプット・センス)

パラメーター	設定値	説明
INPUT SENS	0～100	SOURCEにINPUT LEVELを選んだときの入力感度を調節します。

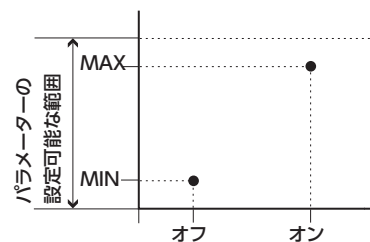
ターゲットの変化幅について

ターゲットの値は、「最小値 (MIN)」と「最大値 (MAX)」の間を変化します。

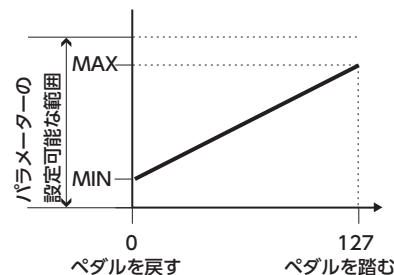
フットスイッチのように、オン／オフを切り替えるコントローラーを使ったときは、オフ (CLOSE) で「最小値」、オン (OPEN) で「最大値」になります。

EXP ペダルのように、連続的に値が変化するコントローラーを使ったときは、「最小値」と「最大値」の範囲で設定値が変化します。また、オン／オフを切り替えるようなターゲットのときは、受信した情報の中間値を境に、オン／オフが切り替わります。

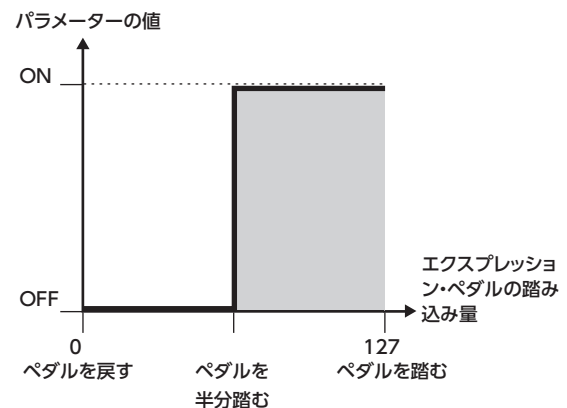
フットスイッチを使ったとき



エクスプレッション・ペダルを使ったとき



エクスプレッション・ペダルでオン／オフのターゲットをコントロールしたとき

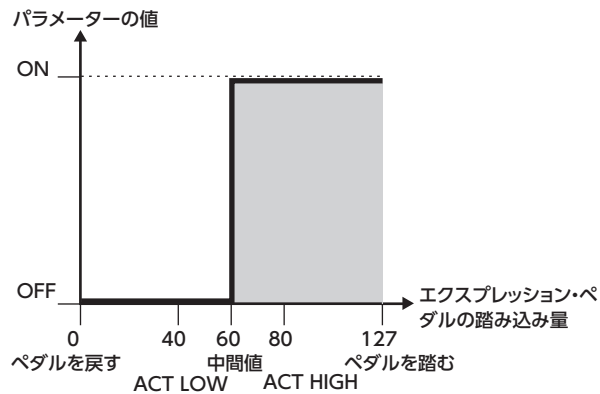
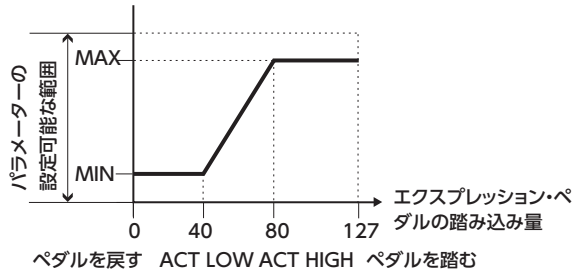


- ※設定可能な範囲は、ターゲットの設定によって変化します。
- ※「最大値」よりも「最小値」を大きな値にしたときは、パラメーターの変化が逆になります。
- ※「最小値」と「最大値」を設定してからターゲットを変更すると、設定値が変わることがあります。ターゲットを変更したときは、「最小値」と「最大値」を確認してください。

コントローラーの変化幅について

エクスプレッション・ペダルなど、連続的に値が変化するコントローラーをソースにしたときの、設定値が変化する操作範囲を設定します。コントローラーを操作範囲外で動かしても設定値は変化せず、「最小値」もしくは「最大値」のままになります。

(例) ACT LOW:40, ACT HIGH:80のとき



※フットスイッチのようにオン/オフを切り替えるコントローラーをソースに使ったときは「ACT LOW:0」、「ACT HIGH:127」のままでお使いください。設定によっては、設定値が変化しないことがあります。

パラメーター	設定値	説明
CC1# CC2#	OFF、0～127	パッチを切り替えたときに、コントロール・チェンジを送信するかしないかを設定します。 OFF にするとコントロール・チェンジを送信しません。
CC1 VAL (CC1 VALUE) CC2 VAL (CC2 VALUE)	0～127	コントロール・チェンジの値を設定します。

LED COLOR

各フットスイッチの LED の色を設定することができます。

[▼] スイッチ、[▲] スイッチ、[CTL1] スイッチ、

設定値	説明
OFF	LED を点灯させません。
RED BLUE L.BLUE (LIGHT BLUE) GREEN YELLOW WHITE PURPLE	点灯させる LED の色を設定します。
AUTO	フットスイッチの機能に適した点灯動作と色が設定されます。 「ON」を AUTO に設定すると、OFF の設定は無視されます。
AUTO RED AUTO BLUE AUTO L.BLUE (LIGHT BLUE) AUTO GREEN AUTO YELLOW AUTO WHITE AUTO PURPLE	フットスイッチの機能に適した点灯動作が設定されます。色を指定することができます。 「ON」を AUTO に設定すると、OFF の設定は無視されます。

PATCH MIDI

パッチを切り替えた際に、外部 MIDI 機器へプログラム・ナンバーとバンク・セレクト・メッセージを送信します。

PATCH MIDI 1、2、3、4

パラメーター	設定値	説明
CH	OFF、1～16	MIDI 情報の送信チャンネルを設定します。 OFF にすると MIDI 情報を送信しません。
PC#	OFF、1～128	パッチを切り替えたときに、プログラム・ナンバーを送信するかしないかを設定します。 OFF にするとプログラム・ナンバーを送信しません。
BANK MSB BANK LSB	OFF、0～127	パッチを切り替えたときに、バンク・セレクトを送信するかしないかを設定します。 ※ BANK LSB だけを送信することはできません。 ※ PC# が OFF のときは送信されません。 ※ バンク・セレクトのみの送信はできません。必ずプログラム・ナンバーとの組み合わせで送信されます。

TEMPO HOLD

パラメーター	設定値	説明
TEMPO HOLD	OFF、ON	パッチを切り替えたとき、テンポ (BPM) を変えるか維持するかを設定します。

IN/OUT SETTING

INPUT

接続するギターの出力レベルに応じて入力レベルを調節します。

パラメーター	設定値	説明
INPUT LEVEL	-20 ~ +20dB	ギターの入力レベルを調節します。

OUTPUT、SUB OUT

OUTPUT、SEND 端子に接続する機器（アンプ）を指定します。

OUTPUT SELECT

パラメーター	
AIRD OUTPUT SELECT	
設定値	説明
LINE/PHONES	ヘッドホンを使う場合や、GT-1000CORE をキーボード用アンプ、ミキサー、デジタル・レコーダーなどに接続する場合の設定です。 プリアンプに対してスピーカー・タイプは固定（オリジナル）されます。
RECORDING	ヘッドホンを使う場合や、GT-1000CORE をキーボード用アンプ、ミキサー、デジタル・レコーダーなどに接続する場合の設定です。 この設定ではスピーカー・タイプを自由に選ぶことができます。
JC-120 RETURN	ローランドのギター・アンプ JC-120 の RETURN に接続する場合の設定です。
JC-120 INPUT	JC-120 のギター用入力に接続する場合の設定です。
BluesCube Tour410 RETURN	ローランドのギター・アンプ BluesCube Tour の RETURN に接続する場合の設定です。 接続されるスピーカー・キャビネットは Blues Cube Cabinet410 を想定しています。
BluesCube Tour410 INPUT	ローランドのギター・アンプ BluesCube Tour の INPUT に接続する場合の設定です。 接続されるスピーカー・キャビネットは Blues Cube Cabinet410 を想定しています。
BluesCube Artist212 RETURN	ローランドのギター・アンプ BluesCube Artist212 の RETURN に接続する場合の設定です。
BluesCube Artist212 INPUT	ローランドのギター・アンプ BluesCube Artist212 の INPUT に接続する場合の設定です。
WAZA Amp 412 RETURN	ボスのギター・アンプ WAZA Amp Head の RETURN に接続する場合の設定です。 接続されるスピーカー・キャビネットは WAZA Amp Cabinet412 を想定しています。
WAZA Amp 412 INPUT	ボスのギター・アンプ WAZA Amp Head の INPUT に接続する場合の設定です。 接続されるスピーカー・キャビネットは WAZA Amp Cabinet412 を想定しています。
WAZA Amp 212 RETURN	ボスのギター・アンプ WAZA Amp Head の RETURN に接続する場合の設定です。 接続されるスピーカー・キャビネットは WAZA Amp Cabinet212 を想定しています。
WAZA Amp 212 INPUT	ボスのギター・アンプ WAZA Amp Head の INPUT に接続する場合の設定です。 接続されるスピーカー・キャビネットは WAZA Amp Cabinet212 を想定しています。
KATANA-100/212 GEN 3 POWER AMP IN	ボスのギター・アンプ KATANA-100/212 GEN 3 の POWER AMP IN に接続する場合の設定です。

設定値	説明
KATANA-100 GEN 3 POWER AMP IN	ボスのギター・アンプ KATANA-100 GEN 3 の POWER AMP IN に接続する場合の設定です。
KATANA-50 GEN 3 POWER AMP IN	ボスのギター・アンプ KATANA-50 GEN 3 の POWER AMP IN に接続する場合の設定です。
KATANA-100/212 MkII POWER AMP IN	ボスのギター・アンプ KATANA-100/212 MkII の POWER AMP IN に接続する場合の設定です。
KATANA-100 MkII POWER AMP IN	ボスのギター・アンプ KATANA-100 MkII の POWER AMP IN に接続する場合の設定です。
KATANA-50 MkII POWER AMP IN	ボスのギター・アンプ KATANA-50 MkII の POWER AMP IN に接続する場合の設定です。
KATANA-100/212 RETURN	ボスのギター・アンプ KATANA-100/212 の RETURN に接続する場合の設定です。
KATANA-100/212 INPUT	ボスのギター・アンプ KATANA-100/212 の INPUT に接続する場合の設定です。
KATANA-100 RETURN	ボスのギター・アンプ KATANA-100 の RETURN に接続する場合の設定です。
KATANA-100 INPUT	ボスのギター・アンプ KATANA-100 の INPUT に接続する場合の設定です。
KATANA-50 INPUT	ボスのギター・アンプ KATANA-50 の INPUT に接続する場合の設定です。
TUBE COMBO 212 RETURN	上記以外で 12" スピーカーを 2 発搭載したの真空管コンボ・アンプ（アンプとスピーカーが一体になったタイプ）の RETURN に接続する場合の設定です。
TUBE COMBO 212 INPUT	上記以外で 12" スピーカーを 2 発搭載したの真空管コンボ・アンプ（アンプとスピーカーが一体になったタイプ）の INPUT に接続する場合の設定です。
TUBE COMBO 112 RETURN	上記以外で 12" スピーカーを 1 発搭載したの真空管コンボ・アンプ（アンプとスピーカーが一体になったタイプ）の RETURN に接続する場合の設定です。
TUBE COMBO 112 INPUT	上記以外で 12" スピーカーを 1 発搭載したの真空管コンボ・アンプ（アンプとスピーカーが一体になったタイプ）の INPUT に接続する場合の設定です。
TUBE STACK 412 RETURN	上記以外で真空管スタック・アンプ（アンプとスピーカーが分離したタイプ）のギター・アンプの RETURN に接続する場合の設定です。 接続されるスピーカー・キャビネットは 12" スピーカーを 4 発搭載したものを想定しています。
TUBE STACK 412 INPUT	上記以外で真空管スタック・アンプ（アンプとスピーカーが分離したタイプ）のギター・アンプの INPUT に接続する場合の設定です。 接続されるスピーカー・キャビネットは 12" スピーカーを 4 発搭載したものを想定しています。
NEXTONE-Artist RETURN	ボスのギター・アンプ NEXTONE Artist の RETURN に接続する場合の設定です。POWER AMP SELECT は EL34 を想定しています。
NEXTONE-Stage RETURN	ボスのギター・アンプ NEXTONE Stage の RETURN に接続する場合の設定です。POWER AMP SELECT は EL34 を想定しています。
MUSTANG 212 RETURN	Fender のギター・アンプ MUSTANG の RETURN に接続する場合の設定です。12" スピーカーを 2 発搭載したキャビネットを想定しています。
Hot Rod Deluxe RETURN	Fender のギター・アンプ Hot Rod Deluxe の RETURN に接続する場合の設定です。
Twin Reverb INPUT	Fender のギター・アンプ Twin Reverb の INPUT に接続する場合の設定です。
AC30 INPUT	VOX のギター・アンプ AC30 の INPUT に接続する場合の設定です。
JCM2000 412 RETURN	Marshall のギター・アンプ JCM2000 の RETURN に接続する場合の設定です。 12" スピーカーを 4 発搭載した Marshall のキャビネットが接続されていることを想定しています。

設定値	説明
JVM410H 412 RETURN	Marshall のギター・アンプ JVM410H の RETURN に接続する場合の設定です。 12" スピーカーを 4 発搭載した Marshall のキャビネットが接続されていることを想定しています。
Rectifier 412 RETURN	MESA/Boogie のギター・アンプ Rectifier に接続する場合の設定です。 12" スピーカーを 4 発搭載した MESA/Boogie のキャビネットが接続されていることを想定しています。
TriAmp 412 RETURN	Hughes & Kettner のギター・アンプ TriAmp に接続する場合の設定です。 12" スピーカーを 4 発搭載した Hughes & Kettner のキャビネットが接続されていることを想定しています。
BASS AMP WITH TWEETER	ツイーター付きのベース・アンプに接続する場合の設定です。
BASS AMP NO TWEETER	ツイーターの付いていないベース・アンプに接続する場合の設定です。
USER1、USER2	専用ツールを使って、USER1、USER2 にボスのホームページから設定をダウンロード、追加することができます。 専用ツールは、ボスのホームページからダウンロードしてください。 https://www.boss.info/jp/support/

※ 文中記載の会社名および製品名などは、各社の登録商標または商標です。
 ※ 本書では DSP 技術によってエミュレートされたサウンドを適切に表現するために、各社の会社名および製品名などを使用しています。

GLOBAL EQ

各パッチのイコライザー・オン／オフの設定にかかわらず、OUTPUT の音質を調節します。

パラメーター	設定値	説明
ST LINK (STEREO LINK)	OFF, ON	ON にしていると L と R を同時に設定できます。
LO GAIN (LOW GAIN) L:LO GAIN (L:LOW GAIN) R:LO GAIN (R:LOW GAIN)	-20 ~ +20dB	低音域の音質を調節します。
MID GAIN L:MID GAIN R:MID GAIN	-20 ~ +20dB	中音域の音質を調節します。
MID FREQ L:MID FREQ R:MID FREQ	20.0Hz ~ 16.0kHz	MID GAIN で調節される中心周波数を設定します。
MID Q L:MID Q R:MID Q	0.5 ~ 16	MID FREQ で設定された周波数を中心に EQ のかかる範囲を調節します。値を大きくするほど範囲は狭くなります。
HI GAIN (HIGH GAIN) L:HI GAIN (L:HIGH GAIN) R:HI GAIN (R:HIGH GAIN)	-20 ~ +20dB	高音域の音質を調節します。
LO CUT (LOW CUT) L:LO CUT (L:LOW CUT) R:LO CUT (R:LOW CUT)	FLAT、 20.0Hz ~ 20.0kHz	設定された周波数より低い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ロー・カット・フィルターは働きません。
HI CUT (HIGH CUT) L:HI CUT (L:HIGH CUT) R:HI CUT (R:HIGH CUT)	20.0Hz ~ 20.0kHz FLAT	設定された周波数より高い周波数成分をカットします。FLAT にすると、ハイ・カット・フィルターは働きません。

※ SUB OUT の GLOBAL EQ は SEND1 SETTING、SEND2 SETTING が SUB OUT に設定されているときのみ有効です。

OUTPUT LEVEL (SUB OUT)

パラメーター	設定値	説明
OUTPUT LEVEL	0 ~ 100	出力レベルを調節します (SUB OUT のみ)。

※ SEND1 SETTING、SEND2 SETTING が SUB OUT に設定されているときのみ有効です。

TOTAL

各パッチで設定されているノイズ・サプレッサーのスレッシュホールド・レベル、リバーブ・レベル全体、および全体の出力をコントロールします。各パッチの設定には影響しません。

パラメーター	設定値	説明
NS THRESHLD (NS THRESHOLD)	-20dB ~ 0dB ~ +20dB	各パッチに設定されているノイズ・サプレッサーのスレッシュホールド・レベルを調節します。接続するギターが変わったときや演奏会場でのノイズの量により調節すると効果的です。各パッチの設定には影響しません。 ※ 各パッチに設定されている内容で使用する場合は、0dB に設定してください。
REVERB LEVEL	0% ~ 200%	各パッチに設定されているリバーブ・レベルを調節します。演奏する空間の残響に合わせてリバーブ・レベルを調節すると効果的です。各パッチの設定には影響しません。 ※ 各パッチに設定されている内容で使用する場合は、100% に設定してください。

USB に関する設定

GT-1000CORE をパソコンに USB 接続したときの USB に関する設定をします。

USB オーディオの流れ

GT-1000CORE は、「OUTPUT」、「SUBOUT」と「DRY」3 系統の USB オーディオ入出力を持っています。

OUTPUT は OUTPUT からのエフェクト音を出力、パソコンからのリターンは MAIN OUT の最終段でギターの演奏にミックスされます。

SUB OUT は SUB OUT からのエフェクト音を出力、パソコンからのリターンは SUB OUT の最終段でギターの演奏にミックスされます。

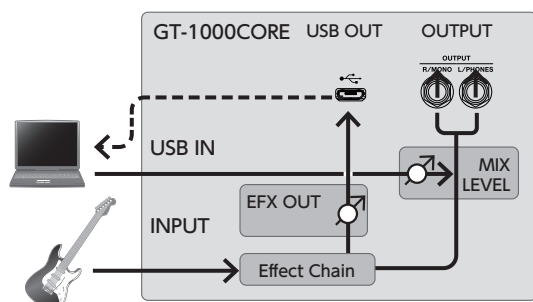
DRY は GT-1000CORE 本体の設定にかかわらず常にドライ音を出力、パソコンからのリターンは必ずエフェクト・チェーンの先頭に返されます。

GT-1000CORE は OUTPUT / SUB OUT / DRY いずれからもパソコンに対して出力しているため、ギター用に 3トラック用意しておけば、ドライ音、OUTPUT からのエフェクト音、SUB OUT からのエフェクト音を同時に録音することができます。

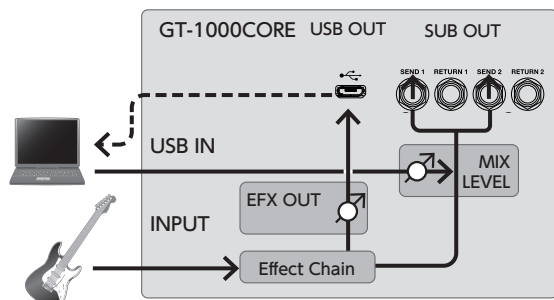
OUTPUT、SUB OUT からのエフェクト音が気に入らなければ、同時に録音した DRY からのドライ音を再生、GT-1000CORE のエフェクト・チェーンに通して音を作り上げることが可能です。

※ SUB OUT は SEND1 SETTING、SEND2 SETTING が SUB OUT に設定されているときのみ有効です。

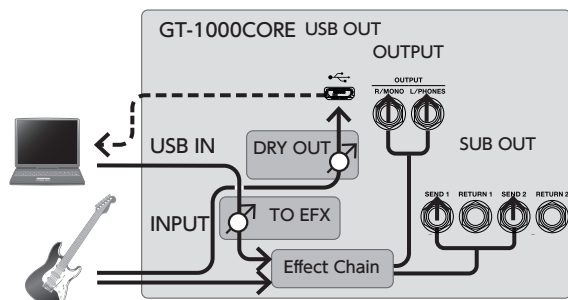
OUTPUT



SUB OUT



DRY



OUTPUT

パラメーター	設定値	説明
MIX LEVEL	0 ~ 200%	パソコンからの入力音のレベルを調節します。このとき、パソコンからの入力音は GT-1000CORE の OUTPUT の最終段でミックスされます。
EFX OUT	0 ~ 200%	GT-1000CORE のエフェクトを通して OUTPUT からパソコンへ出力される音のレベルを調節します。
DIR MON		GT-1000CORE の音を OUTPUT 端子に出力するかどうかを切り替えます。 ※ この設定は保存できません。電源投入時は ON に設定されています。
	OFF	パソコンの内部でオーディオ・データをスルーする場合はオフにしてください。このときは、パソコンの設定をスルーにしないと音は聞こえません。
	ON	GT-1000CORE の音を直接出力します。パソコンと接続せず、GT-1000CORE 単独で使用する場合はオンにしてください。(オフにすると USB に入力される音のみが出力されます。)

SUB OUT

パラメーター	設定値	説明
MIX LEVEL	0 ~ 200%	パソコンからの入力音のレベルを調節します。このとき、パソコンからの入力音は GT-1000CORE の SUB OUT の最終段でミックスされます。
EFX OUT	0 ~ 200%	GT-1000CORE のエフェクトを通して SUB OUT からパソコンへ出力される音のレベルを調節します。
DIR MON		GT-1000CORE の音を PHONES 端子、SUB OUTPUT 端子に出力するかどうかを切り替えます。 ※ この設定は保存できません。電源投入時は ON に設定されています。
	OFF	パソコンの内部でオーディオ・データをスルーする場合はオフにしてください。このときは、パソコンの設定をスルーにしないと音は聞こえません。
	ON	GT-1000CORE の音を直接出力します。パソコンと接続せず、GT-1000CORE 単独で使用する場合はオンにしてください。(オフにすると USB に入力される音のみが出力されます。)

※ SUB OUT は SEND1 SETTING、SEND2 SETTING が SUB OUT に設定されているときのみ有効です。

DRY

パラメーター	設定値	説明
OUT	0 ~ 200%	GT-1000CORE に入力されたギター音をエフェクト処理せず、そのまま (DRY 音) 出力します。
TO EFX	0 ~ 200%	パソコンから GT-1000CORE のエフェクトへの入力レベルを調節します。

PLAY OPTION

演奏中のペダル操作の動作を設定します。

パラメーター	設定値	説明
PATCH EXTENT MIN	U001 ~ P250	選択可能なバンクの下限値を設定します。
PATCH EXTENT MAX	U001 ~ P250	選択可能なバンクの上限値を設定します。
PHRASE LOOP MODE	MONO	L / R の信号をミックスしてモノで動作します。 録音時間は 38 秒です。
	STEREO	ステレオで動作します。 録音時間は 19 秒です。
PHRASE LOOP REC ACTION	ペダルを踏んだときのルーパーの動作を決定します。	
	REC → PLAY → DUB	録音 → 再生 → オーバーダビングの順に切り替わります。
	REC → DUB → PLAY	録音 → オーバーダビング → 再生の順に切り替わります。

MIDI

GT-1000CORE を外部MIDI機器やもう一台の GT-1000CORE と接続して使用するための設定をします。

参照

MIDI について、詳しくは取扱説明書『外部 MIDI 機器を接続する』をご覧ください。

MIDI SETTING

パラメーター	設定値	説明
RX CH (RX CHANNEL)	MIDI 情報を受信するための MIDI チャンネルを設定します。	
	Ch. 1 ~ Ch. 16	受信チャンネルを設定します。
OMNI MODE	MIDI 情報のチャンネルについての設定をします。	
	OFF	RX CHANNEL の設定に従って情報を受信します。
	ON	MIDI チャンネルの設定に関係なく、すべての MIDI チャンネルの情報を受信します。
TX CH (TX CHANNEL)	MIDI 情報を送信するための MIDI チャンネルを設定します。	
	Ch. 1 ~ Ch. 16.	送信チャンネルを設定します。
	RX	RX CHANNEL と同じチャンネルで送信します。
DEVICE ID	エクススクレープ情報の送受信に用いるデバイス ID を設定します。	
	1 ~ 32	デバイス ID を設定します。
MIDI THRU (MIDI IN THRU)	MIDI IN 端子から入力した MIDI メッセージを、どの端子に出力するかを設定します。	
	OFF	MIDI メッセージを出力しません。
	MIDI OUT	MIDI OUT 端子から出力します。
	USB OUT	USB 端子から出力します。
	USB/MIDI	USB 端子と MIDI OUT 端子に出力します。
USB THRU (USB IN THRU)	USB 端子から入力した MIDI メッセージを、どの端子に出力するかを設定します。	
	OFF	MIDI メッセージを出力しません。
	MIDI OUT	MIDI OUT 端子から出力します。
	USB OUT	USB 端子から出力します。
	USB/MIDI	USB 端子と MIDI OUT 端子に出力します。
SYNC CLK (SYNC CLOCK)	エフェクトの変調周期などのタイミングをどの基準と同期するかを設定します。 ※ 外部 MIDI 機器が接続されているときは、外部 MIDI 機器のテンポに同期するため、マスター BPM の設定は無効になります。マスター BPM を有効にするには「INTERNAL」に設定してください。 ※ 外部 MIDI 機器の MIDI クロック信号で同期演奏させた場合、MIDI クロックの誤差によって演奏がずれることがあります。	
	AUTO	MIDI、または USB で受けた MIDI クロックに同期します。ただし、クロックが受信できないときは、自動的に GT-1000CORE 内部クロックに同期します。
	INTERNAL	GT-1000CORE 内部のクロックに同期します。
	MIDI (AUTO)	MIDI で受けた MIDI クロックに同期します。ただし、クロックが受信できないときは、自動的に GT-1000CORE 内部クロックに同期します。
	USB (AUTO)	USB で受けた USB クロックに同期します。ただし、クロックが受信できないときは、自動的に GT-1000CORE 内部クロックに同期します。

パラメーター	設定値	説明
CLK OUT (CLOCK OUT)		GT-1000CORE から MIDI クロックを出力するか/しないかを設定します。
	OFF	MIDI クロックを出力しません。
	ON	MIDI クロックを出力します。
MAP SEL (MAP SELECT)		GT-1000CORE が受信したプログラム・チェンジ情報に対して、プログラム・チェンジ・マップの設定に従ったパッチに切り替えるか、初期設定に従ったパッチに切り替えるかを設定します。
	FIX	プログラム・チェンジ・マップが無効になります。 初期設定のパッチに切り替わります。
	PROG	プログラム・チェンジ・マップが有効になります。 プログラム・チェンジ・マップで設定したパッチに切り替わります。
▼ CC# ▲ CC# CTL1 CC# CTL2 CC# CTL3 CC# CTL4 CC# CTL5 CC# EXP1 CC# EXP2 CC#		各ペダルの操作情報をコントロール・チェンジ情報として出力するときの、コントローラー・ナンバーを設定します。
	OFF	コントロール・チェンジ情報は出力されません。
	CC#1 ~ CC#31、 CC#64 ~ CC#95	ペダルの操作情報を、指定のコントローラー・ナンバーで出力します。

PROGRAM MAP BANK1 ~ BANK4

外部 MIDI 機器から送信されるプログラム・チェンジ情報でパッチを切り替えるときに、GT-1000CORE が受信したプログラム・チェンジ情報と切り替わるパッチの対応を「プログラム・チェンジ・マップ」で自由に設定することができます。

パラメーター	設定値	説明
PC#1 ~ PC#128	U001 ~ U250、 P001 ~ P250	プログラム・ナンバーに対応するパッチ番号 (U001 ~ U250、P001 ~ P250) を設定します。

BULK DUMP

エクススクリーシブ情報を使って他のGT-1000COREを同じ設定にしたり、MIDI シーケンサーなどにエフェクトの設定内容を保存しておいたりすることができます。

パラメーター	設定値	説明
FROM、 TO	SYSTEM	システム・パラメーターの設定内容
	U001 ~ U250	パッチ・ナンバー U001 ~ U250 の設定内容
	STOMPBOX	STOMPBOX の設定内容
	TEMP	現在呼び出しているパッチの設定内容

HARDWARE SETTING

KNOB

プレイ画面の [1] ～ [5] つまみに好みのパラメーターを割り当てるができます。

※ ここで設定するのは「プレイ画面」のつまみのみです。

パラメーター	
KNOB 1～KNOB 5	
設定値 (カテゴリー)	設定値 (ターゲット)
COMP (COMPRESSOR)	ON/OFF
	TYPE
	SUSTAIN
	ATTACK
	RATIO
	TONE
	LEVEL
	DIR MIX
CMP:BASS (COMPRESSOR:BASS)	THRESHLD (THRESHOLD)
DIST 1 (DISTORTION 1) DIST 2 (DISTORTION 2)	ON/OFF
	TYPE
	DRIVE
	TONE
	LEVEL
	BOTTOM
	DIR MIX
	SOLO SW
PREAMP 1 (AIRD PREAMP 1) PREAMP 2 (AIRD PREAMP 2)	SOLO LEVEL
	ON/OFF
	TYPE
	GAIN
	SAG
	RESO (RESONANCE)
	BASS
	MIDDLE
	TREBLE
	PRESENCE
	BRIGHT
	LEVEL
NS 1 (NOISE SUPPRESSOR 1) NS 2 (NOISE SUPPRESSOR 2)	GAIN SW
	SOLO SW
	SOLO LVL (SOLO LEVEL)
EQ 1 (EQUALIZER 1) EQ 2 (EQUALIZER 2) EQ 3 (EQUALIZER 3) EQ 4 (EQUALIZER 4)	ON/OFF
	THRESHLD (THRESHOLD)
	RELEASE
	DETECT
	TYPE

設定値 (カテゴリー)	設定値 (ターゲット)
EQ 1: PEQ (EQUALIZER 1 PARAMETRIC) EQ 2: PEQ (EQUALIZER 2 PARAMETRIC) EQ 3: PEQ (EQUALIZER 3 PARAMETRIC) EQ 4: PEQ (EQUALIZER 4 PARAMETRIC)	LO GAIN
	LM FREQ
	LM Q
	LM GAIN
	HM FREQ
	HM Q
	HM GAIN
	HI GAIN
	LEVEL
	LO CUT
	HI CUT
EQ1: GEQ (EQUALIZER 1 GRAPHIC) EQ2: GEQ (EQUALIZER 2 GRAPHIC) EQ3: GEQ (EQUALIZER 3 GRAPHIC) EQ4: GEQ (EQUALIZER 4 GRAPHIC)	31.5Hz
	63Hz
	125Hz
	250Hz
	500Hz
	1kHz
	2kHz
	4kHz
	8kHz
	16kHz
	LEVEL
DELAY 1 DELAY 2 DELAY 3 DELAY 4	ON/OFF
	TIME
	FEEDBACK
	HI CUT
	E.LEVEL
MST DELY (MASTER DELAY)	D.LEVEL
	ON/OFF
	TYPE
	TIME
	FEEDBACK
	HI CUT
	E.LEVEL
	D.LEVEL
	MOD RATE
	MOD DEPT (MOD DEPTH)
	DUCK SENS
	DUCK PRE (DUCK PRE DEPTH)
	DUCK PST (DUCK POST DEPTH)
	TAP TIME
	TRIGGER
	LEVEL
	AUTO TRIG (AUTO TRIGGER)
M.DL:TAPE (MASTER DELAY:TAPE)	HEAD
M.DL:SHMR (MASTER DELAY:SHIMMER)	PITCH
	PITCH BL (PITCH BALANCE)
	PITCH FB (PITCH FEEDBACK)

設定値 (カテゴリー)	設定値 (ターゲット)
M.DL:DUAL (MASTER DELAY:DUAL)	MODE
	1:TYPE
	1:TIME
	1:FEEDBK (1:FEEDBACK)
	1:HI CUT (1:HIGH CUT)
	1:LEVEL (1:EFFECT LEVEL)
	2:TYPE
	2:TIME
	2:FEEDBK (2:FEEDBACK)
	2:HI CUT (2:HIGH CUT)
	2:LEVEL (2:EFFECT LEVEL)
M.DL:TWST (MASTER DELAY:TWIST)	MODE
	RISE TIME
	FALL TIME
	FADE TIME
M.DL:GLT (MASTER DELAY:CLITCH)	DUTY
M.DL:ECHO (MASTER DELAY:ECHO)	WOW&FLUT (WOW & FLUTTER)
	SP HEAD (SPACE HEAD)
	BIN HEAD (BINDRUM HEAD)
	SELECTOR
M.DL:SDE (MASTER DELAY:SDE-3000)	FIL (FILTER)
	TIME2 (TIMEx2)
	DL PH (DELAY PHASE)
	FB PH (FEEDBACK PHASE)
M.DL:DD20 (MASTER DELAY:DD-20)	TONE
CHORUS	ON/OFF
	TYPE
	RATE
	DEPTH
	PRE-DLY (PRE-DELAY)
	WAVEFORM
	E.LEVEL
	D.LEVEL
	LO CUT
	HI CUT
CHO:DUAL (CHORUS:DUAL)	1:RATE
	1:DEPTH
	1:PRE-DLY
	1:WAVE (1:WAVEFORM)
	1:LEVEL
	1:LO CUT
	1:HI CUT
	2:RATE
	2:DEPTH
	2:PRE-DLY
	2:WAVE (2:WAVEFORM)
	2:LEVEL
	2:LO CUT
	2:HI CUT
	OUTPUT (OUTPUT MODE)
FX1 FX2 FX3	ON/OFF
	TYPE
1:ACG SIM (FX1:AC GUITAR SIM) 2:ACG SIM (FX2:AC GUITAR SIM) 3:ACG SIM (FX3:AC GUITAR SIM)	BODY
	LO
	HI
	LEVEL

設定値 (カテゴリー)	設定値 (ターゲット)
1:AC RES (FX1:AC RESONANCE) 2:AC RES (FX2:AC RESONANCE) 3:AC RES (FX3:AC RESONANCE)	TYPE
	RESO (RESONANCE)
	TONE
	LEVEL
1:AUTO WH (FX1:AUTO WAH) 2:AUTO WH (FX2:AUTO WAH) 3:AUTO WH (FX3:AUTO WAH)	FILTER (FILTER MODE)
	RATE
	DEPTH
	FREQ (FREQUENCY)
	RESO (RESONANCE)
	WAVEFORM
	E.LEVEL
1:CHORUS (FX1:CHORUS) 2:CHORUS (FX2:CHORUS) 3:CHORUS (FX3:CHORUS)	DIR MIX
	TYPE
	RATE
	DEPTH
	PRE-DLY (PRE-DELAY)
	WAVEFORM
	E.LEVEL
	D.LEVEL
	LO CUT
	HI CUT
1:CH DUAL (FX1:CHORUS DUAL) 2:CH DUAL (FX2:CHORUS DUAL) 3:CH DUAL (FX3:CHORUS DUAL)	1:RATE
	1:DEPTH
	1:PRE-DL (1:PRE-DELAY)
	1:WAVE (1:WAVEFORM)
	1:LEVEL
	1:LO CUT
	1:HI CUT
	2:RATE
	2:DEPTH
	2:PRE-DL (2:PRE-DELAY)
	2:WAVE (2:WAVEFORM)
1:CH PRIM (FX1:CHORUS PRIME) 2:CH PRIM (FX2:CHORUS PRIME) 3:CH PRIM (FX3:CHORUS PRIME)	2:LEVEL
	2:LO CUT
	2:HI CUT
1:CHO CE1 (FX1:CHORUS CE-1) 2:CHO CE1 (FX2:CHORUS CE-1) 3:CHO CE1 (FX3:CHORUS CE-1)	SWEETNES (SWEETNESS)
	BELL
1:CHO BS (FX1:CHORUS BASS) 2:CHO BS (FX2:CHORUS BASS) 3:CHO BS (FX3:CHORUS BASS)	PREAMP (PREAMP SW)
	GAIN (PREAMP GAIN)
	LEVEL (PREAMP LEVEL)
1:C-VIBE (FX1:CLASSIC-VIBE) 2:C-VIBE (FX2:CLASSIC-VIBE) 3:C-VIBE (FX3:CLASSIC-VIBE)	TYPE
	RATE
	DEPTH
	E.LEVEL
1:COMP (FX1:COMPRESSOR) 2:COMP (FX2:COMPRESSOR) 3:COMP (FX3:COMPRESSOR)	LO CUT
	HI CUT
	MODE
	RATE
	DEPTH
	E.LEVEL
1:COMP (FX1:COMPRESSOR) 2:COMP (FX2:COMPRESSOR) 3:COMP (FX3:COMPRESSOR)	TYPE
	SUSTAIN
	ATTACK
	RATIO
	TONE
1:COMP (FX1:COMPRESSOR) 2:COMP (FX2:COMPRESSOR) 3:COMP (FX3:COMPRESSOR)	LEVEL
	DIR MIX

設定値 (カテゴリー)	設定値 (ターゲット)
1:COMP BS (FX1:COMPRESSOR BASS) 2:COMP BS (FX2:COMPRESSOR BASS) 3:COMP BS (FX3:COMPRESSOR BASS)	THRESHLD (THRESHOLD)
1:DEFRET (FX1:DEFRETTER) 2:DEFRET (FX2:DEFRETTER) 3:DEFRET (FX3:DEFRETTER)	SENS
	DEPTH
	ATTACK
	RESO (RESONANCE)
	TONE
	E.LEVEL
1:DEF BS (FX1:DEFRETTER BASS) 2:DEF BS (FX2:DEFRETTER BASS) 3:DEF BS (FX3:DEFRETTER BASS)	DIR MIX
	SENS
	ATTACK
	TONE
1:DIST (FX1:DISTORTION) 2:DIST (FX2:DISTORTION) 3:DIST (FX3:DISTORTION)	E.LEVEL
	DIR MIX
	SOLO SW
	SOLO LVL (SOLO LEVEL)
	TYPE
	DRIVE
	TONE
	BOTTOM
1:FEDBAK (FX1:FEEDBACKER) 2:FEDBAK (FX2:FEEDBACKER) 3:FEDBAK (FX3:FEEDBACKER)	E.LEVEL
	DIR MIX
	SOLO SW
	SOLO LVL (SOLO LEVEL)
	MODE
	TRIGGER
	DEPTH
	RISE TIME
1:FLANGR (FX1:FLANGER) 2:FLANGR (FX2:FLANGER) 3:FLANGR (FX3:FLANGER) 1:FL BASS (FX1:FLANGER BASS) 2:FL BASS (FX2:FLANGER BASS) 3:FL BASS (FX3:FLANGER BASS)	OCT RISE (OCT RISE TIME)
	FEEDBACK
	OCT FBK (OCT FEEDBACK)
	VIB RATE
	VIB DEPT (VIB DEPTH)
	RATE
	DEPTH
	RESO (RESONANCE)
	MANUAL
	TURBO
	WAVEFORM
	STEP (STEP RATE)
	SEPARATE (SEPARATION)
	E.LEVEL
	LO DAMP
1:HARMO (FX1:HARMONIST) 2:HARMO (FX2:HARMONIST) 3:HARMO (FX3:HARMONIST)	HI DAMP
	LO CUT
	HI CUT
	DIR MIX
	VOICE
	1:HARMO (1:HARMONY)
	1:PRE-DL (1:PRE-DELAY)
	1:FEEDBK (1:FEEDBACK)
	1:LEVEL
	2:HARMO (2:HARMONY)
	2:PRE-DL (2:PRE-DELAY)
	2:LEVEL
	D.LEVEL

設定値 (カテゴリー)	設定値 (ターゲット)
1:HUMAN (FX1:HUMANIZER) 2:HUMAN (FX2:HUMANIZER) 3:HUMAN (FX3:HUMANIZER)	MODE
	VOWEL1
	VOWEL2
	SENS
	RATE
	DEPTH
	MANUAL
	LEVEL
1:MST.FX (FX1:MASTERING FX) 2:MST.FX (FX2:MASTERING FX) 3:MST.FX (FX3:MASTERING FX)	TYPE
	DYNAMICS
	TONE
	NATURAL
1:OCTAVE (FX1:OCTAVE) 2:OCTAVE (FX2:OCTAVE) 3:OCTAVE (FX3:OCTAVE)	TYPE
	-2OCT
	-1OCT
	D.LEVEL
	RANGE
	OC.LEVEL (POLY OCTAVE LEVEL)
1:OC BASS (FX1:OCTAVE BASS) 2:OC BASS (FX2:OCTAVE BASS) 3:OC BASS (FX3:OCTAVE BASS)	2-Oct
	1-Oct
	D.LEVEL
1:OVRTON (FX1:OVERTONE) 2:OVRTON (FX2:OVERTONE) 3:OVRTON (FX3:OVERTONE)	LOWER (LOWER LEVEL)
	UPPER (UPPER LEVEL)
	UNISON (UNISON LEVEL)
	D.LEVEL
	DETUNE
	LO
	HI
1:OVRTON (FX1:OVERTONE) 2:OVRTON (FX2:OVERTONE) 3:OVRTON (FX3:OVERTONE)	OUTPUT (OUTPUT MODE)
	RATE
	DEPTH
	WAVEFORM
1:PHASER (FX1:PHASER) 2:PHASER (FX2:PHASER) 3:PHASER (FX3:PHASER)	E.LEVEL
	DIR MIX
	TYPE
1:PHASER (FX1:PHASER) 2:PHASER (FX2:PHASER) 3:PHASER (FX3:PHASER)	STAGE
	RATE
	DEPTH
	RESO (RESONANCE)
	MANUAL
	LO DAMP
	HI DAMP
	LO CUT
	HI CUT
	BI-PHASE
	WAVEFORM
	STEP (STEP RATE)
	SEPARATE (SEPARATION)
	E.LEVEL
	DIR MIX

設定値 (カテゴリー)	設定値 (ターゲット)
1:P.SHIFT (FX1:PITCH SHIFT) 2:P.SHIFT (FX2:PITCH SHIFT) 3:P.SHIFT (FX3:PITCH SHIFT)	VOICE
	1:PITCH
	1:FINE (1:PITCH FINE)
	1:FEEDBK (1:FEEDBACK)
	1:PRE-DL (1:PRE-DELAY)
	1:LEVEL
	1:MODE
	2:PITCH
	2:FINE (2:PITCH FINE)
	2:PRE-DL (2:PRE-DELAY)
	2:LEVEL
	2:MODE
1:RNG MOD (FX1:RING MOD) 2:RNG MOD (FX2:RING MOD) 3:RNG MOD (FX3:RING MOD)	D.MODE
	D.LEVEL
	INTELLI (INTELLIGENT)
	FREQ (FREQUENCY)
	MOD RATE (FREQUENCY MOD RATE)
	MOD DEPT (FREQUENCY MOD DEPTH)
1:ROTARY (FX1:ROTARY) 2:ROTARY (FX2:ROTARY) 3:ROTARY (FX3:ROTARY)	E.LEVEL
	DIR MIX
	SPEED (SPEED SELECT)
	SLOW (SLOW RATE)
	FAST (FAST RATE)
	RISE TIME
	FALL TIME
	MIC DIST (MIC DISTANCE)
	ROT/HORN (ROTOR/HORN BALANCE)
	DRIVE
1:SITAR (FX1:SITAR SIM) 2:SITAR (FX2:SITAR SIM) 3:SITAR (FX3:SITAR SIM)	E.LEVEL
	DIR MIX
	SENS
	DEPTH
	RESO
	BUZZ
1:SLICER (FX1:SLICER) 2:SLICER (FX2:SLICER) 3:SLICER (FX3:SLICER)	TONE
	E.LEVEL
	DIR MIX
	PATTERN
	RATE
	ATTACK
1:SL GEAR (FX1:SLOW GEAR) 2:SL GEAR (FX2:SLOW GEAR) 3:SL GEAR (FX3:SLOW GEAR)	DUTY
	TRIGGER
	E.LEVEL
	DIR MIX
1:SG BASS (FX1:SLOW GEAR BASS) 2:SG BASS (FX2:SLOW GEAR BASS) 3:SG BASS (FX3:SLOW GEAR BASS)	SENS
	RISE TIME
	LEVEL
1:SG BASS (FX1:SLOW GEAR BASS) 2:SG BASS (FX2:SLOW GEAR BASS) 3:SG BASS (FX3:SLOW GEAR BASS)	SENS
	RISE TIME
	LEVEL
1:S-HOLD (FX1:SOUND HOLD) 2:S-HOLD (FX2:SOUND HOLD) 3:S-HOLD (FX3:SOUND HOLD)	TRIGGER
	RISE TIME
	LEVEL

設定値 (カテゴリー)	設定値 (ターゲット)
1:S-BEND (FX1:S-BEND) 2:S-BEND (FX2:S-BEND) 3:S-BEND (FX3:S-BEND)	TRIGGER
	PITCH
	RISE TIME
	FALL TIME
1:TCH WAH (FX1:TOUCH WAH) 2:TCH WAH (FX2:TOUCH WAH) 3:TCH WAH (FX3:TOUCH WAH)	FILTER (FILTER MODE)
	POLARITY
	SENS
	FREQ (FREQUENCY)
	RESO (RESONANCE)
	DECAY
	E.LEVEL
1:TW BASS (FX1:TOUCH WAH BASS) 2:TW BASS (FX2:TOUCH WAH BASS) 3:TW BASS (FX3:TOUCH WAH BASS)	DIR MIX
	FILTER (FILTER MODE)
	POLARITY
	SENS
	FREQ (FREQUENCY)
	RESO (RESONANCE)
1:TREM (FX1:TREMOLO) 2:TREM (FX2:TREMOLO) 3:TREM (FX3:TREMOLO)	DECAY
	E.LEVEL
	DIR MIX
	RATE
	DEPTH
	WAVEFORM
	TRIGGER
1:VIBRAT (FX1:VIBRATO) 2:VIBRAT (FX2:VIBRATO) 3:VIBRAT (FX3:VIBRATO)	RISE TIME
	E.LEVEL
	DIR MIX
	RATE
	DEPTH
	COLOR
REVERB	TRIGGER
	RISE TIME
	E.LEVEL
	DIR MIX
	ON/OFF
	TYPE
	TIME
	DENSITY
	PRE-DELY (PRE-DELAY)
	TONE
	E.LEVEL
	D.LEVEL
	LO CUT
	HI CUT
REV SHIMR (REVERB SHIMMER)	LO DAMP
	HI DAMP
	MOD RATE
	MOD DEPT (MOD DEPTH)
	DUCK SNS
	DUCK PRE (DUCK PRE DEPTH)
1:PITCH	DUCK PST (DUCK POST DEPTH)
	1:LEVEL
	2:PITCH
	2:LEVEL

設定値 (カテゴリー)	設定値 (ターゲット)
REV DUAL (REVERB DUAL)	1:TYPE
	1:TIME
	1:PRE-DL (1:PRE-DELAY)
	1:DENSTY (1:DENSITY)
	1:TONE
	1:LEVEL
	1:LO CUT
	1:HI CUT
	2:TYPE
	2:TIME
	2:PRE-DL (2:PRE-DELAY)
	2:DENSTY (2:DENSITY)
	2:TONE
	2:LEVEL
REV TECO (REVERB TERA ECHO)	2:LO CUT
	2:HI CUT
	MODE
	SPREAD (SPREAD TIME)
PEDAL FX	FEEDBACK
	TRIGGER
	ON/OFF
	TYPE
PDL BEND (PEDAL BEND)	E.LEVEL
	DIR MIX
	PITCHMIN (PITCH MIN)
PDL WAH (PEDAL WAH)	PITCHMAX (PITCH MAX)
	PDL POS (PEDAL POSITION)
	WAH TYPE
FOOT VOL (FOOT VOLUME)	PDL POS (PEDAL POSITION)
	PDL MIN (PEDAL MIN)
	PDL MAX (PEDAL MAX)
	VOL MIN (VOLUME MIN)
DIVIDER 1 DIVIDER 2 DIVIDER 3	VOL MAX (VOLUME MAX)
	CURVE (VOLUME CURVE)
	PDL POS (PEDAL POSITION)
	MODE
	CHANNEL (CHANNEL SELECT)
	A:DYNAMC (A:DYNAMIC)
	A:SENS (A:DYNAMIC SENS)
	A:FILTER
	A:CUTOFF (A:CUTOFF FREQUENCY)
	B:DYNAMC (B:DYNAMIC)
	B:SENS (B:DYNAMIC SENS)
	B:FILTER
	B:CUTOFF (B:CUTOFF FREQUENCY)
	MODE
MIXER 1 MIXER 2 MIXER 3	A:LEVEL
	B:LEVEL
	A/B BAL (A/B BALANCE)
	SPREAD
	ST LINK (STEREO LINK)
SND/RET1 (SEND/RETURN 1) SND/RET2 (SEND/RETURN 2)	ON/OFF
	MODE
	SEND (SEND LEVEL)
	RETURN (RETURN LEVEL)
LOOPER	ADJUST
	PLAY LVL (PLAY LEVEL)

設定値 (カテゴリー)	設定値 (ターゲット)
AMP CTL (AMP CONTROL)	AMP CTL 1
	AMP CTL 2
MASTER	PATCH LV (PATCH LEVEL)
	BPM
	KEY
	CARRYOVR (CARRYOVER)
	BS MODE (BASS MODE)
SUB OUT	LEVEL (OUTPUT LEVEL)
TUNER	ON
PATCH	PATCH (PATCH SELECT)
USB AUDIO	OUT MIXLV (OUTPUT MIX LEVEL)
	SUB MIXLV (SUB OUT MIX LEVEL)
OUT GEQ L (OUTPUT GLOBAL EQ L) *1 OUT GEQ R (OUTPUT GLOBAL EQ R) *1 SUB GEQ L (SUB OUT GLOBAL EQ L) *1 SUB GEQ R (SUB OUT GLOBAL EQ R) *1	LO GAIN
	MID GAIN
	HI GAIN
	LEVEL
PREAMP *2	TYPE
	GAIN
	BASS
	MIDDLE
	TREBLE
TOTAL RV (TOTAL REVERB)	LEVEL
	THRESHLD
INPUT	INPUT L
	INPUT R

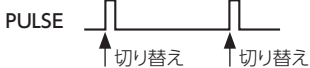
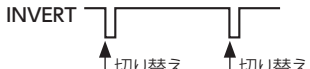
*1 STEREO LINK が ON の場合はステレオで動作します。

*2 ディバイダーで有効になっているチャンネルの AIRD PREAMP を操作することができます。複数のチャンネルが有効の場合は AIRD PREAMP 1 が優先されます。

パラメーター	設定値	説明
KNOB LOCK	OFF、ON	つまみの操作を無効にするかどうか設定します。ON に設定するとつまみの操作が無効になります。

※ [EXIT] ボタンと [▶] ボタンを同時に押しても、つまみの操作を無効にすることができます。有効にするには再度 [EXIT] ボタンと [▶] ボタンを同時に押します。

AMP CONTROL

パラメーター	設定値	説明
AMP CTL1 AMP CTL2	AMP CTL 1, 2 端子の動作を設定します。	
	LATCH	ラッチ動作
	PULSE	パッチ切り替え時、パルスを送信 
	INVERT	INVERT 

※ CTL 4, 5 SETTING が AMP CTL のときに有効です。

EXP HOLD

パラメーター	設定値	説明
EXP1 (EXP1 HOLD) EXP2 (EXP2 HOLD)	OFF	パッチを切り替えたとき、EXP PEDAL 1/2 の FUNCTION (P.33) の操作状態は反映されません。
	ON	パッチを切り替えたとき、EXP PEDAL 1/2 の FUNCTION (P.33) が切り替え前のパッチと同じ場合はその操作状態が反映されます。 たとえば切り替え前と後のパッチで EXP PEDAL FUNCTION が共に FOOT VOLUME の場合は、切り替え時のペダルの位置（傾き）での音量が、パッチ切り替え後も維持されます。ここで切り替え後のパッチが WAH に設定されている場合は、音量はパッチに設定されている値となり、ワウ効果が現在のペダルの位置（傾き）を反映した値で得られます。

GROUND LIFT

パラメーター	設定値	説明
OUTPUT		アンプや他のエフェクターを接続したときにハム・ノイズが発生することがあります。そのようなとき、端子のグラウンドを GT-1000CORE のシャーシから切り離すことでノイズが低減される場合があります。
	GND	OUTPUT L, R 端子のグラウンドをシャーシに接続します（グラウンド・リフトなし）。
	LIFT	OUTPUT 端子のグラウンドをシャーシから切り離します。
SEND RETURN		SEND 1, 2 端子と RETURN 1, 2 端子のグラウンドを GT-1000CORE のシャーシと接続するか、切り離すかを設定します。
	TYPE1	SEND 1, 2 端子、RETURN 1, 2 端子のグラウンドをシャーシに接続します（グラウンド・リフトなし）。
	TYPE2	SEND 1, 2 端子のグラウンドをシャーシから切り離し（グラウンド・リフト）、RETURN 1, 2 端子のグラウンドをシャーシに接続します（グラウンド・リフトなし）。
	TYPE3	SEND 1, 2 端子のグラウンドのグラウンドをシャーシに接続し（グラウンド・リフトなし）、RETURN 1, 2 端子のグラウンドをシャーシから切り離します（グラウンド・リフト）。

※ SEND1 SETTING、SEND2 SETTING を SEND として使用し、正しく音が出ない場合は SEND RETURN の設定を TYPE 1 に変更してください。

OTHER

パラメーター	設定値	説明
LCD CONTRAST		ディスプレイの文字の明るさを調節します。
	1 ~ 10	値が大きくなるほど明るさが増します。
SEND1 SETTING、SEND2 SETTING		SEND、RETURN 端子の使い方を設定します。
	SEND	SEND、RETURN 端子として使用します。 SEND 端子と RETURN 端子の間に外部エフェクターを接続して、GT-1000CORE のエフェクトの一部として使用することができます。
	SUB OUT	SEND 端子を SUB OUT 端子として使用します。 OUTPUT 端子とは別の信号を PA 機器などに出力することができます。 このとき、RETURN 端子は AUX IN 端子として働きます。入力された信号は GT-1000CORE のエフェクターを通した音とともに OUTPUT 端子から出力されます。 ※ RETURN 端子にプラグを挿さないと SUB OUT に送った信号が OUTPUT にも出力されます。ご注意ください。
	SUB OUT, AUX MUTE	SEND 端子を SUB OUT 端子として使用します。 OUTPUT 端子とは別の信号を PA 機器などに出力することができます。 RETURN 端子に入力した信号は出力されません。
CTL 4,5 SETTING		CTL 4,5/EXP 2 端子の使い方を設定します。
	CTL IN	CTL 4, 5、または EXP 2 端子として動作します。 フットスイッチやエクスプレッション・ペダルを接続すると、様々なパラメーターをコントロールすることができます。
	AMP CTL	AMP CTL 1,2 端子として動作します。 ギター・アンプのチャンネル切り替え端子に接続すると、GT-1000CORE からチャンネルを切り替えることができます。

※ SEND1 SETTING、SEND2 SETTING を SEND として使用し、正しく音が出ない場合は SEND RETURN の設定を TYPE 1 に変更してください。

AUTO OFF

本機は、演奏や操作をやめてから一定時間（初期値：20 分）が経過すると、省エネルギーのため自動的に電源が切れます。

- 自動的に電源が切れると、保存していないデータは失われます。残しておきたいデータはあらかじめ保存しておいてください。
- 自動的に電源が切れないようにするには、設定をオフにしてください。ただし設定をオフにすると、消費電力量の増加につながります。
- 自動的に切れた電源を再び入れるときは、本機の電源を入れ直してください。

パラメーター	設定値	説明
AUTO OFF	20MIN	演奏や操作をやめてから 20 分経過すると自動的に電源が切れます。 ※ 工場出荷時の設定です。
	1HOUR	演奏や操作をやめてから 1 時間経過すると自動的に電源が切れます。
	5HOURS	演奏や操作をやめてから 5 時間経過すると自動的に電源が切れます。
	10HOURS	演奏や操作をやめてから 10 時間経過すると自動的に電源が切れます。
	OFF	自動で電源が切れません。

FACTORY RESET

GT-1000CORE を工場出荷時の状態に初期化します。

パラメーター	設定値	説明
FROM, TO	SYSTEM	システム・パラメーターの設定内容
	U001 ~ U250	パッチ・ナンバー U001 ~ U250 の設定内容
	STOMPBOX	STOMPBOX の設定内容

TUNER

チューナーの設定をします。

メモ

PAGE [◀] [▶] ボタンで、チューナーの表示を切り替えることができます。

モノフォニック／ポリフォニック表示



モノフォニック表示



ポリフォニック表示



トゥルー・テンペラメント表示



※ このモードはトゥルー・テンペラメントに対応したギター用のチューニングモードです。

パラメーター	設定値	説明
MODE (TUNER MODE)	NORMAL、STREAM	モノフォニック・チューナーのメーターの表示方法を設定します。
PITCH	435 ~ 445 Hz (初期値 : 440 Hz)	基準ピッチを設定します。

パラメーター	設定値	説明
OUTPUT	MUTE	チューニング中に音を出しません。
	BYPASS	チューニング中に GT-1000CORE に入力されたギターの音をそのまま出力します。すべてのエフェクトがオフの状態です。
	THRU	現在のエフェクト音のままチューニングできます。 ※ モノフォニック・チューナーのみ。
TYPE	6-REG (6-REGULAR)、 6-DROP D、 7-REG (7-REGULAR)、 7-DROP A、 4-B REG (4-B REGULAR)、 5-B REG (5-B REGULAR)	ポリフォニック・チューナーのチューニングの種類を選びます。
OFFSET	-5 ~ -1、---	ポリフォニック・チューナーの基準音をスタンダード・チューニングから半音単位で変更します。

METRONOME

メトロノームの設定をします。

※ メトロノーム音の出力先を選ぶことができます。

※ [1] つまみを押すと、メトロノームの BPM をマスター BPM の値に合わせることができます。

パラメーター	設定値	説明
BPM	20 ~ 250	テンポを設定します。
BEAT	1/1 ~ 8/1、 1/2 ~ 8/2、 1/4 ~ 8/4、 1/8 ~ 8/8	拍子を設定します。
OFF/ON	OFF、ON	メトロノームをオン／オフします。
LEVEL	0 ~ 100	メトロノームの音量を設定します。

音色を保存する (WRITE)

パッチを保存する (パッチ・ライト)

作ったパッチを保存したい場合は、以下の手順でユーザー・パッチに保存してください。パッチを保存しないと、電源を切ったり、パッチを切り替えたりしたときにエディットした内容が失われます。

1. [WRITE] ボタンを押します。



2. [1] つまみを押して「WRITE」(PATCH WRITE) を選びます。



3. [1] つまみで、保存先 (U001 ~ U250) を選びます。

[3] ~ [5] つまみと、[SELECT] つまみで、名前を変更することができます。

名前を付けるには？

[SELECT] つまみでカーソルを移動して、[5] つまみで文字を変更することで、パッチ名を変更することができます。

操作子	動作
[3] つまみを回す	文字種選択
[3] つまみを押す	一文字削除 (デリート)
[4] つまみを回す	小文字・大文字
[4] つまみを押す	一文字挿入 (インサート)
[5] つまみを回す	文字の変更
[SELECT] つまみを回す	カーソルの移動

4. もう一度 [WRITE] ボタンを押します。



パッチが書き込まれます。

パッチを入れ替える (パッチ・エクスチェンジ)

ユーザー・パッチ同士を入れ替えて、パッチの並びを変えることができます。

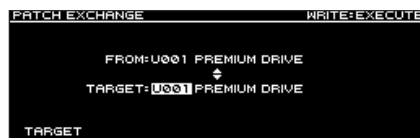
1. 入れ替えたいパッチを選びます。

2. [WRITE] ボタンを押します。

3. [2] つまみを押して「EXCHANGE」(PATCH EXCHANGE) を選びます。

4. [1] つまみで、入れ替えるもう一方のユーザー・パッチを選びます。

※ 入れ替え操作を中止するときは、[EXIT] ボタンを数回押してください。プレイ画面に戻ります。



5. もう一度 [WRITE] ボタンを押します。

確認画面が表示されます。



6. [5] つまみを押します。



パッチが入れ替わります。入れ替え操作を中止するときは [4] つまみを押します。

パッチを初期化する (パッチ・イニシャライズ)

ユーザー・パッチの各エフェクトを標準的なセッティングにすること(初期化)ができます。最初からパッチを作りたいときに便利です。

注意

初期化をすると、そのパッチは失われます。

1. [WRITE] ボタンを押します。
2. [3] つまみを押して「INITIALIZE」(PATCH INITIALIZE) を選びます。



3. [1] つまみで、初期化したいユーザー・パッチを選びます。

※ 初期化を中止するときは、[EXIT] ボタンを数回押してください。プレイ画面に戻ります。

4. もう一度 [WRITE] ボタンを押します。

確認画面が表示されます。



5. [5] つまみを押します。



パッチが初期化されます。初期化を中止するときは [4] つまみを押します。

パッチを挿入する (パッチ・インサート)

ユーザー・パッチのどの位置にもパッチを挿入 (インサート) することができます。

たとえば、パッチ U001 を U002 にインサートさせると、パッチ U002 以降は 1 つパッチ番号が後ろにシフトします。(パッチ U002 は U003 になります)。

注意

インサートを実行すると、最後のユーザー・パッチ (U250) は削除されます。

1. [WRITE] ボタンを押します。
2. [4] つまみを押して「INSERT」(PATCH INSERT) を選びます。



3. [1] つまみで、挿入する先のユーザー・パッチを選びます。

※ パッチの挿入を中止するときは、[EXIT] ボタンを数回押してください。プレイ画面に戻ります。

4. もう一度 [WRITE] ボタンを押します。

確認画面が表示されます。



5. [5] つまみを押します。

指定した位置にパッチが挿入されます。挿入を中止するときは [4] つまみを押します。

